

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-4-1

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	印刷費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月7日										
場所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年3月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							3,072
	(A)										3,072

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-4-1

領収証

17年 03月分 129 年 4月 7日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当

新規購読者の紹介で5千円分のギフトカード進呈。
『お友達紹介キャンペーン』実施中です。

（平成29年政務活（平成29年度政務活動費） 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-4-2
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	印刷費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月9日										
場 所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)										
活動の概要・支出目的	聖教新聞代金 2017年3月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										1,934
											1,934

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-4-2

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

領収日 4月9日

2017年3月分

領収金額 ¥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422



お申込No. 16015-09373 (396)

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-4-3
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2017年4月9日										
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所										
活動の概要・ 支出目的	北陸中日新聞代金 2017年3月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	
				0							
	(A)									2,988	
										活動費計(B)	0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

島村 進 様

2017年 3月分
お問合せ№. 33813
(2)1673.00集金

福岡町江尻 5 6 4 - 3

領収名	数量	金額	備考
北陸中日新聞	1	2,988	
			合計金額 2,988円

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店
高岡市運美町3-1(北陸181新築)
TEL: 23-7798
FAX: 23-7782

(証券№. 87-2017/03/21 19:53:14)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-4-4
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月19日										
場所・支出先	日本郵便株式会社、福岡郵便局										
活動の概要・支出目的	「島村 進 レポート No.2」労組への郵送代金										
上記活動に要した経費	航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鉄道・バス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タクシー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宿泊料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	駐車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有料道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	食事代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
											6,835
											(A)
											6,835
											活動費計(B)
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書
毎度ありがとうございます
島村 進 様

[別納引受] 第一種定形外 @140	21通	69.0g ¥2,940
小計		¥2,940
第一種定形外 @205	19通	121.5g ¥3,895
小計		¥3,895
郵便物引受合計通数	40通	
課税計 (内消費税等)		¥6,835 ¥506)
非課税計		¥0
合計 お預り金額 おつり		¥6,835 ¥10,000 ¥3,165

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年 4月19日 9:06
担当：[REDACTED]
発行No. I70419A0342 端N47箱01
連絡先：福岡郵便局
TEL:0766-64-2962

郵便局からのお知らせ

**ご注意
ください!**

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。
レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-4-5

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月20日										
場所・支出先	ギャラリー・雅風 代表 東澤 光明										
活動の概要・支出目的	3月議会、3.17予算特別委員会の写真撮影										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-4-5

領収証

29年 4月 20日

梶 村 様

金額		3	7	0	0	0
----	--	---	---	---	---	---

但し、上記の金額正に領収致しました。

株式会社 撮景 データーズ
ギャラリー 雅風

代表 東澤 光明

〒939-2341 富山県富山市八尾町上新町2715-1



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-4-6
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月21日										
場所・支出先	株式会社 北日本新聞サービスセンター										
活動の概要・支出目的	「島村 進 レポート No.2」高岡市福岡地区への新聞折込代金										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							
	(A)										17,208

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-4-6

C No 34702

領 収 書

社民党無所属 島村 進 様

印
紙

金額									
					¥	1	7	2	0

但し島村進レポート No2 折込 福岡地区 2,570 枚
上記の金額を領収いたしました

現金
 小切手

平成 29 年 4 月 21 日

折込料

消費税



株式会社 北日本新聞サービスセンター

- 本 社 〒939-2708 富山市婦花町南本郷10-7 TEL (076) 421-8686 FAX (076) 421-1452
- 高岡本社 〒933-0806 高岡市赤穂父5-9-4 TEL (0766) 26-6738 FAX (0766) 23-3408
- 新川本社 〒937-0041 魚津市桂島5-82-1 TEL (0765) 23-9600 FAX (0765) 23-0922
- 砺波本社 〒939-1363 砺波市大館美2-129 TEL (0763) 32-2012 FAX (0763) 33-1033

取扱者



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

2017-4-7

富山県議会社民党・無所属議員会

島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公庫印報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月21日										
場所・支出先	富山新聞折込センター										
活動の概要・支出目的	「島村 進 レポート No.2」 高岡市福岡地区への新聞折込代金										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-4-7

領 収 証

No. 17157

社民党、無所属
島村 進 殿

平成 29年 4月 21 日

¥ 4,914 -

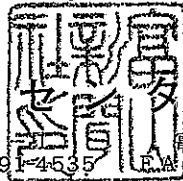
収 入
印 紙

但し 平成29年 4月 24日分 折込料として領収致しました。

内容
記入
島村進様へ NO. 2号
福岡地域折込代金として

現 金 4,914 -
小 切 手
手 形
振 込
そ の 他

富山新聞折込



扱者印

富山センター 〒930-0084 富山市大手町5丁目1番1号 富山新聞会館1F
TEL (076)491-4535 FAX (076)491-4812
高岡センター 〒933-0057 高岡市広小路1丁目5番1号 富山新聞高岡会館1F
TEL (0766)24-6956 FAX (0766)26-9337

※ センター印および取扱者印のないものは無効とします。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 社民党・無所属議員会

整理番号	2017-4-8
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月21日										
場所・支出先	読売新聞 福岡 所長 野口忠雄										
活動の概要・支出目的	「島村 進 レポート No.2」 高岡市福岡地区への新聞折込代金										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							
	(A)										7,020

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

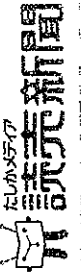
領 収 証

29年 4月分
01-007 (No. 35)
社民党・無所属 島村 進 様 照会No. (241)
江尻 504-3

取組名	部数	金額
島村 進 レポートNo.2	1	7,020
福岡地区折込代金		
1,300 部		
合計金額		7,020円

領収書に記載の金額が正しいことを確認し、上記の金額正に領収致しました。

日頃、読売新聞ご愛読ありがとうございます。同項
ます。まごころ配達、スタッフ一同
張りますので、宜しくお願い致します。
読売新聞 福岡 所長 野口忠雄
福岡市福岡区下段新301
TEL 0768-64-2235
FAX 0768-64-5696



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-4-9

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年4月25日										
場所・支出先	有限会社 新興プリント										
活動の概要・支出目的	「島村 進 レポート No.2」(2017.4月)の印刷費用										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	0	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	0
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-4-9 ①

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

納品書

年月日	担当者	伝票番号
2017年 4月 18日		N01480

富山県議会社民党・無所属議員会 島村進
様

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070
富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※ 9/20より振込先の支店が変更になりました

お客様番号

毎度ありがとうございます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考		
島村進レポート No.2	4色刷り	11,500	部		360,000			
摘要		合計	税抜	360,000	税額	28,800	総額	¥388,800

請求書

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

年月日	担当者	伝票番号
2017年 4月 18日		N01480

富山県議会社民党・無所属議員会 島村進
様

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070
富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※ 9/20より振込先の支店が変更になりました

お客様番号

毎度ありがとうございます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考		
島村進レポート No.2	4色刷り	11,500	部		360,000			
摘要		合計	税抜	360,000	税額	28,800	総額	¥388,800

2017-4-9 (日)

振込依頼書
(兼 預金払戻請求書)

振込依頼日: 2017年4月5日

振込依頼先: 高山市

振込金額 (漢字) 左つめてご記入ください。

銀行 (普通 口座) 左つめてご記入ください。

振込先 (漢字) 左つめてご記入ください。

振込金額 (数字) 左つめてご記入ください。

振込先 (数字) 左つめてご記入ください。

振込金額 (漢字) 左つめてご記入ください。

振込先 (漢字) 左つめてご記入ください。

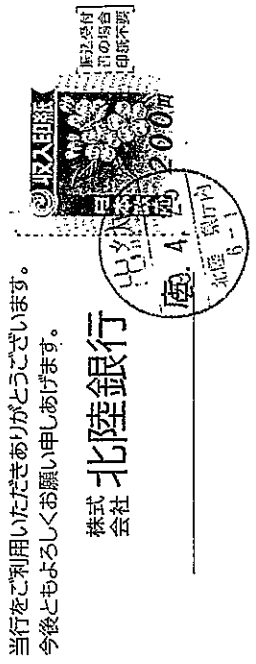
電信報

振込金額のうち
未決済小切手
万が一小切手が決済されなかつた場合はその金額の振込を
取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込依頼日に記帳伝送等の不備があった場合には、振込等のため原因が遷延することがあります。
○やむを得ない理由による通帳機器・回線の障害等によって振込が遷延することがありますのでご了承ください。
○この振込は、振込規定により取り扱います (振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
○振込依頼日は、なるべく午後2時までにお届けください。この時刻以降のお届け分は、翌営業日のお取扱いとさせていただきます。
○組戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手料をいただきます。

振込手数料 (振込額)	3万円未満	3万円以上	その他
本支店	(324)	(540)	
他行	(648)	(864)	

為 (203)5017 AS 2/2 28.12 (27.3) 200組×3,500 (円)



当行をご利用いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社 北陸銀行

誰もが幸せに生きる富山県
未来への希望あふれる高岡市!

議会活動報告

島村 進レポート



発行責任者 富山県議会議員 社民党 無所属議員会 島村 進

2017年4月 No.2

平成29年度 予算が決定!

新年度の委員会所属や諸役員を決定 (平成29年度～30年度)

今定例会において、議会の諸役員や委員会所属等の変更がありました。新たな議長に稗苗清吉(魚津市)、副議長には渡辺守人(高岡市)が就任されました。

私の所属委員会など

- ☆ 常任委員会の所属… 厚生環境委員会
- ☆ 特別委員会の所属… 産業基盤強化特別委員会
- ☆ 議会から選出する審議会委員等
 - ・ 北陸地方開発促進協議会
 - ・ 加越能バス(株)参与会
- ☆ 政策討論委員会

会派所属議員の所属委員会等について

- 菅沢 裕明
 - ・ 県監査委員
 - ・ 経営企画委員会
 - ・ 次世代人材育成確保特別委員会
 - ・ 北陸新幹線建設促進北信越五県議員協議会
 - ・ 北陸電力(株)参与会
- 清谷 清
 - ・ 経済建設委員会
 - ・ 産業基盤強化特別委員会
 - ・ 北陸新幹線建設促進北信越五県議員協議会
 - ・ あいの風とやま鉄道(株)参与会
- 井加田まり
 - ・ 経済建設委員会(委員長)
 - ・ 議会運営委員会
 - ・ 総合交通対策特別委員会
 - ・ 都市計画審議会
 - ・ 北陸地方開発促進協議会
- 岡崎 信也
 - ・ 農林水産委員会
 - ・ 議会運営委員会
 - ・ 総合交通対策特別委員会
 - ・ 都市計画審議会
 - ・ 政策討論委員会

平成29年2月定例会は、2月27日から3月24日に開催され、平成29年度予算として一般会計で5,474億4,188万円、特別会計で1,734億2,234万1千円の合計7,208億6,422万1千円の新年度予算案などが審議され、全議案が可決・承認された。

社民党・無所属議員会としては、この間「ダムに頼らない治水対策」を検討すべきとして「利賀ダム建設の再検討」を求めてきましたが、新年度予算案に、利賀ダムの本体工事に係る「国直轄事業負担金4億9千万円」が計上されており一般会計予算に反対した。また、「富山県立大学看護学部教育棟新築工事」の入札結果について、共同企業体一者入札で落札率99.4%であるため、公正な競争や透明性の確保に問題があるとして反対した。

私は3月17日に「予算特別委員会」で質問に立ち、

- ①「県民生活の現状について」所得の減少による貧困化が進行している事を指摘し、新年度予算に生活支援関係事業をどう盛り込んだのか
- ②「子ども医療費の無償化について、県として中学校3年生までの無償化に踏み切るべき」と知事に質した
- ③「生活保護施策と生活困窮者自立支援事業」について、その現状と支援体制の整備について質した
- ④「発達障害」への支援強化について、平成28年の発達障害者支援法の改正を踏まえて、本県における取り組みの推進状況や課題について質した
- ⑤「能越自動車道の利便性向上」について、福岡料金所廃止後も小矢部東本線料金所での料金の値上げがないよう要望した。



3.17予算特別委員会での質問

「発達障害」への支援強化について

問 1

市町村が行う母子保健法に基づく、健康診査時における発達障害の早期発見と適切な支援の実施状況は。

厚生部長

① 県では、県内の小児科医や精神科医、市町村担当者等の協力を得て、国に先駆けて平成20年3月に「発達障害児スクリーニングマニュアル」を策定し、市町村の健診時に発達障害児が早期発見できるよう支援してきた。

平成27年度の実績で、「要精健」「要治療」「治療中」など医師の診断が必要とされた幼児は、県全体では1歳6ヶ月児で22名(0.3%)、3歳児で122名(1.6%)となっている。

② ただし、健診は2～3時間と短く、当日の状態だけでは判断しづらい場合も多いことから、市町村では、言動や行動、生活習慣などの項目で、当面発達の経過を見る必要があると判断した幼児を

「要観察」と判定しており、医療圏ごとの3歳児検診での要観察者数と率は、新川で188人(22.4%)、富山で440人(11.6%)、高岡で209人(9.2%)、砺波で268人(28.3%)となっている。しかし、短い健診時間の中では判定できない場合が多いことや、幼児の発達には個人差があるため、健診で「要観察」となっても直ちに発達障害児とされるものではありません。



◀発達障害への支援を質す

問 2

市町村教育委員会が行う学校保健安全法に基づく、健康診断時における発達障害の早期発見と適切な支援の実施状況と課題は。

教育長

① いわゆる就学時健診における発達障害の早期発見に向けた取り組みは、いずれの市町村においても事前に地区相談会の実施や幼稚園などへの状況確認を行ったうえで、健診当日発達検査を行っている。

平成28年度の健診時における医療圏ごとの発達

障害を含め特別な支援が必要と思われる子どもの数は、新川で145人(17.1%)、富山で335人(8.2%)、高岡で78人(3.5%)、砺波で78人(7.7%)ですが、この子どもたちが直ちに発達障害児とされるものではありません。

② 特別な支援が必要と思われる子どもの保護者の方々に対しましては、相談会への参加や医療機関での診察を勧めておりますけれども、保護者の方々の理解が得られず、相談会への参加や受診に至らないケースも多いことや、発達障害の専門医が少ないこと等が課題である。

問 3

発達障害児がその年齢及び能力に応じ、かつその特性を踏まえた十分な教育が行われる様にする。「個別の教育支援計画」「個別の指導に関する計画」の策定状況は。

教育長

① 「個別の教育支援計画」は、各学校が関係機関と連携して乳幼児期から学校卒業後までの長期的な視点に立って、発達障害を含む障害のある児童生徒に一貫して適切な教育的支援を行う為に作成するものである。

この計画を作成している本県の公立学校の割合は、平成27年度において小学校で72.5%、中学校で77.8%、高校で25.6%であり、いずれも全国平均を下回っている。

② また「個別の指導に関する計画」は、各学校が障害のある児童生徒の教育的ニーズに対応して、指導目標や指導内容、方法などについて個別に作成するものであり、この計画を作成している公立学校の割合は、小学校で97.4%、中学校で95.1%、高校で41.9%であり、こちらの方は、いずれも全国平均を上回っている。

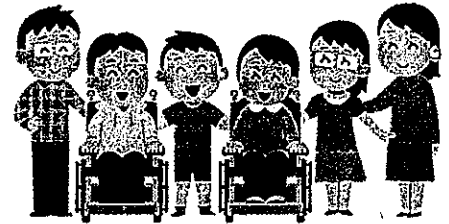
問 4

新潟県では、発達障害者支援の取組みの普及や支援体制の整備を図る為「発達障害者支援体制の整備に関する基本方針とアクションプラン」を作成しているが、本県ではどうか。

知事

来年度改定する、第5期「障害福祉計画」について、今後示される国の基本指針では、活動指標として、昨年の発達障害者支援法の改正を踏まえ、新たに県発達障害者支援センターの「相談件数や関係機関への助言件数」、また「関係機関や

地域住民への研修・啓発件数」等を加えて、発達障害者支援の充実を図る方向で検討が行われている。この3月末までに大臣告示があると伺っている。本県の計画においても、発達障害に関する新たな指標や目標値の設定をして、またその達成に向けた取り組み等について盛り込むこととしている。



県民生活、所得減少で貧困化が進んでいないか

問

平成27年の「国民生活基礎調査」結果では、全世帯の平均所得が541万9千円で、ピーク時の平成6年と比べると122万3千円も減少している。20年前とは世帯構成の違いはあるにしても、生活の単位は世帯であり県民生活の貧困化が進行しているのではないかと考えている。

厚生部長

① 1世帯当たりの全世帯平均所得は、平成6年の664.2万円から、平成26年541.9万円と低下している。また「児童がいる世帯」では平成6年が758.6万円から平成26年712.9万円と45.7万円減と緩やかに低下している。「高齢者世帯」では平成6年305万円から平成26年297.3万円と7.7

万円減となっている。

全世帯で低下しているのは、平均世帯人員が少なくなっている事によるものであり、世帯1人当たり所得は平成6年の216.4万円から平成26年は211万円と5万円程度の減であり、ほぼ横ばいである。

② 「年収300万円未満の世帯割合」も、北陸では平成26年で25.6%ですが、その割合はリーマンショックの平成22年をピークに下がってきており、全国で最も低い。

③ 本県の一人当たり県民所得は平成25年度315.9万円と全国7位であり、また有業率や正規雇用率をはじめ高校生の就職内定率も全国トップクラスで、生活保護率も全国最下位で推移しており、本県では貧困化が進んでいるとまでは必ずしも言えないのではないかと考えている。

能越自動車道の利便性向上について

問

福岡本線料金所の廃止後も、小矢部東本線料金所の料金を210円に据え置く案を検討しては。

土木部長

委員ご提案の仮に小矢部東本線料金所での料金を同じ210円とした場合、福岡本線料金所の撤去で年間約8千万円の経費が節減できますが、料金収入が料金所が2ヶ所から1ヶ所となり概ね約5億3千万円となり、一方では小矢部砺波 JCT～高

岡 IC 間の維持管理業務は引き続き約4億3千万円必要であり、償還に充てられるのは約1億円となり、仮に料金徴収期間を延長しても、償還が進まないと思われる。



▲ 廃止予定の福岡料金所

県として中学3年生までの医療費無償化を！

問

全市町村が中学3年生までの医療費の無償化を実施する事を重く受け止め、県の医療費助成制度について中学3年生までの無償化に踏み切るべきと考えるがどうか。

は14市町村が中学3年生まで、1町は18歳までを助成対象としている。

従って、仮に県の医療費助成制度の対象を中学3年生まで拡充したとしても、基本的には市町村の財政負担が軽減されるが、子育て家庭の負担軽減には結びつかないので、むしろ県が子育て応援券の配布事業等を別途実施する方が、経済的負担の軽減効果が高いと考えている。

③ また、少子化対策は国全体の課題でもあることから、全国知事会

と共に国に対し子育て負担の大胆な軽減を目指し、国の責任において、子ども医療費助成に全国一律の制度を創設するよう働きかけている。



社民党・無所属の会派控え室にて

知事

① 本県の乳幼児医療費助成制度は、県は基盤的な制度を維持することとして、入院は未就学児まで、通院は3歳児までとしている。

同時に県としては、市町村に負担を求めず全額県費により、病児・病後児保育等の保育サービスや予防接種にも利用できる「子育て応援券」の配布事業を開始した他、第3子以降の保育料原則無料化、また、県立中央病院におけるMFICU、NICUの増床や小児外科の開設、富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの整備、全国トップレベルの不妊治療費の助成など、積極的に取り組んできた。

② 一方で、県内市町村は制度を順次拡充され、現在

ひとり親家庭等への支援強化を！

問

生活に窮乏する県民の生活に寄り添い支えるため、知事はどのような想いで新年度予算に、生活支援関係の事業を盛り込んだのか。特にひとり親家庭の状況は厳しく、その支援の強化に取り組むべき。

③ ひとり親家庭に対しては、経済的支援として児童扶養手当の支給、医療費助成、就学資金の貸付けの他、ひとり親家庭の児童に対する学習塾形式による無料の学習支援や家庭生活支援員の派遣等を行っている。

また、新年度にはひとり親家庭の放課後児童クラブ等の利用料負担の軽減を市町村と連携して行い、おおむね無料化できると考えている。

「貧困の連鎖」を防止し、希望を持って安心して暮らせるよう支援していきたい。

知事

① 経済的に厳しい状況にある世帯の実態ですが、平成27年度に生活保護を受給された世帯は3,056世帯3,516人でした。また、小中学校で経済的な理由で就学援助を受けている保護者は平成25年度で5,950人、児童生徒全体の7%となっている。

なお母子家庭は8,082世帯で、年間就労収入が200万円未満の世帯は、その内の40%となっている。

② こうした状況を踏まえて、新年度予算案では生活保護制度や生活困窮者自立支援制度の実施に要する経費、生活福祉資金の貸付などの支援策に加え、生活環境が十分でない子どもさんを地域で支える「こども食堂」の取り組み支援や、「奨学のための給付金」の支給額の一部引き上げ等を盛り込んだ。

島村 進 事務所

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3
TEL 0766-64-3747
FAX 0766-64-4147
E-mail

自宅

県政に対する
ご意見を
お聞かせ下さい

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-5-1
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)				
活動日・支出日	2017年5月2日													
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所													
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2017年4月分													
上記活動に要した経費		鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	0	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	0
													(A)	2,988
														2,988

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

島村 進 様

2017年 4月分

お問合せNo. 33813

福岡町江尻 5 6 4 - 3

(2)1673.00集金

教 科 名	部 数	金 額	備 考	合 計 金 額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988 円

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店
高岡市蓮美町3
TEL: 23-7199
FAX: 23-7782

(証券No. 89-2017/04/21 18:46:50)

(平成29年度政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

2017-5-2

富山県議会社民党・無所属議員会

島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	
												活動日・支出日
活動日・支出日	2017年5月10日											
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)											
活動の概要・ 支出目的	聖教新聞代金 2017年4月分											
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				0								0
											(A)	1,934

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-5-2

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年4月分

領収日 5月10日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住 所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-5-3
議員名	島村 進

使用項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A) + (B)
活動日・支出日	2017年5月11日										
場 所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年4月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							
	(A)										3,072

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-5-3

領収証

17年 04月分 29年 5月 日 No. 730643

お名前 島村 進 様

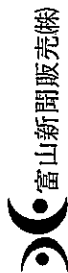
ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売株

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



新規購読者の紹介で5千円分のギフトカード進呈。
『お友達紹介キャンペーン』実施中です。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-5-4

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年5月12日									
場所・支出先	デジタルシステム(株)									
活動の概要・ 支出目的	「島村 進 レポート No.2」の発送作業及び郵送代金									
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
			自家用車 @37円× km							0
			0							314,081
										(A)
										314,081

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-5-4 ①

請求書

富山県高岡市福岡町江尻564番地3

富山県議会社民党・無所属議員会
島村 進様

デジタルシステム㈱

〒939-8095
富山県富山市大泉中町3-1

TEL 076-407-4570 FAX 076-407-4577

担当	No.	日付
	747	2017/04/20

品名	数量	単価	金額
データ処理料 はがき・封筒 宛名印刷 封入・封滅 作業代 郵便代 立替払い	2 3,024 3,024 3,024	3,000 12 22 65	6,000 36,288 66,528 196,560

振込先 北陸銀行 清水町支店 普通預金 5067480	消費税等 8,705	合計 314,081
小計 305,376		

2017-5-4 (2)

電信扱

振込金取扱取 (非手数料受取取)
振込金取扱取 (非手数料受取取)

振込依頼書
(兼 預金払戻請求書)

290512

銀行名(漢字) 北陸 支店名(漢字) 清水町

銀行 普通 口座番号 0000000000

預金種目 普通 当座 貯蓄 その他

振込金額 5067480

十位 位 千 万 十 千 百 十 円

3 1 3 5 4 1

お振込先 北陸 銀行 普通 口座番号 0000000000

姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。

カタカナ シ 7 0 7 ミ ス テ ム カ

漢字 シ 7 0 7 ミ ス テ ム カ

お振込先(漢字) ティラシステム (株) 様

ご依頼人 北陸 銀行 普通 口座番号 0000000000

姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。

カタカナ H Y A M H N I K A I M I Y A M I N T O U

漢字 H Y A M H N I K A I M I Y A M I N T O U

お振込先(漢字) 富山県議会社会民党・無所属議員 様

日中のご連絡先 (076 - 432 - 8746)



株式会社 北陸銀行 店

当行をご利用いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

振込金額のうち
未決済小切手
万—小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を
取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込手数料 (振込額%)	本支店	3万円 未満	3万円 以上	その他
	他 行	0.24	0.64	

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-5-5

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年5月23日									
場所・支出先	東京都千代田区紀尾井町 ホテルニューオータニ									
活動の概要・支出目的	北陸新幹線建設促進大会及び、北陸新幹線建設促進同盟会総会への参加									
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	有料道 @37円× km	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	26,920			0						26,920

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-5-5 ①

領収証

富山県議会議員 島村進 様

No. _____

金額									
			4	2	5	4	6	0	

取入
印紙

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等(%)

但: 5/23日 富山~東京 往復JR代と

2017年 5月 11日 上記正に領収いたしました。

有限会社タイセイツアーズ(富山県知事登録3-226)

富山県庁生協旅行センター

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)

電話076-441-1152 FAX076-441-1153

総合旅行業務取扱管理者: [Redacted]



コクヨ ウケ-390

請求書

平成29年5月10日

島村進様

(有)タイセイツアーズ

富山県庁生協旅行センター

富山県知事登録旅行業第3-226号

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)

TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153

総合旅行業務取扱管理者: [Redacted]

担当者: [Redacted]

ご請求金額	¥25,460
-------	---------

実施日: 平成29年5月23日

行先: 東京

人員: 1名

この度はご利用いただき誠にありがとうございます。下記の通りご請求させていただきます。

項目	数量	単価	金額	備考
JR券代	1	25,460	25,460	
ご旅行費用合計			¥25,460	-

お手数ですが下記口座宛にお振込下さるようお願い申し上げます。

振込手数料は誠に申し訳ございませんがお客様ご負担にてお願いいたします。

取引銀行 北陸労働金庫 富山支店 口座番号 普通預金 3983341 口座名 富山県庁生協旅行センター

取引銀行 北陸銀行 大島支店 口座番号 普通預金 4634060 口座名 (有)タイセイツアーズ

2019-5-5 (2)

領収書

様

ご利用日付 2017年5月23日

時刻 06時13分

券番号: 9175

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 06573

●ご利用ありがとうございます。

権岡駅 券O1発行

あいの風とやま鉄道株式会社



領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2017年05月23日

時刻 09時39分

伝票番号: 94908

東京地下鉄株式会社

東京駅 券O1発行



領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2017年05月23日

時刻 12時28分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済 伝票番号: 55970
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券O5発行

領収書

様

ご利用日付 2017年5月23日

時刻 16時36分

券番号: 1962

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 40370

●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券O1発行

あいの風とやま鉄道株式会社

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 5月 24日

整理番号	2017-5-5	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	要請・陳情等活動			
目的	「北陸新幹線建設促進大会」及び「北陸新幹線建設促進同盟会、平成29年度総会」への参加			
日程	平成 29年 5月 23日（火）～平成 年 月 日（ ）			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	東京都千代田区紀尾井町 ホテルニューオータニ			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	北陸新幹線建設促進同盟会 会長 石井隆一 以下役員等			
<p>行程・活動内容</p> <p>朝6:30にあいの風鉄道で東京に出発し、10:30～ホテルニューオータニにおいて、「北陸新幹線建設促進大会」が開催され、そこに参加した。</p> <p>まず初めに、同盟会会長の石井隆一富山県知事の挨拶があり、続いて山本拓自民党整備新幹線等鉄道調査会会長代理の挨拶の後、参加国会議員の紹介が行われた。また要請として、石川県の谷本知事、福井県の西川知事、関西広域連合を代表して山田京都府知事、長野県の阿部知事、新潟県の米山知事、北陸経済連合会の久和会長から夫々の立場で要請の挨拶（発言）があり、別紙「決議案」が提案され確認された。</p> <p>なお、11:40からは「北陸新幹線建設促進同盟会」平成29年度総会が開催され、平成28年度事業報告並びに収支決算の報告、平成29年度事業計画案並びに収支予算案が提案され原案のとおり決定された。また、役員については石井隆一会長をはじめ全員の留任が確認され、総会を終了した。 以上の大会及び総会に参加し、帰路についた。</p>				

※日帰りの政務活動を含む。

決 議 (案)

北陸新幹線は、高速交通体系の中軸として国土の均衡ある発展に不可欠なものであり、沿線地域の飛躍的な発展を図るうえで極めて大きな効果をもたらすものである。

また、東日本大震災を契機に、災害時における交通機能の重要性が改めて確認され、多重系の輸送体系の確立による災害に強い強靱な国土づくりがこれまで以上に求められている。

このような観点から、大規模災害時等においては東海道新幹線の代替補完機能を有するとともに、東北・北陸・関西・山陰などをつなぐ日本海国土軸の形成に必要不可欠な国家プロジェクトである北陸新幹線に求められる役割がこれまで以上に大きくなっている。

関係各位の格段のご尽力により、本年3月の与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームにおいて敦賀・大阪間のルートが全区間決定されたところであり、平成27年3月の長野・金沢間の開業以来、沿線地域への顕著な開業効果が持続している中、引き続き、金沢以西の全線を早期に整備する必要がある。

については、「整備新幹線の取扱いについて（平成27年1月14日政府・与党申合せ）」に基づき、金沢・敦賀間の整備を着実に進めるとともに、沿線住民の長年の悲願である北陸新幹線のフル規格による全線整備が一日も早く実現されるよう、次の事項について格段の配慮をされるよう要望する。

- 1 現在建設中の金沢・敦賀間について、平成34年度末までの開業が確実に実現するよう整備を促進するとともに、敦賀までの更なる前倒し開業を含め、早期開業に最大限努力すること。
また、関西・中京圏等と北陸圏との間の円滑な流動性を図るため、敦賀駅及び福井駅における乗換利便性の向上策を講じるとともに、在来線特急の運行本数の維持・拡大など、関西・中京圏等とのアクセス向上を図ること。
- 2 敦賀・大阪間について、沿線地域の意見を踏まえながら、整備促進に必要な駅・ルート公表に向けた詳細調査及び環境アセスメントを速やかに進め、あらゆる手段を尽くして、北海道新幹線札幌開業（平成42年度末）頃までに大阪までの全線整備を図ること。
- 3 これらを実現するため、収支採算性に優れた北陸新幹線の事業費として上記政府・与党申合せに基づく十分な建設財源を確保するとともに、敦賀・大阪間の整備を促進すべく、新幹線への公共事業費の拡充・重点配分、貸付料の前倒し活用や算定期間の延長、必要に応じ財政投融资の活用等により必要な財源を確保され、整備スキームを見直すこと。
- 4 地方負担については、沿線の地方自治体に過度の負担が生じないよう、コスト縮減や国家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置を講ずるとともに、各県への停車の配慮など負担に見合う受益の確保を図ること。
- 5 北陸新幹線開業に伴う並行在来線は、従来にはない長大な区間であり、地域住民の交通手段であるとともに、国の物流政策や大規模災害時における物資輸送のリスク分散の観点から極めて重要な貨物鉄道の広域ネットワークの一部を担っている。こうした並行在来線の初期投資に係る地方負担に対しては、財政措置が講じられているが、既に経営が分離されている第3セクターも含め、並行在来線が存続できるよう、引き続きこれまでの枠組みの再検証・見直しを行い、JRからの協力・支援のあり方や並行在来線の赤字解消相当分も含まれている貸付料の活用、平成43年度以降の貨物調整金制度の見直しへの対応など幅広い観点からの財源確保の方策も含め、新たな仕組みを早急に構築するとともに設備投資に係る支援制度の拡充や予算枠の確保など、支援施策の充実を図ること。
- 6 以上、北陸新幹線の整備促進、並行在来線への支援、地方負担の軽減等の諸課題に対応するため、公共事業費の拡充・重点配分、JRからの貸付料の活用など、幅広い観点から十分な財源を確保すること。

以上、決議する。

平成29年5月23日

北陸新幹線建設促進大会

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-5-6

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年5月31日										
場所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年5月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-5-6

領収証

17年 05月分

29年5月31日

No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3


繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

 富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-6-1
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年6月2日										
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所										
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2017年5月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							2,988
											(A)
											2,988
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2017年 5月分

お問合せNo. 33813
福岡町江尻 5 6 4 - 3 (2)1673.00集金

島村 進 様

領収名	部数	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988

北陸中日新聞 高岡専売所
尖地新聞店
高岡市蓮美町3
TEL: 23-7798
FAX: 23-7782

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-6-2
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2017年6月27日											
場所・支出先	文苑堂書店 福田本店											
活動の概要・支出目的	「農政」第2号 山田正彦 著 (前農林水産大臣)											
上記活動に要した経費	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	(A)	720
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(A)	720
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(B)	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(A)+(B)	720

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A 964226

島村進 様 平成29年6月9日

金額	9720	53円	印	紙
----	------	-----	---	---

但「農政」大転換 (内消費税)

上記金額正に領収致しませぬ

書籍・雑誌 文苑堂書店 福田本店

株式会社 文苑堂書店 福田本店

TEL 0766-27-7800

FAX 0766-27-7805

BUNENDO 徳山県高岡市 TEL (0766) 23-3603 FAX (0766) 23-3603

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-7-2

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年5月29日 ~ 31日										
場所・支出先	島根県										
活動の概要・支出目的	山村振興議員連盟による島根県への行政視察										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 90 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
			60,390	3,330	3,449		21,700	5,000		17,280	111,149
	(A)										

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

自宅～富山空港往復:2,380
島根県の有料道路分:1,069

貸し切りバス代

2017-7-2 ①

領 収 証

No. 17981

富山県護国寺村振興会 殿

平成 29 年 7 月 18 日

¥ 1,660,960-

(税込)

但し 原振会 検査書 あり

上記の金額正に領収致しました



- 本社 富山南奥田新町 (ポルファートとやま)
- TEL (076) 431-2001 FAX (076) 431-2735
- ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
- 名古屋支店 東京支店



H27.8. 2×50×100 ①

2017-4-2 ③

H29.7

H29山村振興議員連盟県外視察(5月29日～5月31日) 決算

参加者	党派	交通費			ホテル			食事代					自己負担額	個人合計	会派計	議連負担合計	
		飛行機	貸切バス代等	有料道路	三ツツツホテル		皆生ササホテル		AJIKURA	むらたけ総本家		掛合の里					
					政治活動費(実費)	政治活動費(実費)	政治活動費(実費)	政治活動費(実費)		政治活動費(実費)	政治活動費(実費)						政治活動費(実費)
1 鹿熊会長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
2 宮本副会長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
3 彼岡事務局長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
4 大野議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
5 米原議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
6 中川議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
7 亀山議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
8 山崎議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
9 浅岡議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
10 藤師議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
11 横山議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
12 山辺議員	自民	60,390	17,280	1,064	6,600			1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,140	96,474		
13 島村議員	社民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
14 澤谷議員	社民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
15 吉田議員	公明	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749		
小計		905,850	259,200	16,030	99,000	211,400	2,380	22,500	18,000	30,000	59,100	22,500	15,000	94,480	1,660,960	0	0
合計		905,850	259,200	16,030	99,000	213,780		40,500		89,100		37,500		1,660,960			

2019-7-2 (3)

ご利用ありがとうございます。

富山県道路公社

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 小矢部東本線
TEL 0766-61-3298

17年 5月29日 5時39分
車種 普通

通行料金 ¥210-
(現金)

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額
は、ご請求時に修正される場合があります。

小矢部砺波JCT~福岡IC

取扱番号4958-03-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 富山

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 5月29日 6時00分
車種 普通

通行料金 ¥980-
(現金)

一入口料金所一 小矢部東本線

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額
は、ご請求時に修正される場合があります。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号205-00130539-00

ご利用ありがとうございます。



富山県道路公社

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 小矢部東本線

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 5月31日 11時21分
車種 普通

通行料金 ¥210-
現金

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額
は、ご請求時に修正される場合があります。

富山県道路公社

小矢部砺波JCT~福岡IC

取扱番号206-00160000-00

ご利用ありがとうございます。



富山県道路公社

料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 小矢部東本線

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 5月31日 11時21分
車種 普通

通行料金 ¥980-
現金

一入口料金所一 富山

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額
は、ご請求時に修正される場合があります。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号206-00161100-00

2017-9-2 (4)

参考様式の4

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 6月 2日

整理番号	2017-6-2	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究活動			
目的	山村振興議員連盟による、島根県の中山間地域の地域振興対策の研究			
日程	平成 29年 5月 29日 (月) ~ 平成 29年 5月 31日 (水)			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・島根県邑南町役場 ・ " 飯南町上来島「島根県中山間地域研究センター」 ・ " 飯南町「飯南高等学校」 ・ " 松江市殿町1 島根県庁 しまね暮らし推進課、教育委員会 			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<p>主催者 : 富山県議会 山村振興議員連盟 対応者 : 島根県中山間地域研究センター 嶋田慎司所長、同研究スタッフ主席研究員: 有田昭一郎氏 吉田彰二飯南高校校長、島根県庁職員各位 (別紙参照) 同行者 : 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、筱岡議員、中川議員、澤谷議員、亀山議員、山崎議員、吉田議員、浅岡議員、齋藤議員、横山議員、山辺議員</p>			
行程・活動内容				
<p>◎5月29日 午前6:30 富山空港に集合し、空路羽田空港 → 広島空港に11:00到着 貸し切りバスにて、邑南町に向かう。昼食は、邑南町の「A級グルメのまちづくり」の代表格のイタリアレストラン「AJIKURA」で美味しい昼食をいただき、実質的な視察が始まった。</p> <p>◎5月29日 午後2:00 ~ 邑南町役場において、邑南町の「日本一の子育て村構想」、「地方創成の取り組み」の報告を受けた。人口減少に対する危機感を持ち、平成23年から「持続可能なまちづくり」を目指し、①攻めのA級グルメ構想 ②守りの「日本一の子育て村」を目指し、徹底した移住者ケアによる人口増対策を進めている。 日本一の子育てに関しては、公立邑智病院の小児科・産婦人科の常勤により安心して出産できる体制づくり、子ども医療費の無料化(中学卒業まで)、保育料の第2子以降の完全無料化と第1子も国基準の6割としている。また、放課後児童クラブ・病児保育・延長保育・一時預保育・障がい児保育等充実させている。 以上の様な取り組みの推進によって、平成27年度では合計特殊出生率が2.46、出生数が70人を確保できているとの事でした。 また、先の昼食で伺った「イタリアンレストランAJIKURA」を代表とする、地元食材を使ったアイデア料理を提供する、A級グルメによるまちづくりが進められている。具体的には平成27年までの観光入り込み客が92万人、食と農の起業家43人、UIターン者240人を達成している。</p> <p>5月29日の宿泊は「広島県三次市十日市南1-10-1「三次グランドホテル」に宿泊した。</p> <p>◎ 5月30日 8:30に宿泊地の三次グランドホテルを出発し9:30に飯南町上来島1207の「島根県中山間地域研究センター」に到着した。まずセンター所長の嶋田さんから、全国で唯一の中山間地域を総合的・専門的に研究する同センターの設立経緯やセンター運営の基本的な方針等について説明を受けた。</p> <p>同センターは、平成7年、当時の澄田知事が過疎化の進行に危機感を持ち、農林産物の生産や地域住民の生活の場であり、国土保全などの多面的機能を担う中山間地域の再生のため、総合的な中山間地域対策の展開を図るため「中山間地域研究センター」の整備を表明した事に始まり、平成10年4月に約60億円を投じて「島根県中山間地域研究センター」が発足した。 同センターの活動の基本として、①総合的な中山間地域対策の展開として、地域振興対策の研究、農業、畜産、林業が一体となった技術開発、森林・林業に関する研究などを総合的に実施するとともに、これらの研究成果を活かした各種研修や地域づくり支援事業の展開。②持続的な社会システムづくりの推進として、研究成果の普及・定着、それを活かした各種研修や地域の特色ある取り組みの支援を行い、21世紀の持続可能な活力ある中山間地域の社会づくりを推進しているとの説明があった。</p>				

また、主任研究員の「有田昭一郎」さんからは、島根県地域振興部の中にある「中山間地域研究センター」の具体的活動内容について報告を受けた。

同センターは、正規職員42名、嘱託・臨時等を合わせた77名体制で運営されており、地域研究支援部門として「中山間地域支援スタッフ・地域研究スタッフ」が「小さな拠点づくり支援」として県内19市町村の地域住民組織への技術的支援や支援ノウハウの開発・スキルアップ研修会の開催などを行い、持続可能な地域づくりの支援を行っている。また農林技術部門では、中山間地域の「売れるものづくり」、「放牧による耕作放棄地対策」、「特用林産物の栽培研究」、「野生鳥獣類の効果的な被害対策の開発・実証」、「森林の保護育成」、「木材利用の推進」などが実施されている。

特に有田氏からは、『島根県の小さな拠点づくりの推進体制、中山間地域対策プロジェクトチーム』の活動の紹介があった。それは、「安心して暮らし続けられる地域の仕組みづくり」を目指す小さな拠点づくり運動である。

県内には236公民館エリアがあるが、平成25年度～27年度で52の支援地区を設け、平成28年度～31年度までで150地区で小さな拠点づくりの支援を行うとの事であった。支援スタッフが月1回程度現場へ行き、地域の課題を整理し、課題解決のための目標設定やアドバイスなどを丁寧に行い支援する活動により、夫々の地域に合った持続可能な地域づくりを目指す運動が報告された。

視察全体を通じた感想としては、高齢化や少子化の中でどう地域社会を守っていくのか、島根県の強い危機感と持続可能な地域づくりへの決意が感じられた。金も人もかけ、住民と共に進もうとする島根県の気概を、私たちも見習わねばと感じました。

◎5月30日 11:00～「飯南高等学校」を訪問した。

飯南高等学校では、吉田彰二校長等から、飯南町の飯南高校への手厚い支援の内容や、「しまね留学」による生徒数の確保の努力や施策について報告を聞いた。しまね留学では、平成21年から27年まで右肩上がり伸びており今では3倍の151人の留学生が確保されており、平成27年2月には寮を増築したとの事でした。

◎午後2:30からは島根県庁を訪問し、しまね暮らし推進課、教育委員会から、「定住促進」の取り組みと「県立高校の在り方検討委員会の活動内容」、「しまね留学」等について学ばしてもらった。

島根県の定住対策の推進については、2040年までの合計特殊出生率2.07%と社会移動の均衡を目指して、①「しごとづくりとしごとを支える人づくり」②結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり③しまねに定着、帰帰・流入するひとの流れづくり④地域の特性を活かした安心して暮らせるしまねづくり、を具体的な目標数値を掲げて推進している内容について報告を受けた。

また、高校の在り方検討については、学校の統廃合ありきではなく、持続可能な地域づくりと一体のものとして学校の在り方も考えて行く姿勢に学ばされました。

◎5月30日 17:30ごろ、宿泊地の皆生温泉に到着し「皆生シーサイドホテル」に宿泊した。

◎5月31日は、早朝6:15にホテルを出発し米子空港に向かい、空路-羽田-富山空港を経由し帰宅した。

総体的には、大変参考になる有意義な視察であった。ぜひ今後の活動に活かしていきたい。

※日帰りの政務活動を含む。

山村振興議員連盟県外視察報告書

日 程 平成 29 年 5 月 29 日 (月) ～5 月 31 日 (水)

場 所 里山イタリアン「AJIKURA」

〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上 3123-4

島根県邑南町役場

〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上 6000

島根県中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島 1207

島根県立飯南高等学校

〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱 800

島根県庁

〒690-8501 島根県松江市殿町 1 番地

主 催 富山県議会 山村振興議員連盟

同行者 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、山辺議員、横山議員、
筱岡議員、中川議員、吉田議員、瘡師議員、亀山議員、澤谷議員、
山崎議員、島村議員、浅岡議員

行程

1 日目 5 月 29 日

富山空港に集合

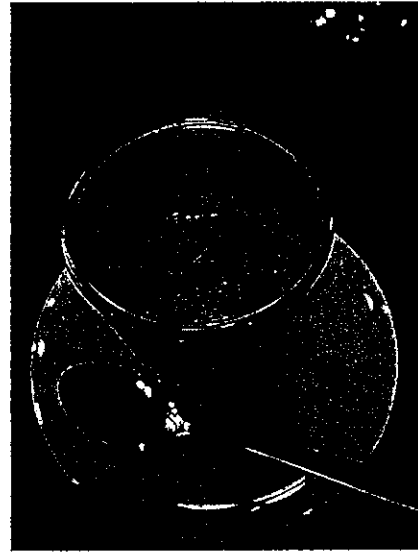
富山空港から羽田空港へ移動

羽田空港から広島空港へ移動

空港から借上バスにて移動し昼食

【里山イタリアン AJIKURA】

昼食は地元邑南町の「A 級グルメのまちづくり」として有名なイタリアンレストランの里山イタリアン「AJIKURA」で地元産素材の料理を食しながら現地視察を開始した。



その後、邑南町役場に借上バスにて移動

【邑南町役場】

邑南町の「日本一の子育て村構想」や「地方創生の取り組み」の報告を受けた。人口減少と少子高齢化に対する危機感を持ち、平成23年度から「持続可能なまちづくり」を目指し、

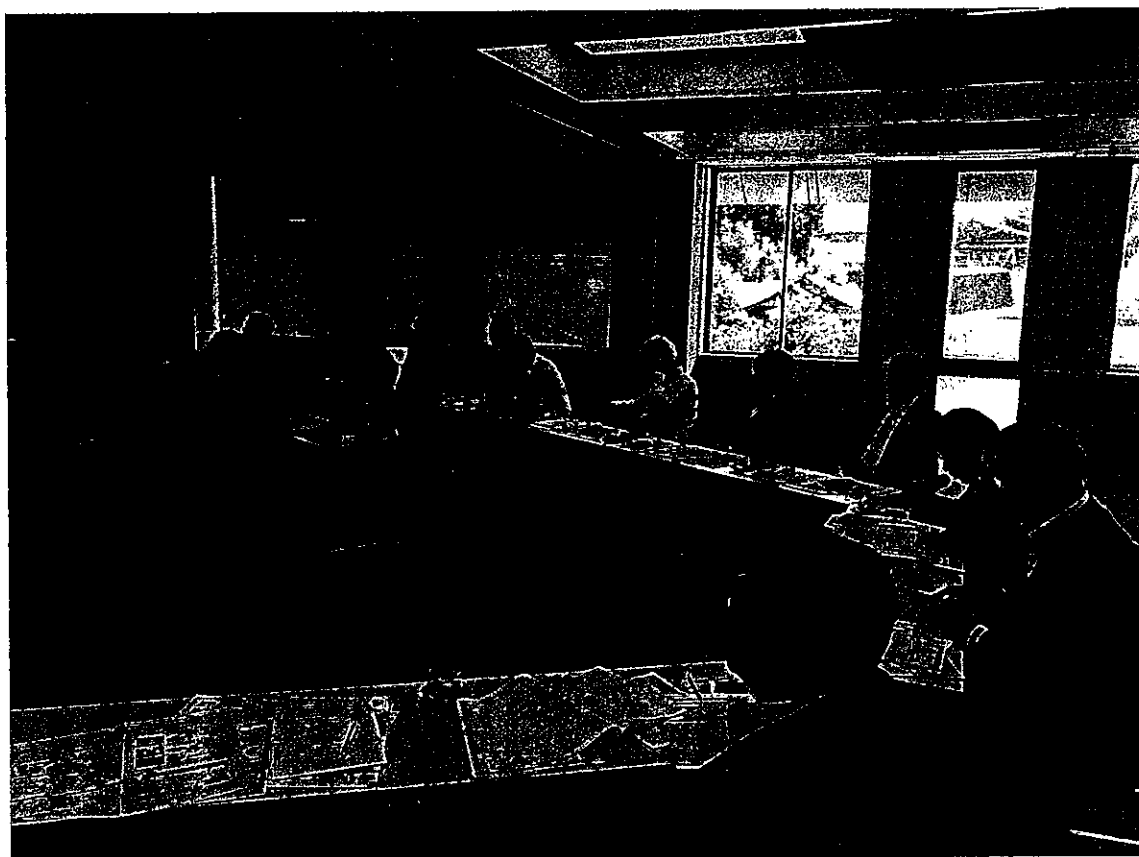
① 攻めの A 級グルメ構想

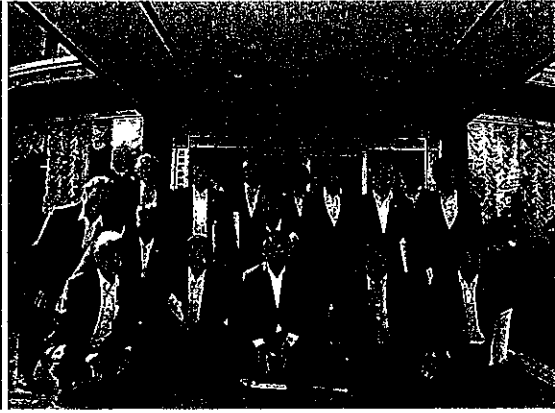
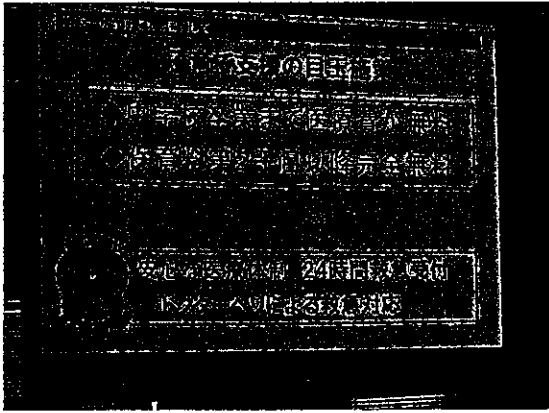
昼食をとった「イタリアンレストラン AJIKURA」を代表とし、石見牛や石見ワインなど地元食材を使用したアイデア料理を提供する A 級グルメによるまちづくりが進められている。平成 27 年度までの観光入り込み客は 92 万人、UIJ ターン者数は 240 人を達成している。

② 守りの「日本一の子育て村」

日本一の子育て村を目指し、きめ細かな移住者に対するケア等による人口増施策を進めている。「日本一の子育て」に関しては、公立邑智病院の小児科、産婦人科の常勤により安心して出産・子育て出来る環境づくりや、中学 3 年生までの児童の医療費の現物給付、第 2 子以降の保育料の無償化、第 1 子の保育料の国基準の 6 割設定をしている。これらの取り組みにより、平成 27 年度の合計特殊出生率は 2.46、出生数は 70 人を確保した。

ここで注目する点は、財源は全て過疎債でまかなっているところであった。





○ 邑南町役場から借上バスにて宿泊所へ移動

宿泊所 「三次グランドホテル」 広島県三次市十日市 1-10-1

2日目 5月30日

宿泊所から「島根県中山間地域研究センター」へ借上バスにて移動。

「島根県中山間地域研究センター」

対応者 嶋田 所長

有田昭一郎 主任研究員

○ 嶋田所長から、全国で唯一の中山間地域を総合的・専門的に研究する同センターの設立経緯やセンター運営の基本的な方針等について説明を受けた。

同センターは、平成7年に、当時の澄田知事が過疎化の進行や農林業の生産活動の停滞等に危機感を持ち、農林産物の生産や地域住民の生活の場であり、国土保全などの多面的機能を担う中山間地域の再生のため、総合的な中山間地域対策の展開を図るため「中山間地域研究センター」の整備を表明した事に始まり、平成10年4月に約60億円を投じて「島根県中山間地域研究センター」が発足した。

同センターの活動の基本として、①総合的な中山間地域対策の展開として、地域振興対策の研究、農業、畜産、林業が一体となった技術開発、森林・林業に関する研究などを総合的に実施するとともに、これらの研究成果を活かした各種研修や地域づくり支援事業の展開。 ②持続的な社会システムづくりの推

進として、研究成果の普及・定着、それを活かした各種研修や地域の特色ある取り組みの支援を行い、21世紀の持続可能な活力ある中山間地域の社会づくりを推進しているとの説明があった。



また、有田昭一郎主任研究員からは、島根県地域振興部の中にある「中山間地域研究センター」の具体的活動内容について報告を受けた。

同センターは、正規職員 42 名、嘱託・臨時等を合わせた 77 名体制で運営されており、地域研究支援部門として「中山間地域支援スタッフ・地域研究スタッフ」が小さな拠点づくり支援として県内 19 市町村の地域住民組織への技術的支援や支援ノウハウの開発・スキルアップ研修会の開催などを行い、持続可能な地域づくりの支援を行っている。また農林技術部門では、中山間地域の売れるものづくり、放牧による耕作放棄地対策、特用林産物の栽培研究、野生鳥獣類の効果的な被害対策の開発・実証、森林の保護育成、木材利用の推進などが実施されている。

特に有田氏からは、『島根県の小さな拠点づくりの推進体制、中山間地域対策プロジェクトチーム』の活動の紹介があった。それは、「安心して暮らし続けられる地域の仕組みづくり」を目指す小さな拠点づくり運動である。

県内には 236 公民館エリアがあるが、平成 25 年度～27 年度で 52 の支援地区を設け、平成 28 年度～31 年度までで 150 地区で小さな拠点づくりの支援を行うとの事であった。支援スタッフが月 1 回程度現場へ行き、地域の課題を整理し、課題解決のための目標設定やアドバイスなどを丁寧に行い支援する活動により、それぞれの地域に合った持続可能な地域づくりを目指す運動が報告された。

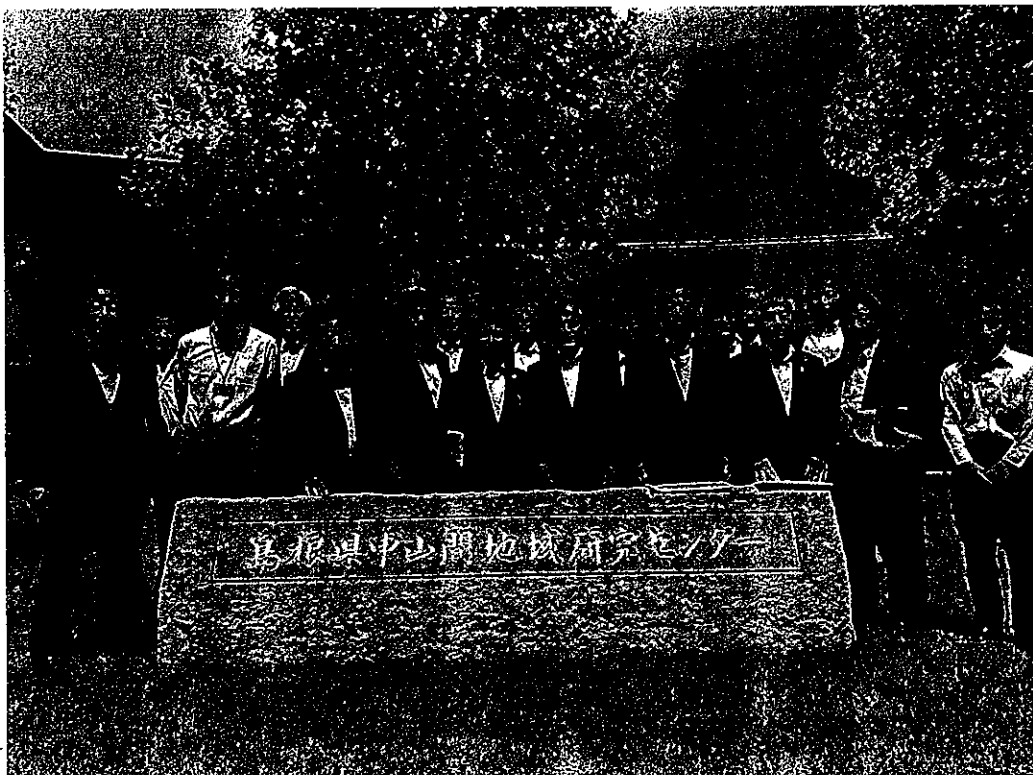


イノシシの生態観察を兼ねてジビエとして育成してるイノシシ園

視察全体を通じた感想としては、人口減少、少子高齢化の中で、どう地域社会を守っていくのか、島根県の強い危機感と持続可能な地域づくりへの決意が感じられた。金も人もかけ、住民と共に進もうとする島根県の気概を、私たちも見習わねばと感じた。



島根県中山間地域研究センターのエントランス



中山間地域研究センターから借上バスにて島根県立飯南高等学校に移動。

【島根県立飯南高等学校】

対応者 秦 学校長

学校の現況としては、島根県立飯南高等学校は、島根県でも広島県境近い中国山地を背負う中山間地域である。町全体の2つの中学校すべての卒業生数でも、飯南高等学校の一学年の定80名より少ない40名前後であり、3学年合わせた生徒数は現在も半数近くは、他市町から入学している。

学校の取り組みとしては、公立高校での全国一の学生寮多い島根県で、3分の1の生徒が男女ほぼ同じように入寮している特色ある高校である。県外性のほぼ全員がホストファミリー活動、宿泊も体験している。

また、昨年度は、14名が国公立大へ進学しているなど、進学校という面もあり、部活動では、報道部が全国大会常連校で優勝したこともあります。スキー部、ハンドボール部は、全国あるいは中国大会の常連校でもある。

生徒の通学修学対策として、バス定期助成や、近隣中学校よりスクールバスの運行もおこなっている。

町外中学校（県外が多い）からの生徒が多く、寄宿舍（月根尾寮）を運営し、支援として、町から寮費月額1万円補助、自己負担月3万円、ただし欠食分は返金するなど、県外に住んでいる意欲ある中学生を「しまね留学生」募集している。

平成10年に公立高校ながら文部省中高一貫教育研究指定校になり、町内からの入学率が伸びたそうである。

また、教育活動後援会があり、資金面での後援を町内中学出身上位者給付金制度を導入している。

キラリ！ドリームアップ推進協議会事業の中に、特色ある教育の推進のひとつ、生命地域学では、課題研究を提案だけでなく、六次産業化・商品化・予算付けまでおこなっている。生命地域ラボとして、地域住民との交流会・ボランティア活動・保育所訪問・介護実習などもおこなっている。学力向上に町営の学習指導もおこなっている。

離島中山間地域高校の活性化・活性化事業として、県主導の支援事業県内8校に選ばれて、高校の魅力を高めながら、高校入学者の確保、地域に根ざした

高校づくりを推進し、地域の活性化を図る町と高校からなる団体へ交付金が、少なくとも9年間支給されている。

生徒数確保2学級維持し、保小中高一貫教育の中核としての、中高一貫教育・中高の連携している。なかでも、T.T.授業は、高校から中学へ、中学から高校へと教師が参加し、教科の連携活動をしている。部活動・学園祭など相互交流教科外連携も行われている。目を見張るのは、月1回の高校長と2中学校長で構成する校長会を開いていることである。小規模校の特色である少人数・習熟度別指導で、教育力向上による生徒確保、活力ある2学級づくりに取り組んでいる。

中山間地域として地域に密着した特色のある高校、町への定住化対策を、町づくりの柱として、バックアップ支援体制がとられている。



島根県立飯南高等学校から借上バスにて島根県庁に移動。

【島根県庁】

島根県の現状としては、県土のうち中山間地が9割を占め、人口の46%が中山間地域で暮らしている。人口のピーク時は(昭和30年)92.9万人で、H26年の人口は69.7万人で、▲23.2万人(▲25%)になっている。詳細としては、出雲圏域は▲3.4万人(▲7%)、石見圏域は▲17.4万人(▲46%)、隠岐圏域は▲2.4万人(▲53%)であり、過疎という言葉が発祥したのが島根県でもあり、20年間にわたり過疎対策を積み重ねた過疎先進県と言える。

定住促進を目的に、総工費60億円で中山間地域交流センターを設置し、

【島根県人口ビジョン】を策定して、2040年までに合計特殊出生率2.07と社会移動の均衡を目指している。

また、【島根県総合戦略】を策定して、

基本目標1 しごとづくりとしごとを支える人づくり

基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

基本目標3 しまねに定着、回帰・流入するひとの流づくり

基本目標4 地域の特性を活かした安心して暮らせるしまねづくり

としている。

また、【島根県定住施策の特徴】は、早い時期から取り組んでおり、平成4年に定住財団を設立し、県、市町村、財団を一体化して定住支援員を全市町村に配置し、事業を一体化して行っている。

そして、定住、若年者県内就職、地域づくりの3本柱で、移住者だけでなく県内の人材流出阻止や地域づくりにも着目し、県や市町村は、海士町、小規模多機能自治組織、中山間地域研究センター等のユニークな取り組みをしている。

【島根の強み】は、定住対策予算を充実させ、「オールしまね」で取り組み、定住と若年者県内就職と地域づくりの三本柱の施策である。

また、【小さな拠点づくり】としては、

① 住民主導の取り組みの推進

公民館等の拠点施設で、高齢者のサロン開設(=見守り)

② 生活機能の確保

旧店舗を改修し、小規模の地域運営スーパーを開設。

③ 生活交通の確保

自治会メンバーがボランティアで運転手を担い、地域内を移動する自治会輸送。

④ 地域産業の振興

地域の特産品を産直市で販売。

これらは、行政でできることは各自治体で行い、現場でできることは、「ふるさと島根定住財団」が主に担当している。

一番重要なことは、島根に関する関係性をつないでおく事であり、「人材誘致コーディネーター」を設置している。そして、「しまコトアカデミー」を開催して、関係人口セミナーを東京で7回開き、5期の卒業生が施策・提案しており、参加者の3割が立案した事を島根で施策としていく予定である。例えば、島根で農業をやりたいという案は、就農につなげ、長期体験3か月から1年、月12万の生活費支給している。

また、無料職業紹介として、「くらしまネット」を開設した。

教育魅力化の取組としては、資金調達をクラウドファンディングにし、成長拡散を段階的に実行している。

シングルペアレントには、介護職を斡旋している。

また、海士町では、観光協会が人を雇用し、必要な所へ人材派遣している。

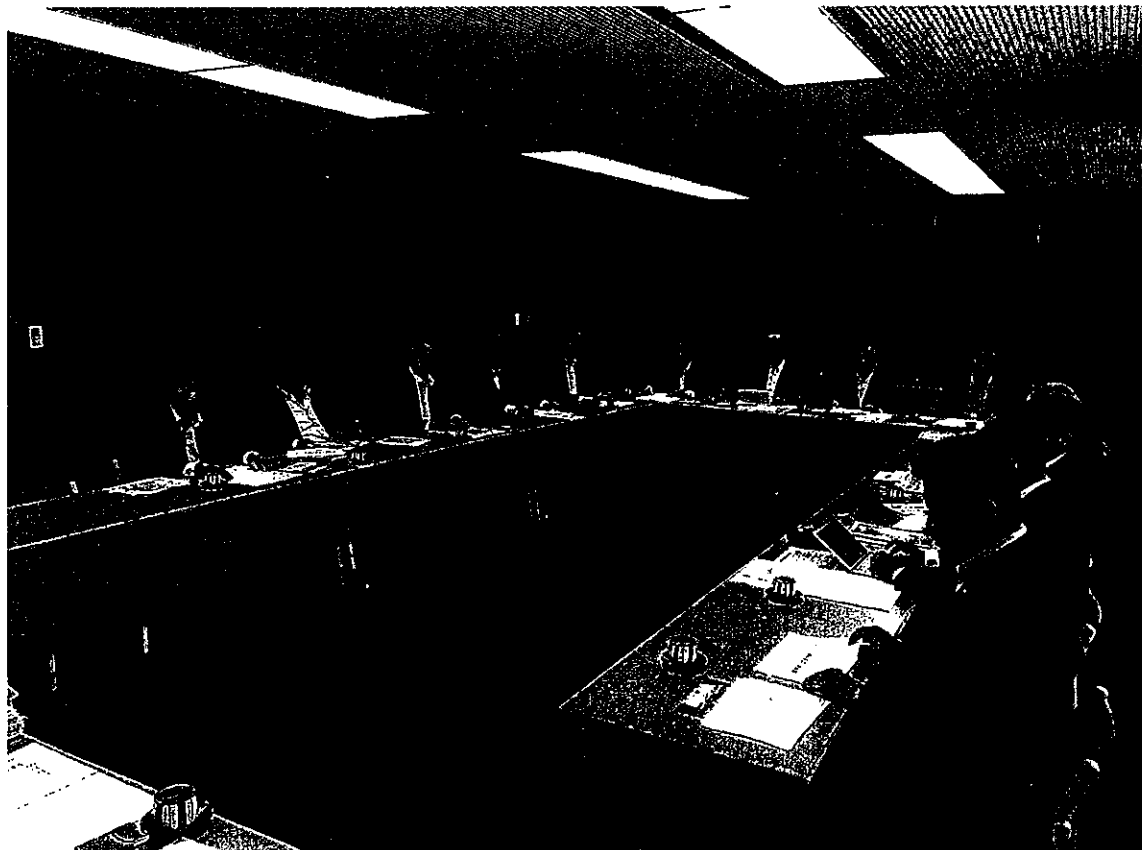
中山間地域対策としては、県の人口減少のほとんどが中山間地域であり、条例制定した。また同時に、中山間地域活性化計画を策定した。小さな拠点をつくり、公民館エリア機能を無理やり一か所に集約するのではなく、地域公共交通でつないでいる。

教育委員会との取り組みは、人材育成であり子供の頃からの教育としての人材育成を行なっている。

【県立高校あり方検討委員会】は、配置・規模・社会的役割など進むべき方向と再編成に関する基本的な考え方を集約し、学校は教育単独でなく、地域振興の中に位置づけている。「島根留学」という学びの環境と地域を守るという違う本質を融合し、教育環境に魅力を感じて、地元の生徒が集まってきている。また、高校を起点として地域と高校を活性化させ、地域とかかわり、生徒一人一人の個人の役割を確保させている。現状は、プラスのスパイラルの状況で、地域と学校を結ぶ職員をコーディネーターとして自治体の財源で確保し、県か

ら指示はせず、地域資源を生かすという方向性を与えている。

県外生募集セミナーは、大阪市、名古屋市、東京都内で開いており、また、地元の小中学校での島根の魅力化の取組を促進している。



鳥取県との質疑応答

鹿熊県議

Q:県立高校の総数は何校か？

A:全日制は34校で、離島と中山間地域で、高校が一つしかない町は8校、23校が中山間地域指定高校されている。

また、県立高校の学級数は、都市部最大は8学級で、平均は3.8学級である。

23校が学生寮を所有している。

Q:島根県の高校再編検討会では、1学年2学級ある高校を維持させ、1学年1学級は廃校の方針なのか？

A:議論はそういう雰囲気で行われている。教育委員会として議論の際にお願いしている事が2点ある。小さな拠点づくりの一環や、移住定住対策を含めた、単に学校教育だけではなく、地方創生や地方活性化の観点で色々考えて頂きたいとお願いし、その方向で議論が進んでいる。

中川県議

Q:若年人口が減少する中、若年人口の維持という観点で、小・中・高・保育所を含めて教育の無料化を考えておられるが、これは県外から呼び込むための戦略なのか？

A:小中学生は、親も一緒に移住が必要になるので難しいが、離島の隠岐では、「島留学」として小中学生の生徒を移住対象とした生徒の受け入れ募集をしている。生徒と保護者も共に移住するケースもあるので、取り組みとしてはありだと思う。地域が望めば、その取り組みを地域の強みとして県が支援する形になるが、使途について細かく制限することはない。

Q:その財源はどうするのか？

A:実際は市町村側が起債されるケースがある。1/2 負担なのでそれを前提に考えている。

Q:これは市町村側からの要望でされているのか？

A:これはまちまちである。県立高校と地域の話になるので、取り組みにくい地域もある。離島は三年間の教育で学力のばらつきをまとめるのが難しいので、選択肢を広げたいということもあり、地域によって異なる取組となる。

米原県議

Q:島根県内で私立高校はどれだけあるか？

A:10校である。

壺師県議

Q:島根県は県外留学が多いと思うが、甲子園の強豪校が県外留学を受け入れている高校が多い事にヒントを得たのか？

A:高校野球の選手に県外留学性が多いのは事実だが、私立だから留学が多いわけではない。

米原県議

Q:私立高校の生徒の減少状況はどうなっているのか？先ほどまで説明された対策は県立高校のみの対策なのか？

A:私立高校も県外からの留学生を取り入れている。特に部活動の生徒を多く取り入れている。ちなみに今年度も約半数の生徒が県外からの留学生になっている。

鹿熊県議

Q:小さな拠点づくりや移住定住対策に力を入れると共に、高校の魅力化活性化と不即不離で、かつ一体的に議論されていて非常に重要な所だと思うが、どうか？

A:教育の魅力化を議論する際に、県の定住部局と協同し、話し合いながら組み立てている。定住施策に重点を置きながら、教育の魅力化はどうあるべきかを慎重に議論している。UIターンフェアでも定住部局の協力を得て、その一部に学校教育のブースを設けている。そもそも人口減少が激しい島根県の中で、これをどう解消するかという大きな観点を持ちながら、施策がどう絡み合っていくかを考えて実行している。小さな拠点づくりの中でも、住民同士が話し合いながら決めていくので、教育の魅力化についても、住民が高校を残したいのかという意思を持つ時には、まずそこを議論していただいて、定住と中山間支援とを施策に反映することが重要である。このことを施策の中心として構築している。

Q:高校教育である以上は、議論の中で小規模校において教育の質を担保する事が大きなテーマになると考えるが、もちろん両立もできるという前提だと思うが、要になるのは、教員の資質によるのか？

A:まさに中山間のメリットは、少人数であることによる、きめ細かい教育ができる事と、また地域と綿密にかかわる教育ができるのは、小規模であるからこそ企画設置しやすい。子供たちが中山間地域の中に参画して、その中で役割を感じている。そこから、より意欲の高い子供たちが生まれてくると考えている。少人数だからこそ、実行しやすい教育の形を強みとして取り組んでいる。都心の学力競争の中で取り組むのと差が出始めるので、公営塾を設けているのはそういう意味合いがある。補完的な学習環境をいかにサポートしていくこと等を組み合わせながら学習環境を補完して、学校地域も都心に負けない学習環境の質を担保してゆく。

教育委員会としては、教育魅力化の延長線上に県立高校の在り方もあると考えている。中山間地も含めて教育の質の向上のためには、教育の魅力化を進め、

その魅力化の為にはどういう県立高校があればいいのかと考えているところである。

いままで県立高校再編成基本計画において、どの県においても、まず統廃合基準が前面に出て、これをコアに物事を考えていたが、島根県の考え方としては、検討委員の皆様をお願いするのは、「今後の10年の高校教育をいかに進めていくか?」、「その為に器をどうすべきか、学校規模はどうすべきか?」、「教員の人材確保はどうすべきか?」をお話しただけこうと思っている。

これまでは一律的な県全体の基準があったが、今後は中山間地と都市部の二元論的な考え方であってもいいのではないかと思う。長野県では都市部の学校にはその役割があり、多様な生徒を受け入れて切磋琢磨する。一方で地域と連携しながら地域に貢献する人材を作っていく中山間地の学校。このように二元的に学校のありようを考える。長野県ではそういった観点でビジョンを考えておられる。島根県もそれを参考にさせて頂いている。

横山県議

Q:県外の生徒を受け入れた場合、一人当たりの受け入れ費用はいくらか?

人数が増えると負担になるのではないか?

A:島根留学では生徒の減少分を受け入れるので、新たに教員の配置数が増えなければ問題ない。留学生の数は伸びればよいというわけではなく、生徒を増やすのは地域のためだからで、地元から子供たちが来なくなるとは、その地域の高校ではなくなると思うので、あるべき上限を持ちながら戦略的に受け入れる必要がある。

浅岡県議

Q:日本財団の1年につき1億円×3年間の支援制度は、県の教育魅力化の費用と全く別物か?

A:はい。別物です。

Q:イノベーターをこの支援金を利用して派遣してくれる制度か?

A:日本財団は、島根において個人でイノベーションを起こせる人材の取組を支援しており、この取り組みを将来的には全国規模に広げる計画と言っている。

Q:後方とは別の財源なのか?

A:そうです。

山崎県議

Q:島根県では高校再編が地域再生と一体化していて先進県だと思うが、富山県では勉強するために高校へ行くというところに重きを置き、地域を守る観点が希薄である。島根県でも最初にそこを乗り越えるのが一番大変だったと思うがどうか?

A:8校でいまだにむらがあるのはその部分だと思う。地域としての理解を得るのがこの議論のコアになっている。今回の事業の肝になるのは関係者といかに話し合っただけで想いを共通して同じ方向を向いてもらえるか、その為のキックオフ的なお金に近い。その思いさえできれば様々な施策を組み合わせる発想が生まれてくる。いかにその想いを作るかが成功の秘訣になる。安直にお金の支援を受けたいから手をあげます。というのは必ず失敗すると思う。いかに思いがあるからみんなが集まってくる流れを作れるかが成功のカギになる。

大野県議

Q:幼保小中高の連携において、子供たちに故郷愛を持たせて、地元の学校へ行けというのが暗に見えるが、作戦があるのか?

A:地域によってそれぞれ思いがあるが、地域に閉じ込めたいのではなく、そうすると今の子供たちは出て行ってしまうので、地元にある高校を子供たちが選択肢として選べないことは不幸だと思う。そのために地元の高校がどうあるべきか。そのために小中学校から高校まで、こういう力が育つから選ぶんだという想いをみんなでそろえるが、当然専門高校へ行きたいという選択肢があればほかの市町村に行くことはあり得る。子供たちが自分の選択肢を選べるような形を我々は整えるべきだと。だから幼保小中高の連携をやりたいと思っている。

Q:学校再編の論点整理が幅広くて素晴らしい。統廃合ありきという部分も見え隠れするが、違った視点で産業系の高校とか普通科の高校とかのバランスも総合的に考えられている。その中で再編が進んで今ある高校が統廃合になる事がありうると思う。産業系と普通科をどのように考えているのか?

A:普通高校の生徒も専門高校の生徒も育てたい学力・生徒像としては、十分な知識・技能を身につけさせたい。さらに社会の変化に備えながら様々な課題を乗り越えていくための判断力・思考力・表現力、そして多様な方々と共同しながらチームで物事を解決する姿勢・能力を生徒たちに身につけさせたい。これ

が前提で、普通科では一方的な知識注入型ではどうなんだろうかという意見もあり、去年富山県で探求科を拝見させていただいた。専門高校については島根の産業を支える人材を育成すると考え、時代の変化に応じながら地域のニーズを踏まえて、これまでの農業・工業・商業・水産高校の在り方がいいのかも含めて、枠組みも新たなものが必要じゃないかという事も含めて検討していく。

Q:島根留学について、飯南高校を視察して直感的に素晴らしい寮を作り、一年ですぐ新しい寮を作った。あれは不思議だったが、単に増えたからなのか、再編の中で飯南高校を残すと言う意図がある気がするがいかがか？

A:寮については、私が飯南高校の教頭時代に寮の設計をした。飯南高校の取組が背景にあって足りないんじゃないかという判断を頂き、さらに追加で作っていただいた。具体的には議会の視察もいただいてご意見もいただいて実現した。

借り上げバスにて宿泊所に移動。

3日目 5月31日(水)

借り上げバスにて宿泊所から、米子空港へ移動し空路羽田空港へ移動。

羽田空港から富山空港へ空路移動し、富山空港で解散した。

我富山県が抱える問題である人口減少、高齢化・少子化等の課題を、島根県も地方として抱えているということが、今回の視察における島根県、各市町村の説明から理解できた。富山県と違うのは、島根県農林水産部や地域振興部、教育委員会の皆さん方が、共通課題に対して同じ目標をもって部局横断的に動いているイメージがある点であり、非常に強く感じた。富山県は、それぞれの部局は一生懸命施策を実行するが、一体感をもって目標に向かうという部分が、今後必要のようである。いい意味で施策成功の秘訣を感じさせていただきました。ありがとうございました。

糸 賀 克 己

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL (0852) 22-5353
FAX (0852) 22-5273
E-mail: [REDACTED]

企画幹 黒 崎 知

Kurosaki Satoru



〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL: 0852-22-6621
FAX: 0852-22-5657
E-mail: [REDACTED]

しまねには「人」がいる。
～地域づくり支援・中山間支援・定住支援～

島根県 地域振興部

しまね暮らし推進課 定住支援グループ



グループリーダー **かもと ひろゆき**
嘉本 博行

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL (0852)22-5068 FAX (0852)22-5761
E-Mail [REDACTED]
<http://www.pref.shimane.lg.jp/shimanegurashi/>

しまねには「人」がいる。
～地域づくり支援・中山間支援・定住支援～

島根県 地域振興部

しまね暮らし推進課 中山間地域支援スタッフ



企画幹 **きし の あつ し**
岸野 篤史

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL (0852)22-6449 FAX (0852)22-5761
E-Mail [REDACTED]
<http://www.pref.shimane.lg.jp/shimanegurashi/>



島根県教育庁教育指導課
地域教育推進室



子ども誌「しまね」

室長 竹 下 勝



〒690-8502 松江市殿町1番地
TEL (0852)22-5738
E-mail: [REDACTED]

島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり



島根県教育庁学校企画課
県立学校改革推進室

室長 津 森 敬 次



〒690-8502 島根県松江市殿町1番地
Tel 0852-22-6723 Fax 0852-22-5762
E-mail [REDACTED]

島根県立キャラクター「しまねっこ」
島根県庁松江市601号



MOUNTAINOUS REGION RESEARCH CENTER
島根県中山間地域研究センター

企画情報部 地域研究スタッフ

主席研究員 **有 田 昭 一 郎**
ARITA SYOUICHIROU

〒690-3405
島根県飯石郡飯南町上米島1207
TEL: 0854-76-3833
FAX: 0854-76-3840
E-mail: [REDACTED]



MOUNTAINOUS REGION RESEARCH CENTER
島根県中山間地域研究センター

所長 **嶋 田 慎 司**
SHIMADA SHINJI

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上米島1207
TEL: 0854-76-3827
FAX: 0854-76-3758
E-mail: [REDACTED]



島根県立飯南高等学校

校長 **秦 勉**
principal Hata Tsutomu

〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野室800
Tel: 0854-76-2333 Fax: 0854-76-2344
e-mail: [REDACTED]

島根県高体連テニス専門部部长
島根県高等学校英語教育研究会会長





事務局長 **大賀 定**
oga sadamu

〒696-0192 島根県邑智郡邑南町矢上6000
TEL (0855)95-1113 FAX (0855)95-2012
http://www.town.ohnan.lg.jp
E-mail [redacted]



定住促進課
まち・ひと・しごと創生戦略推進室
室長 **田村 哲** Satoru Tamura



邑南町役場
〒696-0192 島根県邑智郡邑南町矢上6000
Tel 0855-95-1117 Fax 0855-95-0223
E-mail [redacted]

URL www.town.ohnan.lg.jp
facebook (来てみちゃんさい邑南町) [検索]



邑南町役場農林振興課

邑南町農業再生協議会事務局長
邑南町農業委員会事務局長
食と農産業戦略室室長 地産地消推進室室長

課長 **植田 弘和**

〒696-0192
島根県邑智郡邑南町矢上6000
TEL (0855) 95-1116
I P 050-5207-3011
FAX (0855) 95-0171
E-mail: [redacted]



副議長

清水

優文

邑南町議会

〒696-0192

F T 島根県邑智郡邑南町矢上六〇〇〇
A E 0855
X L 95
00 5207
88 3011
55 0171
55 11
19 23
55 11
21 11
01 11
11 23



県外・海外政務活動報告書

平成 29年 月 日

富山県議会議員会

会派・議員名

山村振興議員連盟

整理番号		
活動名称	山村振興議員連盟県外視察	
目的	全国的な地方社会の急激な人口減少と少子高齢化に対する中山間地域の特色のある先進的な振興施策を視察する。	
日程	平成 29年 5月 29日(月)～平成 29年 5月 31日(水)	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	里山レストラン「AJIKURA」: 島根県邑南町矢上3123-4 島根県邑南町役場: 島根県邑南町矢上6000 島根県中山間地域研究センター: 島根県飯石郡飯南町上来島1207 島根県立飯南高等学校: 島根県飯石郡飯南町野萱800 島根県庁: 島根県松江市殿町1	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	主催 富山県議会 山村振興議員連盟 参加者 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、山辺議員、横山議員、筱岡議員、中川議員、吉田議員、瘡師議員、浅岡議員、亀山議員、澤谷議員、山崎議員、島村議員	
行程・活動内容		
1日目 5月29日(月)		
富山空港集合		
富山空港から羽田空港へ飛行機で移動し、羽田空港から広島空港へ飛行機で移動		
広島空港から借上バスで島根県邑南町の里山レストラン「AJIKURA」へ移動・視察		
借上バスにて邑南町役場へ移動・視察 借上バスにて広島県三次市の宿泊所へ移動		
2日目 5月30日(火)		
借上バスにて宿泊所から島根県中山間地域研究センターへ移動・視察		
借上バスにて島根県立飯南高等学校へ移動・視察		
借上バスにて島根県庁へ移動・視察		
借上バスにて島根県米子市の宿泊所に移動		
3日目 5月31日(水)		
借上バスにて宿泊所から米子空港へ移動		
米子空港から羽田空港へ空路で移動		
羽田空港から富山空港へ空路で移動		
富山空港にて解散		
別紙参照		

※日帰りの政務活動を含む。

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-7-3
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月4日										
場 所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年6月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-9-3

領収証

17年 06月分 29年 07月 04日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

（平成29年度政務活動費） 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-7-4
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月7日										
場所・支出先	富山県、黒部市・朝日町										
活動の概要・支出目的	公共交通の市町村調査										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 90 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	3,320	770							1,000		
	(A)										

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

朝日町行政視察負担金 : 1,000

- ・ あいの風 (福岡駅～泊駅 往復) : 2,920
- ・ 地域バス(黒部市役所～黒部駅) : 200
- ・ 地域バス(朝日町役場～泊駅) : 200

○

○

2017-7-4 ①

領 収 書

No. 3815

日付 '17年 07月 07日

車番 000415 000

基本運賃 ¥820円

合計 ¥820円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車
ありがとうございます。

桜井交通株式会社

黒部市三日市3206
TEL (0765) 52-1280

領 収 書

No. 6026

日付 2017年 07月 07日

車番 000605 0000

基本運賃 ¥720円

合計 ¥720円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます
有限会社黒東自動車商会

〒939-0700 富山県下新川郡
朝日町沼保1173-1
配車センター
TEL (0765) 82-1166 (0765) 83-1166
事務所
(0765) 83-0271 FAX (0765) 83-2205

計. 1540円

島村・周崎の1/2の乗投

一人: 770円

2017-7-4 (2)

領収書

様

ご利用日付 2017年7月7日
時刻 07時39分
券番号: 4316
取引内容: 乗車券類購入 金1460円

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 06997

●ご利用ありがとうございます。
福岡駅 券口1発行
あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2017年7月7日
時刻 15時29分
券番号: 7306
取引内容: 乗車券類購入 金1460円


印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 06930

●ご利用ありがとうございます。
泊駅 券口1発行
あいの風とやま鉄道株式会社

2017-7-4 (3)

富山県朝日町

納入通知書兼領収証書

発行課名	企画調整課	担当	佐渡 讓
平成29年度		一般会計	
款	諸収入	項	雑入
節	雑入	財源コード	16326
納入者	〒 939-0128		
	住所 高岡市福岡町江尻564番地3		
	氏名 島村 進 様		
納入金額		百万	千 円
			1 0 0 0
納入期限		平成29年07月07日	
ただし 行政視察参加者負担金 (1,000円/人)			
上記のとおり納入してください。			
平成29年07月07日			
富山県朝日町長			
納入場所		上記の金額を 領収しました	
朝日町役場		領収印欄	
北陸銀行県内本支店			
富山第一銀行泊支店			
にいかわ信用金庫泊支店			
みな穂農業協同組合本支店			
富山県信用漁業協同組合連合会本店 (朝日町漁協内)			
富山銀行入善支店			
北陸労働金庫黒部支店			

(納入者保管)

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 7月10日

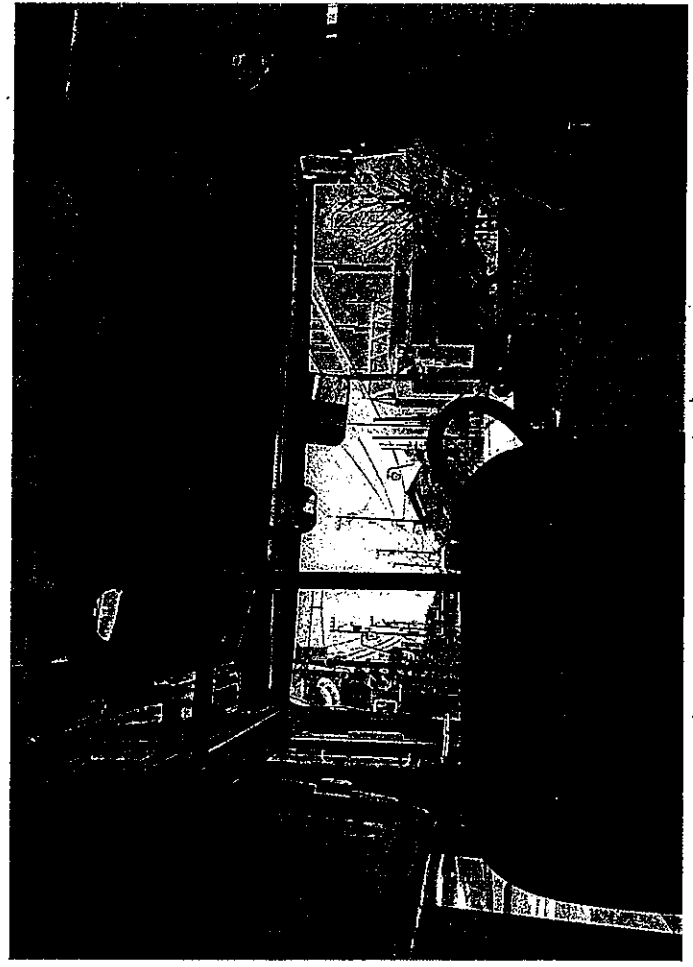
整理番号	2017-7-4	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究			
目的	黒部市及び朝日町の公共交通の取り組みの調査			
日程	平成 29年 7月 7日 (金) ~ 平成 年 月 日 ()			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	富山県、黒部市及び朝日町			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・黒部市：橋場和博(議会事務局)、下坂太郎(企画政策課、地域交通係長)、佐々木隆一(企画政策課、地域交通政策班長)、中島嘉久(市民環境課長)、坪川智彦(市民環境係長) ・朝日町：笹原 靖直(町長)、小川洋道(企画調整課長)、竹内 卓(企画調整課、公共交通係長) <p>◎ 視察同行者：社民党・無所属議員会、岡崎信也議員</p>			
行程・活動内容				
<p>・ 7:50 あいの風鉄道、福岡駅より黒部駅に下車し、タクシーにて黒部市を訪ねる。企画政策課より、「黒部市地域公共交通網形成計画」(平成27年4月)の説明を受け、「黒部市公共交通ガイド2017」に従って、市内の交通網の整備状況について説明を受けた。</p> <p>第1の特徴としては、公共交通ガイドは大変解りやすく、公共交通全体についてお知らせするもので全戸配布されている。</p> <p>第2に、あいの風黒部駅、電鉄黒部駅、新幹線・新黒部駅、宇奈月温泉駅など、交通結節点や要所を結ぶバス路線が整備されていること。第3に、愛本コミュニティタクシー：定時定路線の乗り合いタクシーの事業、及び5つの地域エリアから中心部の三日市エリアに移動するための「デマンドタクシー」事業(2時間前までに予約)が特筆する事業として取り組まれていた。</p> <p>・13:00 朝日町役場を訪問し、朝日町における地域公共交通の現状について視察した。まず、笹原町長から熱烈な歓迎のご挨拶があり、地域公共交通にかける意気込みと、泊高校の存続に向けた熱い思いをお聞きした。</p> <p>竹内 卓、企画調整課公共交通係長から、「あさひまちバス」の経過と概要について聞いた。まず歴史的には平成16年～19年に相次いで民間路線バスが撤退した事により、「朝日町公共バス」の路線を段階的に追加し対応してきた。平成24年12月より、京都大学の中川大教授(都市社会工学:朝日町出身)の協力による、社会実験として「あさひまちバス」の運行が始まり、改良を重ねつつ今日にいたっている。そして、平成24年度から28年度まで年々利用者数が増加しており、平成28年度は3万3千人超の利用がある。基本的には、低床のノンステップバスを含む3台のバスで、あいの風泊駅を起点に8ルートで運行されている。また、GPSを利用したバスの運行案内システム(京都大学と民間企業が共同開発)が導入されており、主要バス停4カ所にディスプレイでリアルタイム表示されている。</p> <p>◎ 2市町の公共交通関連の施策を調査させて頂き、大変熱心に地域の住民の足を守るため奮闘されている姿を見て、感動すると共に大変勉強になりました。是非県政の場でもこの教訓を活かしていきたい。</p>				

※日帰りの政務活動を含む。

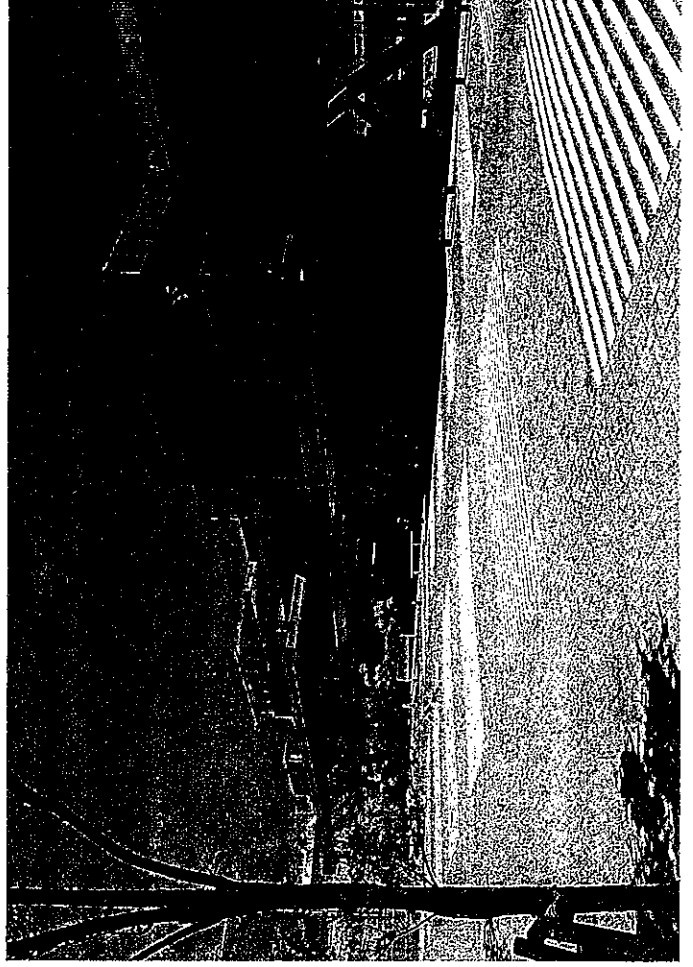
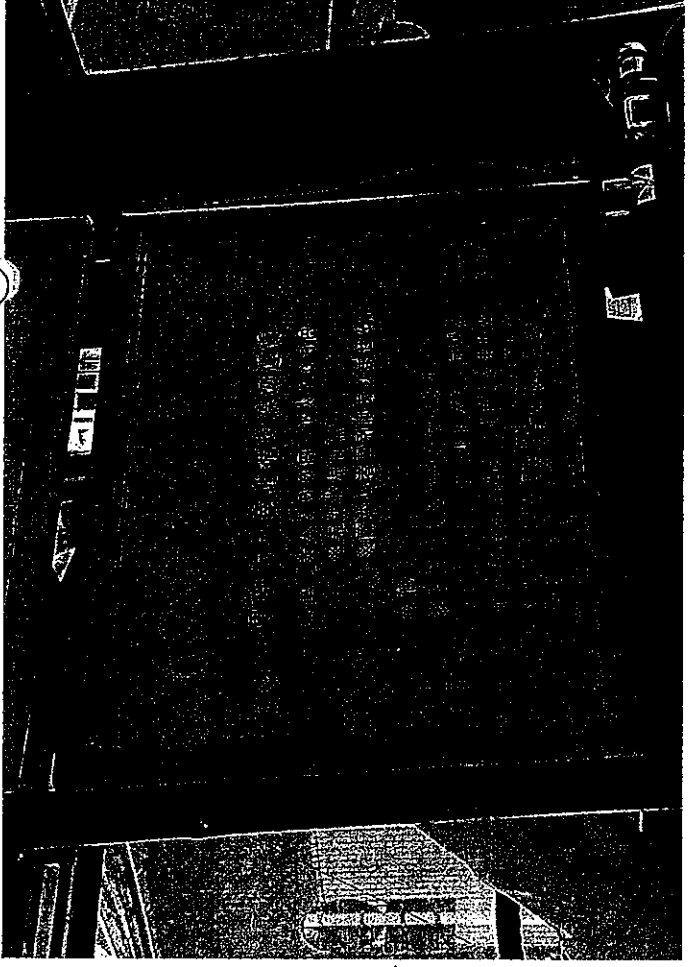
豊都市視察、

2017-7-4

5



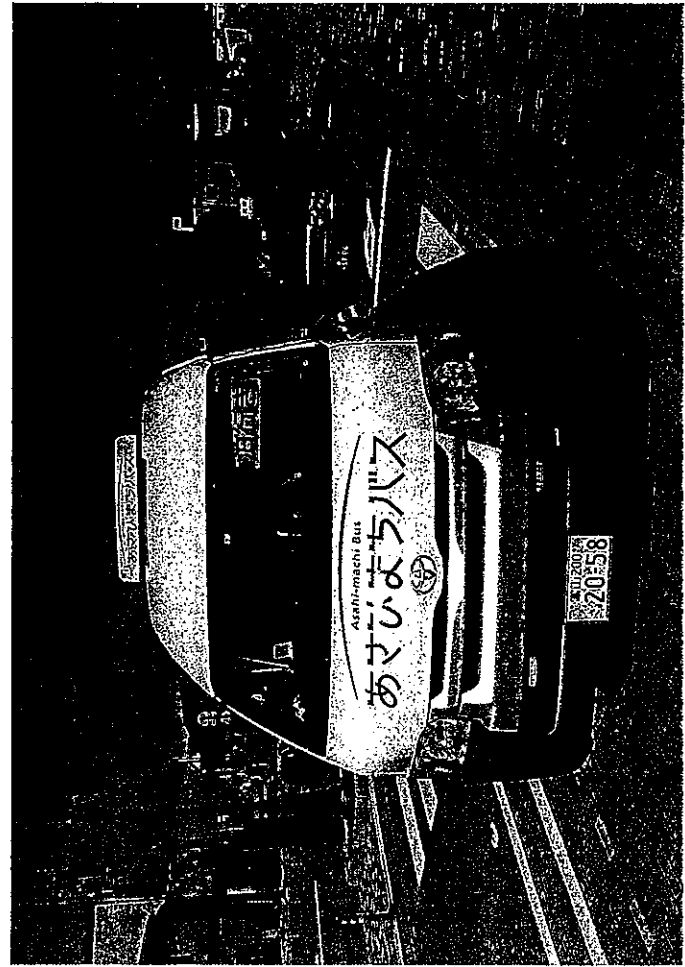
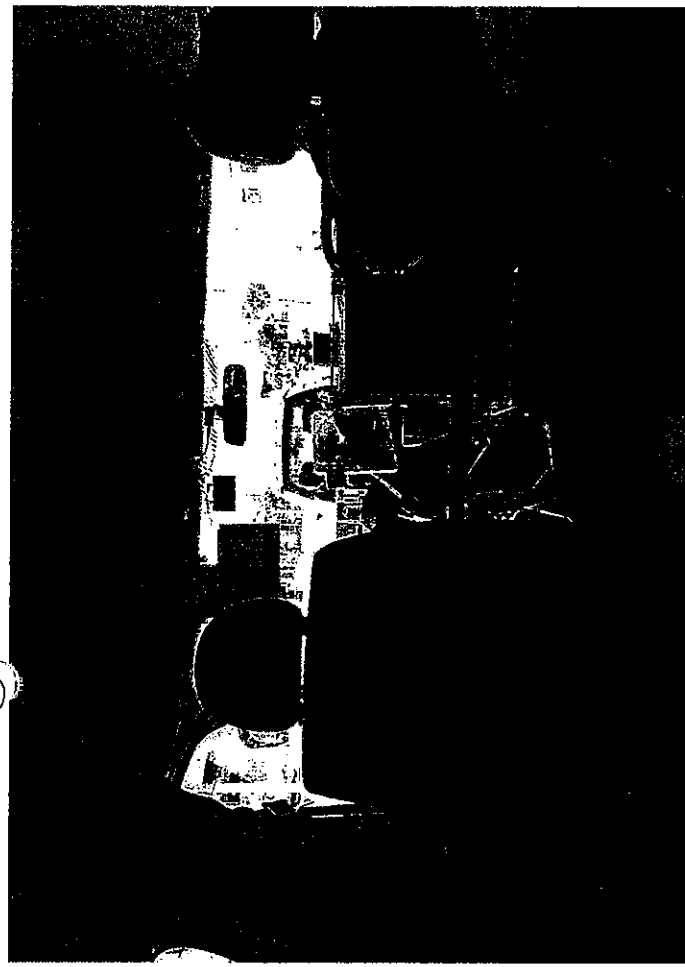
駅で200円aバス乗車(領収書なし)



朝日町視察



2017-7-4 ⑥



油歌子バス 200円 (現金乗込)

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-7-5

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月10日										
場所・支出先	ギャラリー・雅風 東澤 光明										
活動の概要・支出目的	平成29年6月定例会 一般質問写真撮影 代金										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円×km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-7-5 ①

発行日: 2017年7月10日

請求書

島村 様

ギャラリー雅風
東澤 光明
〒939-2341
富山県富山市八尾町上新町2715-1

商品番号・商品名	数量	単価	金額	備考
議会撮影、データ処理、プリント			¥12,000	税込み

*代金につきましては、議会事務局にお預けください、後日受け取りに伺います。

2007. 9-5 (2)

領収証

29年 7月 10日

島村 様

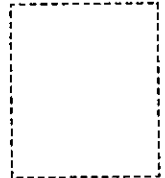
金額	¥	2	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--

但し、上記の金額正に領収致しました。

ギャラリー 雅風

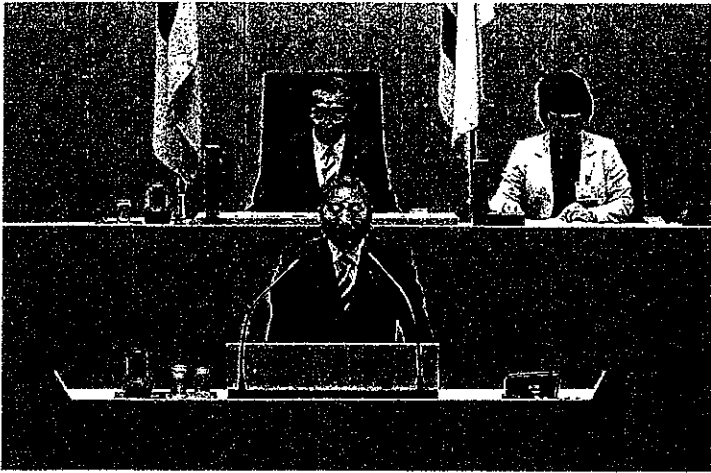
代表 東澤 光明

〒939-2341 富山県富山市八尾町上新町2715-1



~~2019-7-5~~

2019-7-5 (3)



DSC_7303.jpg



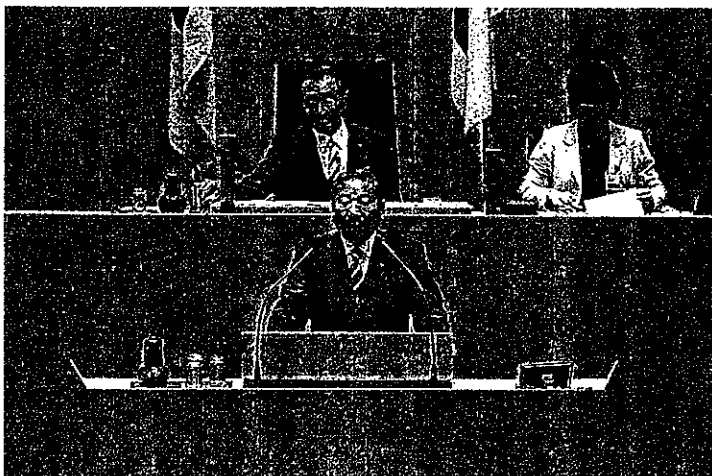
DSC_7304.jpg



DSC_7305.jpg



DSC_7307.jpg



DSC_7309.jpg



DSC_7310.jpg



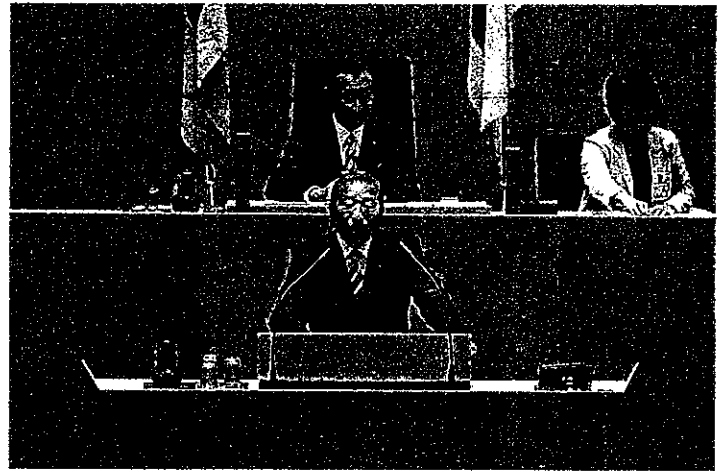
DSC_7311.jpg



DSC_7312.jpg



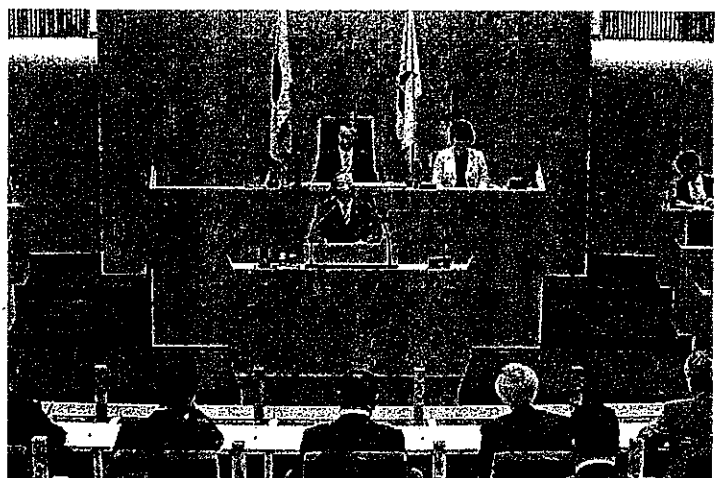
DSC_7315.jpg



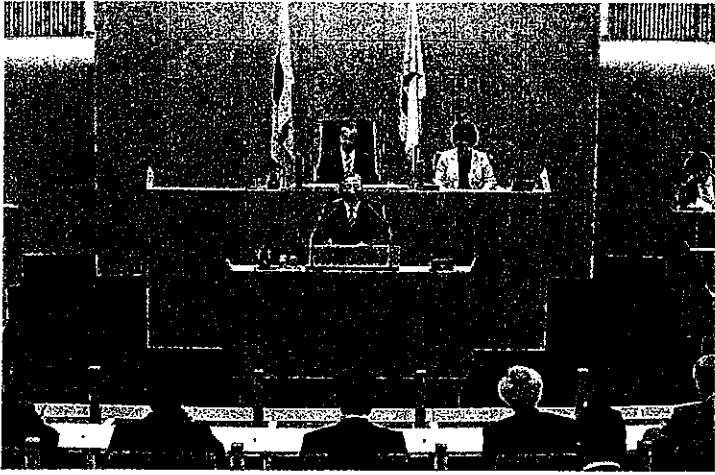
DSC_7316.jpg



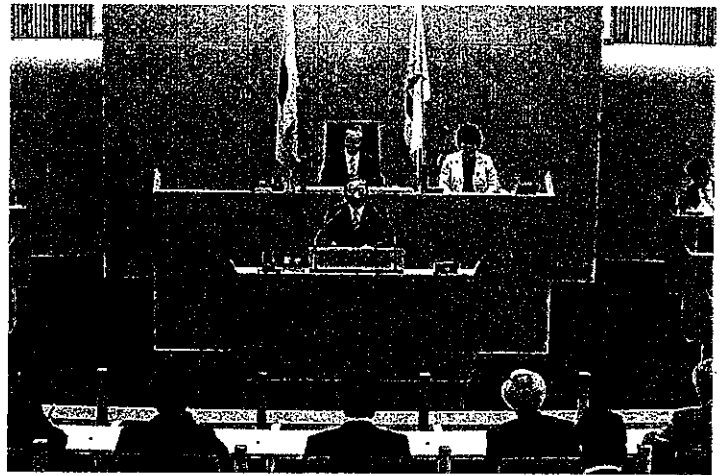
DSC_7318.jpg



DSC_7319.jpg



DSC_7322.jpg



DSC_7323.jpg



DSC_7324.jpg



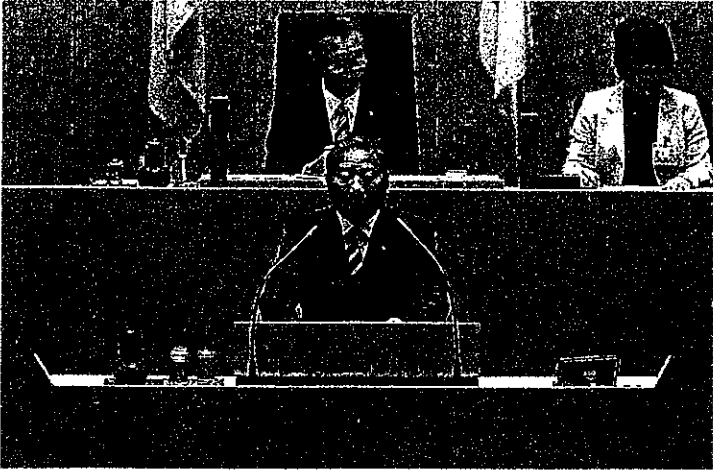
DSC_7327.jpg



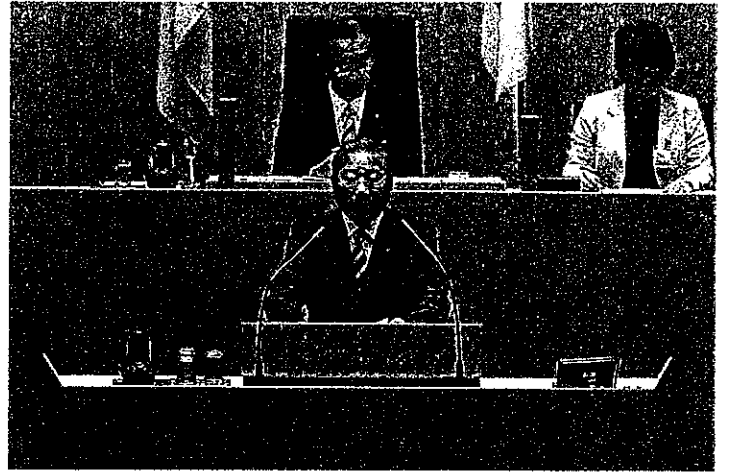
DSC_7328.jpg



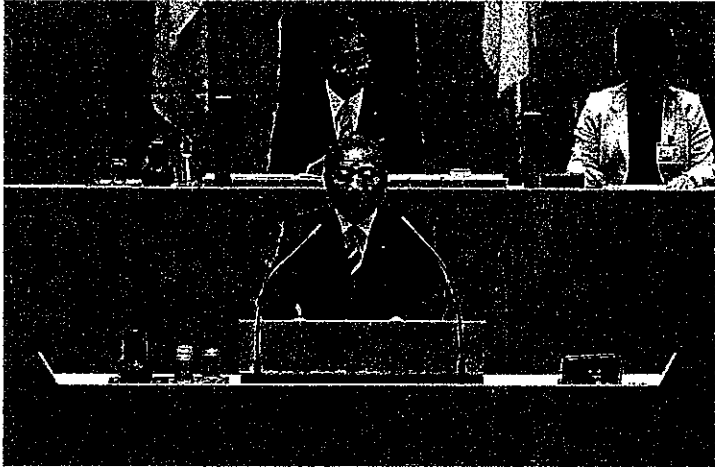
DSC_7330.jpg



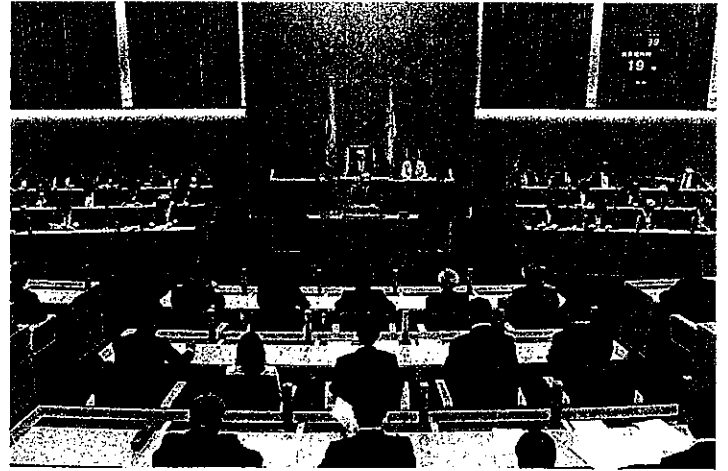
DSC_7332.jpg



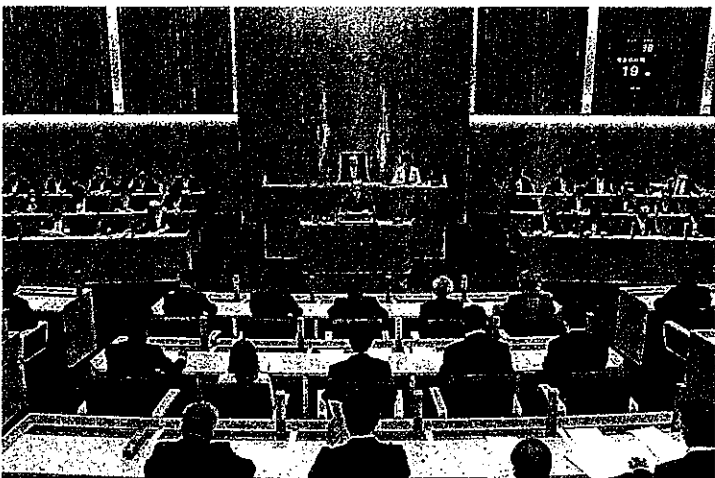
DSC_7333.jpg



DSC_7334.jpg



DSC_7335.jpg



DSC_7337.jpg



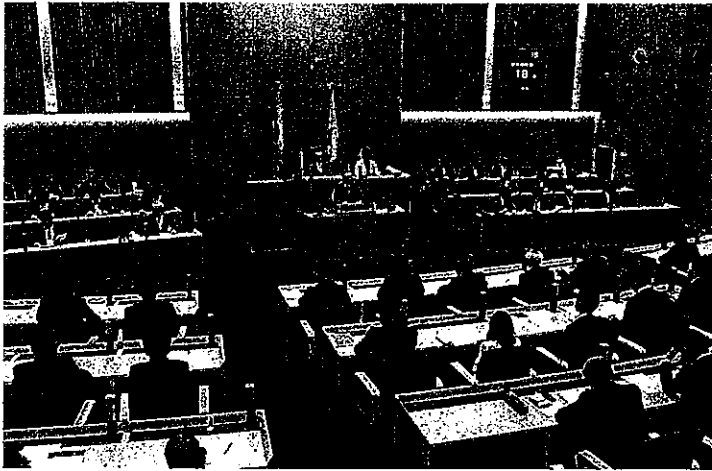
DSC_7339.jpg



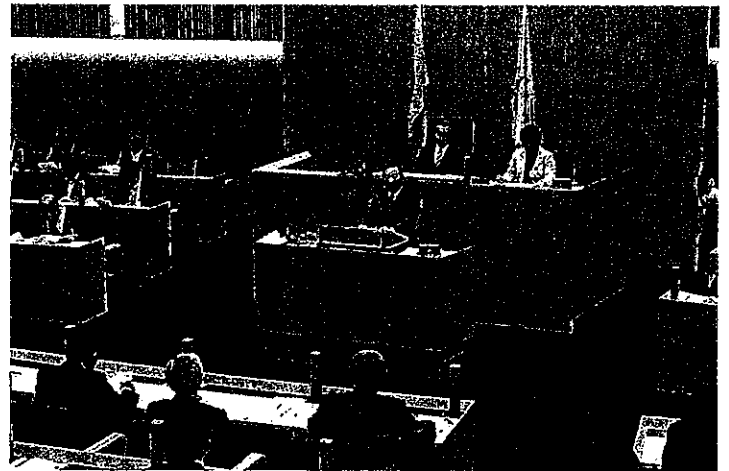
DSC_7340.jpg



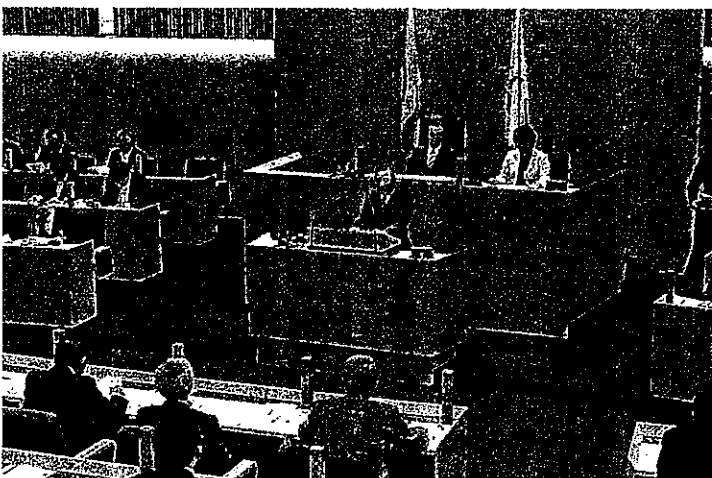
DSC_7341.jpg



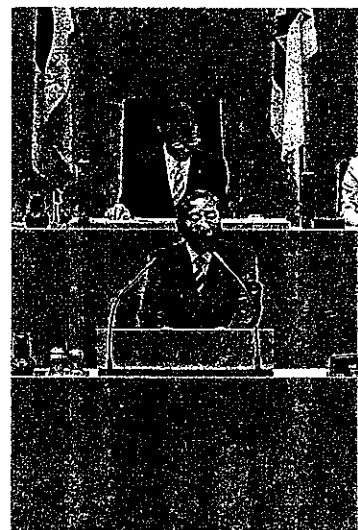
DSC_7342.jpg



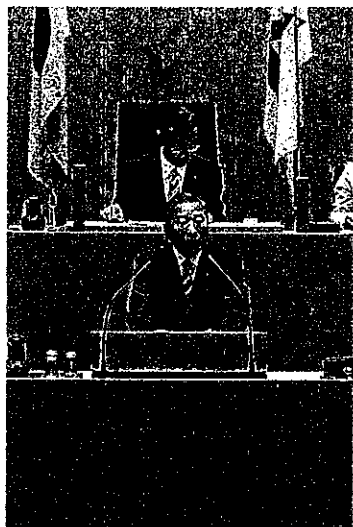
DSC_7343.jpg



DSC_7345.jpg



DSC_7347.jpg



DSC_7350.jpg



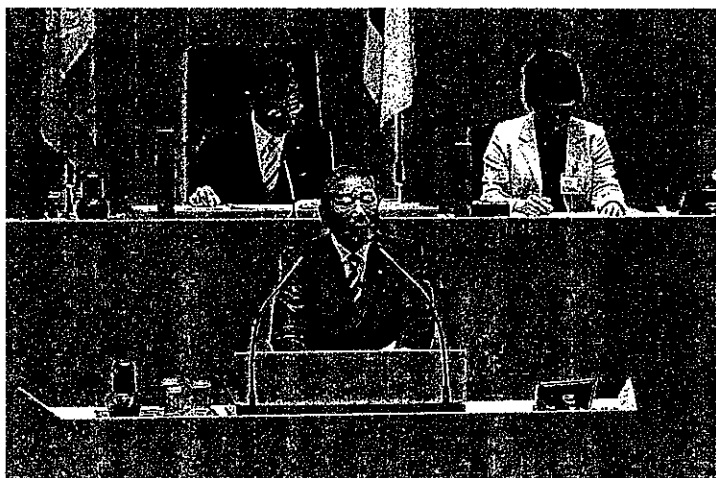
DSC_7351.jpg



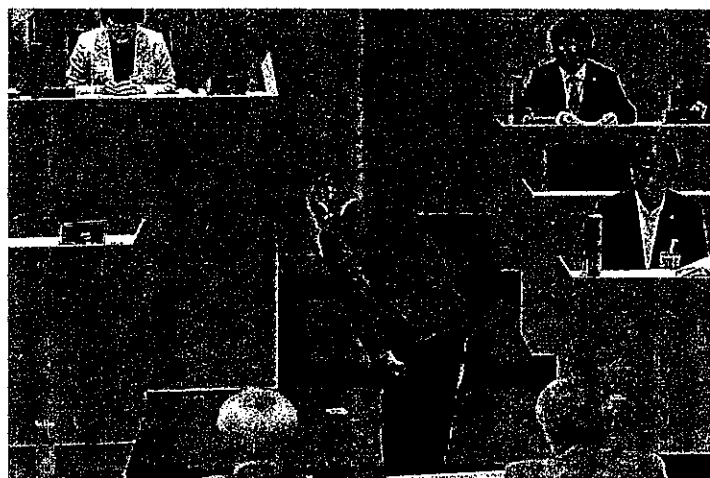
DSC_7355.jpg



DSC_7357.jpg



DSC_7358.jpg



DSC_7363.jpg

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

2017-7-6

富山県議会社民党・無所属議員会

島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月11日										
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)										
活動の概要・支出目的	聖教新聞代金 2017年6月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										1,934
											1,934

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-7-6

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年6月分

領収日 7月11日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396) ◆



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-7-7
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費出張費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月21日										
場所・支出先	日本郵便株式会社 福岡郵便局										
活動の概要・支出目的	議会活動報告、島村レポートNo3号の労組への郵送料										
上記活動に要した経費	航空機	バス	タクシー	鉄道	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
											0
											6,975
											6,975

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

毎度ありがとうございます

社民党・無所属島村進様

[別納引受]	
第一種定形外(規格内) @140	68.0g 22通 ¥3,080
小計	¥3,080
第一種定形外(規格内) @205	119.5g 19通 ¥3,895
小計	¥3,895
郵便物引受合計通数	41通
課税計 (内消費税等)	¥6,975 ¥516
非課税計	¥0
△計 合計 お預り金額 おつり	¥6,975 ¥7,075 ¥100

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年 7月21日 10:12
担当：[Redacted]
発行No. 170721A2801 端N47箱01
連絡先：福岡郵便局
TEL:0766-64-2962

郵便局からのお知らせ



「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。
レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-7-8

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月21日										
場所・支出先	読売新聞 福岡営業所 野口忠雄										
活動の概要・支出目的	議会活動報告 島村 進レポートNo3号 福岡地区 新聞折込料										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							7,020
											(A)
											7,020
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

29年 7月分

社民党・無所属 島村 進 様
江尻 564-3 01-007 (No. 38) 照会№. (241)

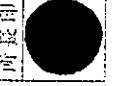
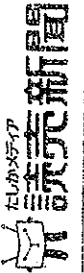
品名	数量	金額
折込料	1	7,020
島村 進レポートNo3号		
福岡地域折込料		
合計金額		7,020円

毎紙ご明細ありかたうございませう。
正式の領収書に御取次ぎを願います。

福岡 29年 7月 21日

読売新聞
福岡営業所
〒811-0768 福岡市東区下渡新301
FAX 0768-64-5696

日頃、読売新聞にご愛読ありがとうございます。同様に、配達にスタッフ一同頑張ります。また、配達に、スタッフ一同頑張ります。張りますので、宜しくお願い致します。



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-7-9
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月21日										
場所・支出先	北日本新聞サービスセンター 高岡本社 (高岡市赤祖父)										
活動の概要・ 支出目的	議会活動報告 島村 進レポートNo3号 福岡地区 新聞折込料										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							
	(A)										17,208

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-7-9

C No. 34129

領 収 書

社民党・無所属 島村進様

印
紙

金額	¥	1	7	2	0	8
----	---	---	---	---	---	---

但し島村進レポート3号折込福岡地区
上記の金額を領収いたしました

現金
 小切手

平成 27 年 7 月 21 日

折込料

消費税



株式会社 北日本新聞サービスセンター

取扱者

- 本 社 / 〒939-2708 富山市郷中町島本郷10-7 TEL(076)421-8686 FAX(076)421-1452
- 高岡本社 / 〒933-0806 高岡市赤祖父594 TEL(0766)26-6738 FAX(0766)23-3408
- 新川本社 / 〒937-0041 魚津市吉島582-1 TEL(0765)23-9600 FAX(0765)23-0922
- 砺波本社 / 〒939-1363 砺波市太郎丸2-129 TEL(0763)32-2012 FAX(0763)33-1033

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-7-10
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費出張費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
		2017年7月21日	富山新聞折込センター	高岡センター	(高岡市広小路)						4,914
			議会活動報告	島村 進	レポートNo3号	福岡地区	新聞折込料				(A)
上記活動に要した経費			鉄道・バス	タクシー						その他	活動費計(B)
			航空機		有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費		0
			0		0						

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-7-10

領 収 証

No. 17110

社民党・無所属 島村進 殿

平成29年 7月21日

¥ 4,914 -

但し 平成29年 7月24日分 折込料として領収致しました。

収 入
印 紙

内容 島村進レポート 3号
記入 (福岡地区)

現金
小切手
手形
振込
その他

富山新聞折込



扱者印



富山センター 〒930-0084 富山市大手町5-1 富山新聞会館1F
TEL (076)491-4535 FAX (076)491-4812
高岡センター 〒933-0057 高岡市広小路1-15 富山新聞高岡会館1F
TEL (0766)24-6956 FAX (0766)26-9337

※ センター印および取扱者印のないものは無効とします。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-7-11

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年7月24日										
場所・支出先	富山市役所、魚津市役所、入善町役場										
活動の概要・支出目的	公共交通施策の現地調査										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 90 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	3,100	310									

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ・あいの風とやま鉄道：福岡駅～富山駅 往復 = 1,120
- ・あいの風とやま鉄道：富山駅～魚津駅 = 560
- ・あいの風とやま鉄道：魚津駅～入善駅 = 360
- ・あいの風とやま鉄道：入善駅～富山駅 = 860
- ・地鉄バス(富山市役所～富山駅) = 200

合計 = 3,100

2019-7-21 ①

7/24 魚津市、入善町の視察

入善町営バス、魚津市民バスの運行状況、住民の要望等についての調査

[社民党 岡崎議員、島村議員]

7:50 福岡登 — 富山 8:20 着

あいの風

控室

【移動 あいの風】

(富山駅) 11:21 → (魚津駅) 11:44

又は

(富山駅) 12:10 → (魚津駅) 12:33

【視察】

魚津市役所 13:00～

、 商工観光課 (3階)

担当 栗岡

電話 0765-23-1380 (直通)

【移動 あいの風】

(魚津駅) 14:29 → (入善駅) 14:46

※乗れなかった場合⇒ (魚津駅) 15:07 → (入善駅) 15:24

【視察】

入善町役場 15:00～

キラキラ商工観光課 (3階)

担当 川成

電話 0765-72-1100 (代表)

【移動 あいの風】

(入善駅) 16:49 → (富山駅) 17:31

又は

(入善駅) 17:35 → (富山駅) 18:15

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 7月26日

整理番号	2017-7-11	党派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究			
目的	富山市及び魚津市、入善町の公共交通の取り組みの調査			
日程	平成 29年 7月24日 (月) ~ 平成 年 月 日 ()			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	富山市及び魚津市、入善町			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・富山市：古西達也(交通政策課長)、片山尚之(交通政策課、バス交通係長) ・魚津市：亀田安仁(商工観光課、交通政策係長)、栗岡宏充(商工観光課、交通政策係) ・入善町：梅澤武志(キラキラ商工観光課長)、本多裕(キラキラ商工観光課長代理)、川成隆行(キラキラ商工観光課商工観光係・主事) 			
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7:50 あいの風鉄道、福岡駅より富山駅で下車し、9:00から富山市役所において、富山市における地域交通の現状や課題について視察した。まず、「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」について富山市における公共交通の全体的な状況について説明を受けた。特にライトレールを中心とした市民の足確保、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりの実現、北陸新幹線を契機とした路面電車の南北接続事業により、一層の利便性強化が図られる事などについて報告を受けた。また、市内を巡回する「まいどはや」バスは、年間事業費が約5,500万円での内運賃収入が2000万円、市の補助が約2600万円、備まづくりとやまが650万円、商工会が240万円と経費を出し合い、100円バスとして運行されている事が報告された。一方では、大沢野シルバタクシーの取り組みも報告された。これは大沢野地区内限定の有料乗り合い型タクシーであり、月曜から土曜日の午前8時から午後5時まで運行され、1回の乗車は300円で利用できる。年間約2300人が乗車しており、市としては約1500万円の補助をしている。富山市全体としては公共交通施策に約8億5千万円ほどの予算をかけており、今後の課題としてはどうしてマイバス意識の醸成を図るかが課題だとされていた。 ・ 13:00からは、魚津市を訪ね、「魚津市のバス事業の概要」について調査した。魚津市では、平成12年に地域住民の足の確保の観点から、「公共交通(バス)活性化計画」を策定し平成13年度からコミュニティバス実験運行を開始し、平成16年度から1日7便(1周約55分)の東回りと西回りの100円のコミュニティバスの本格運行を始めた。また、郊外地対策型バスとして「魚津市民バス」1乗車200円のNPO法人による市民バス6ルートを運行しているが、この特徴は各地域のNPOが1/3以上の収入確保を目指し、全世帯からの寄付等を受け努力されている点です。平成27年度の実績では、運行総経費が5,830万円に対し運行収入が2,420万円であり、収支率は41.5%となっており、1日平均乗車人数は48人で1便平均乗車数は4人となっている。全体として、しっかり努力されている印象を持った。 ・ 15:00からは入善町役場を訪ね、デマンド交通ウチマエ(家前)くんの運行状況について、集中的に視察した。ウチマエくんは、町内2社のタクシー会社に委託し、1便9:00発から1時間毎に8便16:00発で運行され前日の16:00までに予約があったお宅まで迎えに行き、中心市街地の公共施設・駅・商業施設や銀行・温泉施設・医療機関のトータル39施設までお届けするデマンドタクシーである。1回の乗車は500円で2人以上の乗り合わせを行う。障害者や65歳以上の免許返納者、75歳以上は300円に割引かれ、運行は月曜日から土曜日の9:00から17:00までである。ウチマエくんの利用には事前に登録が必要(無料)であり、平成28年度では941人の登録がある。平成28年度の利用者は10,852人で1日当り運行台数は平均18台、1台乗車人数は2人である。従って、タクシー事業者には2人×500円=1000円、プラス町の補助2000円で平均1台3000円の収入となるものである。町の悩みとしては、この事業には国・県の支援がまったくない点で、同じ公共交通の住民の足確保への赤字補てんが無い点であると述べられていた。 				

※日帰りの政務活動を含む。

2017-9-11-③

領 収 書

No. 6038

日付 2017年 07月 24日

車 番 000603 0000

基本運賃 ¥620円

合計 ¥620円

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます

富山県下新川郡入善町

入善7169番地の1

(有限会社) 丸善交通

(TEL)-0765-72-0203

(FAX)-0765-72-0995

岡崎議員と同乗, 一人 310円

領収書

様

ご利用日付 2017年-7月24日

時刻 07時42分

券番号: 6543

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 07153

●ご利用ありがとうございます。

福岡駅 券01発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2017年-7月24日

時刻 11時12分

券番号: 4644

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 33642

●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券02発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2017年-7月24日

時刻 14時10分

券番号: 7075

取引内容: 乗車券類購入 金360円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 14164

●ご利用ありがとうございます。

魚津駅 券01発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2017年-7月24日

時刻 16時12分

券番号: 5400

取引内容: 乗車券類購入 金860円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 07708

●ご利用ありがとうございます。

入善駅 券01発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2017年-7月24日

時刻 19時45分

券番号: 8468

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 30392

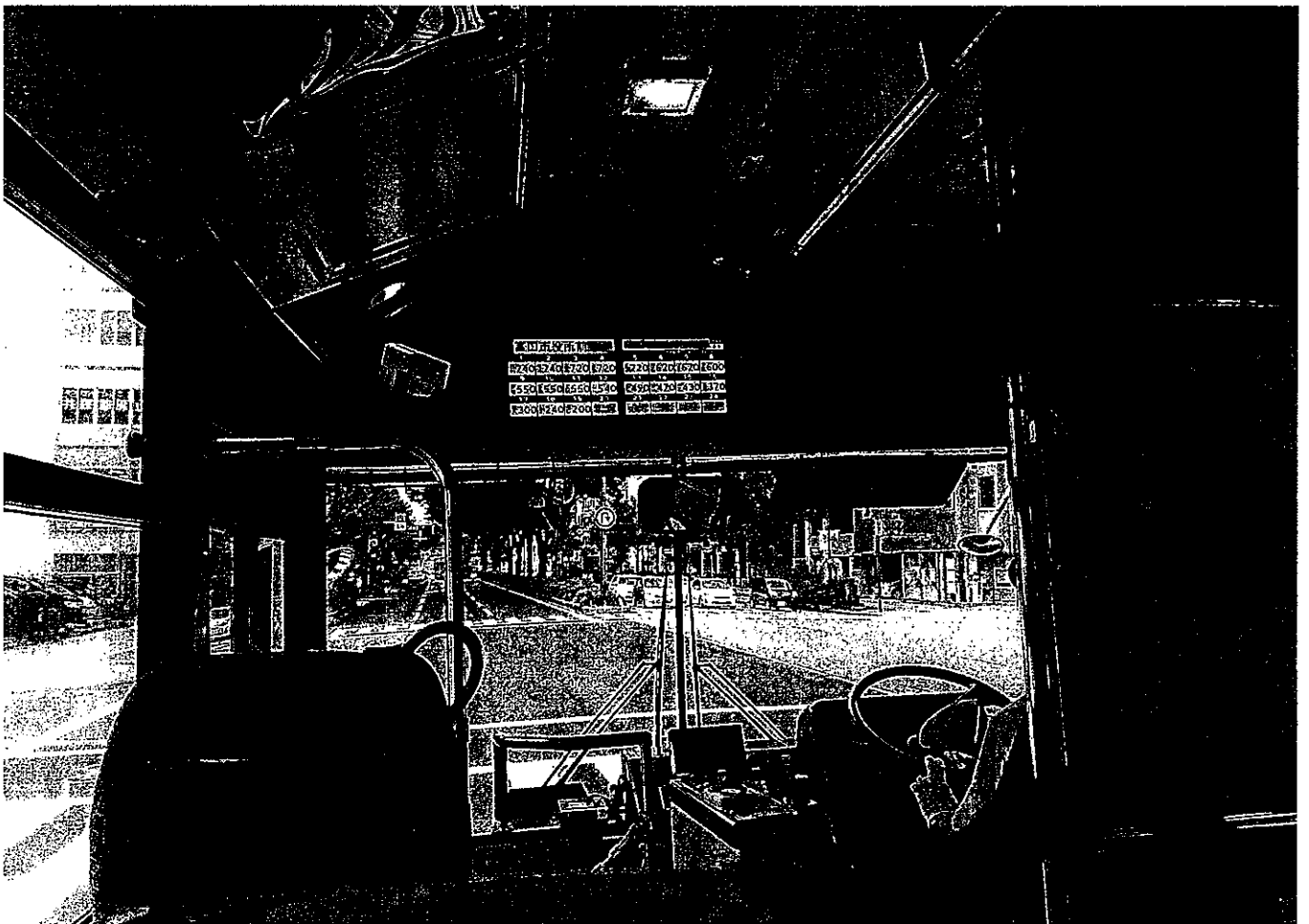
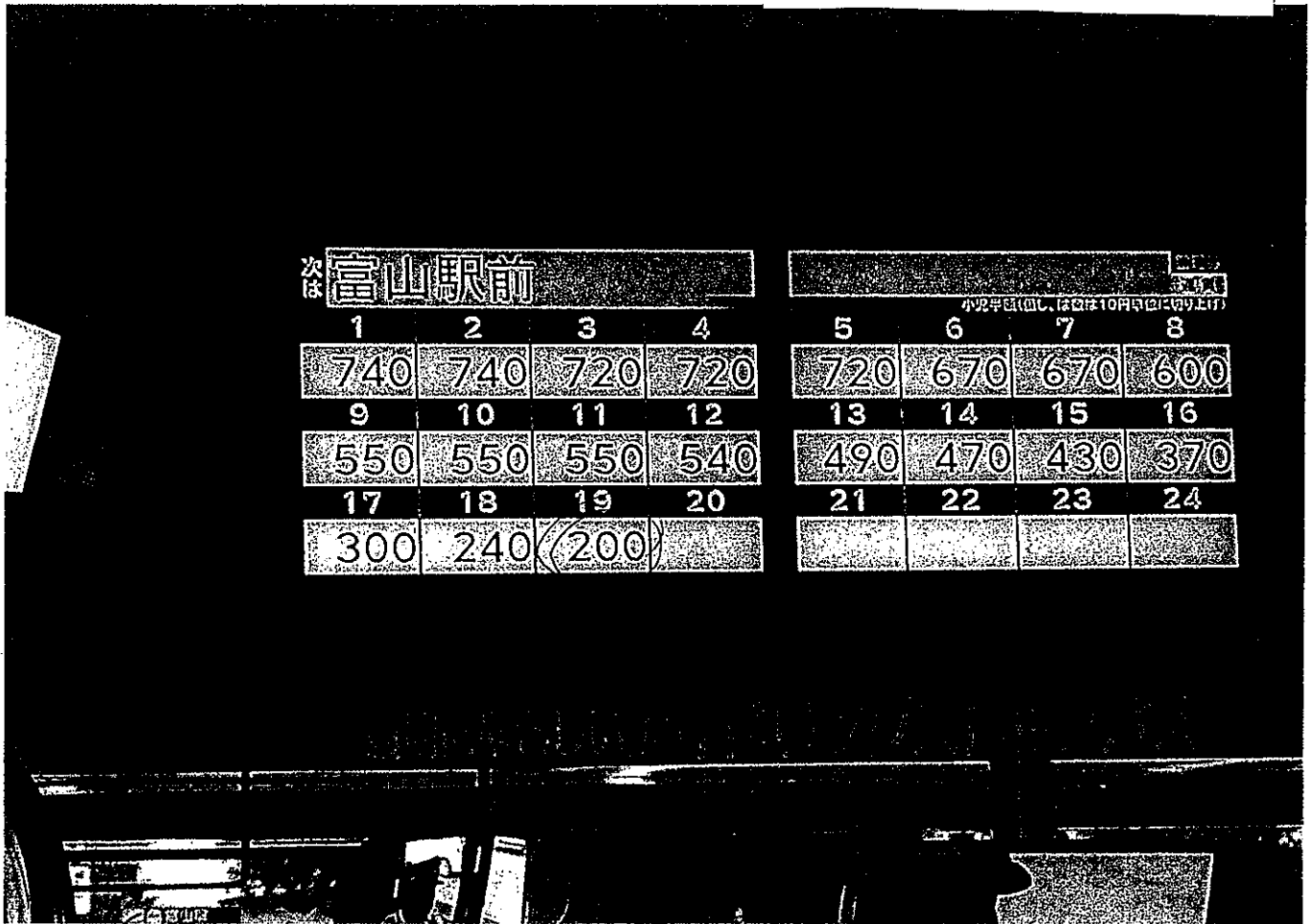
●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券04発行

あいの風とやま鉄道株式会社

合計 2,900円

2017-7-11 (5)

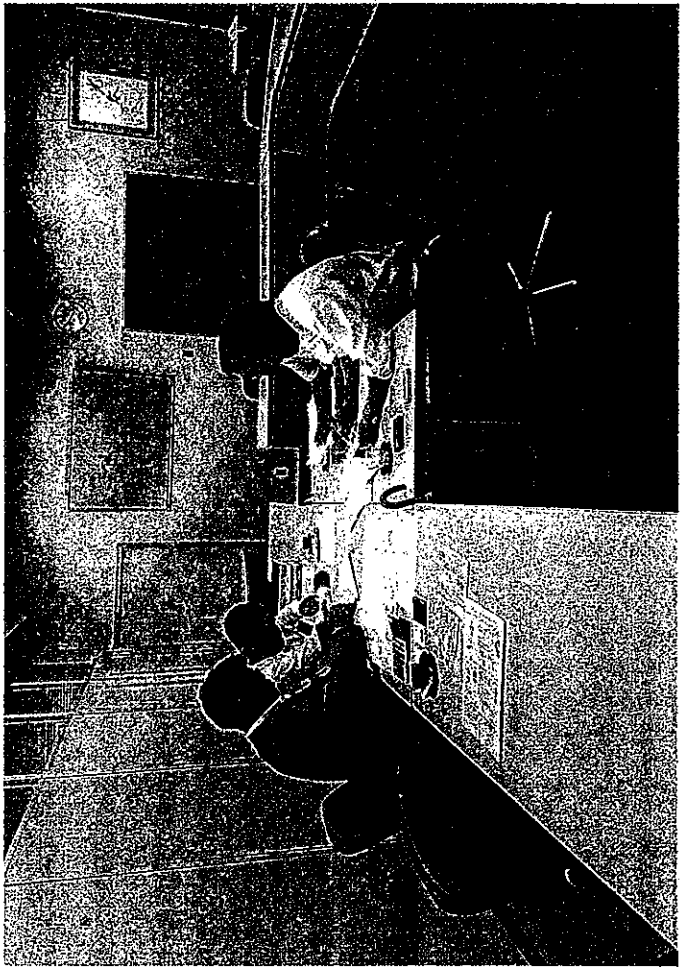
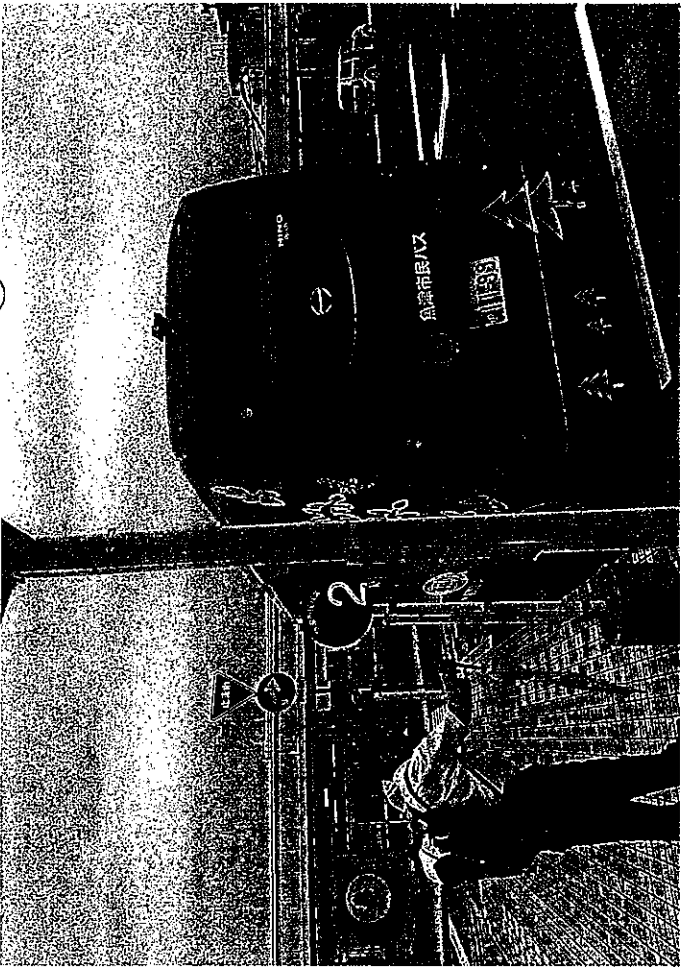


領収書付 (地鉄バス 富山市役所 - 富山駅前 200円)

2017-7-11 (3)

~~XXXXXXXXXX~~ (3)

(魚津市 祝祭)



(平成29年度政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-8-1

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	
												活動日・支出日
活動日・支出日	2017年8月2日											
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所											
活動の概要・ 支出目的	北陸中日新聞代金 2017年7月分											
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				0								0
											(A)	2,988
											(A)	2,988

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2017年7月分

福岡町江尻564-3 (お問合せNo. 33813) (2)1673.00集金

島村 進 様

領収 番号	品名	数量	金額	備考	合計金額
	北陸中日新聞	1	2,988		2,988円

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店(北陸店)
高岡市蓮美町3-9-10
TEL: 23-7790
FAX: 23-7782

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-8-2

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)			
												活動日・支出日	場所・支出先	活動の概要・支出目的
活動日・支出日	2017年8月6日													
場所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15													
活動の概要・支出目的	富山新聞代金 2017年7月分													
上記活動に要した経費											(A)	3,072		
				0								3,072		
												活動費計(B)		
												0		

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-8-2

領収証

17年 07月分 20年 8月 6日 No. 730643

お名前 島村 進 様


ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

 富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

(平成29年度政務活動(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-8-3

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)			
												活動日・支出日	場所・支出先	活動の概要・ 支出目的
活動日・支出日	2017年8月6日													
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)													
活動の概要・ 支出目的	聖教新聞代金 2017年7月分													
上記活動 に要した経 費											(A)	1,934		
												0		

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-8-3

新聞購読料 領 収 証

島村 進 様

ご購読ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年7月分

領収日 8月6日

領収金額 ￥1,934 ☆

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住 所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年度政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-8-4
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年8月21日										
場所・支出先	文苑堂書店 福田本店										
活動の概要・支出目的	ブラック奨学金 (今野晴貴 著) <書籍購入>										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							896
											(A)
											896
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A 973244

島村 進 様 平成29年8月21日

金額	4896	(内消費税 円)	0	印	紙
----	------	----------	---	---	---

但、書籍 (ブラック奨学金) / として

上記金額正に領収致しました。

書籍・雑誌 文苑堂書店 福田本店
〒933-0829 富山県高岡市福田43
株式会社 文苑堂書店 福田本店
TEL (0766) 27-7800
FAX (0766) 27-7805

BUN EN DO

(平成29年度政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-8-5

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年8月28日										
場・所・支出先	有限会社 新興プリント										
活動の概要・ 支出目的	レポート発送用、長3封筒の代金(印刷費含む)										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										105,840
											105,840

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-8-5 ①

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

富山県議会社民党・無所属議員会 島村進
様

お客様番号 [REDACTED]

納品書

年月日	担当者	伝票番号
2017年 7月 21日	[REDACTED]	N01619

有限会社 新興プリント
〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070

富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※ 9/20より振込先の支店が変更になりました

毎度ありがとうございます。

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考		
封筒 長3 ファインタック付	10,000	枚		98,000			
摘要	合計	税抜	98,000	税額	7,840	総額	¥105,840

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

富山県議会社民党・無所属議員会 島村進
様

お客様番号 [REDACTED]

請求書

年月日	担当者	伝票番号
2017年 7月 21日	[REDACTED]	N01619

有限会社 新興プリント
〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070

富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※ 9/20より振込先の支店が変更になりました

毎度ありがとうございます。

品番・品名	数量	単位	単価	金額	備考		
封筒 長3 ファインタック付	10,000	枚		98,000			
摘要	合計	税抜	98,000	税額	7,840	総額	¥105,840

2017-8-5 (2)

料金別納
郵便

ゆうメール

めざします
誰もが安心してくらせるまちづくり

富山県議会議員 島村 進

〒939-0128 高岡市福岡町江尻564番地3
TEL 0766-64-3747 FAX 0766-64-4147
E-mail

2017-8-5 (3)

振込依頼書 (兼 預金払戻請求書)

・振込金受取印(領手捺印或取印)
 ・振込受付書(振込手数料受取印)

<p>振込先 銀行名(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>富山</p>	<p>銀行(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>〇〇〇〇〇〇</p>	<p>支店名(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>本店</p>	<p>普通当座貯蓄等の他 <input type="checkbox"/> 口座番号 <input type="checkbox"/> 差引口座ください</p>	<p>左つめてご記入ください。</p> <p>00918</p>	<p>左つめてご記入ください。</p> <p>104976</p>
<p>姓と名の間は1マスおけて左つめてご記入ください。</p>					
<p>お受取人 カタカナ ヨリニト</p>	<p>姓と名の間は1マスおけて左つめてご記入ください。</p> <p>〇〇〇〇〇</p>	<p>カタカナ ニカインニカ ヨリニト</p>			
<p>姓と名の間に1マスおけて左つめてご記入ください。</p>					
<p>ご依頼人 カタカナ シマムウスマム</p>	<p>姓と名の間に1マスおけて左つめてご記入ください。</p> <p>〇〇〇〇〇</p>	<p>カタカナ シマムウスマム</p>			
<p>姓と名の間に1マスおけて左つめてご記入ください。</p>					
<p>お振込先 銀行名(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>富山</p>	<p>銀行(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>〇〇〇〇〇〇</p>	<p>支店名(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>本店</p>	<p>普通当座貯蓄等の他 <input type="checkbox"/> 口座番号 <input type="checkbox"/> 差引口座ください</p>	<p>左つめてご記入ください。</p> <p>00918</p>	<p>左つめてご記入ください。</p> <p>104976</p>
<p>姓と名の間は1マスおけて左つめてご記入ください。</p>					
<p>お振込先 銀行名(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>富山</p>	<p>銀行(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>〇〇〇〇〇〇</p>	<p>支店名(漢字) 左つめてご記入ください。</p> <p>本店</p>	<p>普通当座貯蓄等の他 <input type="checkbox"/> 口座番号 <input type="checkbox"/> 差引口座ください</p>	<p>左つめてご記入ください。</p> <p>00918</p>	<p>左つめてご記入ください。</p> <p>104976</p>

株式会社 北陸銀行

入金印鑑

出金 8,780円

北陸・銀行内

当行をご利用いただきありがとうございます。
 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

振込金額のうち
 未決済小切手
 万一小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を
 取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込手数料 (振込額)	他行	3万円 未満	その他
	本支店	3万円 以上	
		(324)	(540)
		(648)	(864)

- 振込依頼書に記載の振替の金額には、振込手数料が加算されることがあります。
- やむを得ない理由による連日振替・回線の断絶等により振込が滞ることがありますのでご了承ください。
- この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
- 振込依頼書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時刻以降のお受付けは、翌営業日のお取扱いとさせていただきます。
- 組戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-8-6

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2017年8月28日									
場所・支出先	デジタルシステム(株)									
活動の概要・支出目的	島村進レポートNo3号、発送作業及び郵送料									
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0						0
				0						
									(A)	310,012
										310,012

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-8-6 (1)

請求書

富山県高岡市福岡町江尻564番地3

富山県議会社民党・無所属議員会
島村 進様

デジタルシステム㈱

〒939-8095
富山県富山市大泉中町3-1

TEL 076-407-4570 FAX 076-407-4577

担当 No. 762 日付 2017/07/26

品名	数量	単価	金額
データ処理料	2	3,000	6,000
はがき・封筒 宛名印刷	2,984	12	35,808
封入・封滅 作業代	2,984	22	65,648
郵便代 立替払い	2,984	65	193,960

小計	消費税等	合計
301,416	8,596	310,012

振込先 清水町支店
北陸銀行 5067480
普通預金

2017-8-6 ②

振込依頼書 (兼 預金払戻請求書)

・振込金受取側(領手)手数料(振込額×0.5%)
 ・振込手数料(振込額×0.5%)

振込先
 銀行名(漢字) 左つめてご記入ください。
 北 陸 銀 行

支店名(漢字) 左つめてご記入ください。
 金 沢 支 店

振込金額
 銀行口座(振込) 左つめてご記入ください。
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

電信扱

振込先
 銀行名(漢字) 左つめてご記入ください。
 北 陸 銀 行

支店名(漢字) 左つめてご記入ください。
 金 沢 支 店

振込金額
 銀行口座(振込) 左つめてご記入ください。
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

振込金額
 振込金額
 〇を空つげてください。

当行をご利用いただきありがとうございます。
 今後ともよろしくお願ひ申上げます。

振込受付
 日の場合
 印刷不明



振込金額のうち
 未決済小切手
 万—小切手が決済されなかつた場合はその金額の振込を
 取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込手数料 (振込額)	3万円 未満	3万円 以上	その他
振込手数料 (振込額)	324	540	864
振込手数料 (振込額)	648		

為 (203)5017 A5 2/2 28.12(27.3) 200組×3,500 ⑤

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-8-7

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
	活動日・支出自	2017年8月29日									
場所・支出先	有限会社 新興プリント										
活動の概要・ 支出目的	議会報告「島村進レポート No3 号」の印刷代金										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-8-7 ①

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

富山県議会社民党・無所属議員会 島村進 様
お客様番号

納品書

年月日	担当者	伝票番号
2017年 7月 21日		N01618

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070

富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※ 9/20より振込先の支店が変更になりました

毎度ありがとうございます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	島村進レポート No.3	11,000	部		355,000	
摘要		合計	税抜	355,000	税額	28,400
					総額	¥383,400

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

富山県議会社民党・無所属議員会 島村進 様
お客様番号

請求書

年月日	担当者	伝票番号
2017年 7月 21日		N01618

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070

富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※ 9/20より振込先の支店が変更になりました

毎度ありがとうございます。

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備考
	島村進レポート No.3	11,000	部		355,000	
摘要		合計	税抜	355,000	税額	28,400
					総額	¥383,400



誰もが幸せに生きる富山県、
未来への希望あふれる高岡市！

議会活動報告

島村 進レポート

全行責任者 富山県議会議員 社民党 無所属議員会 島村 進

2017年7月 No.3

平成29年6月議会、一般質問に立つ！

平成29年6月定例会は、6月9日から6月27日に開催され、県政の課題について積極的な議論が展開された。

私は今定例会では一般質問の機会があり、6月15日に質問に立つことになった。丁度この6月15日の未明に、政権与党は「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ「テロ等準備罪」を新設する組織犯罪処罰法改正案を参議院法務委員会の審議を一方向的に打ち切り、「中間報告」という異例の手続きをもって参議院本会議での採決を強行し、法案を成立させた。

私は一般質問に先立ち、このような事態に強い遺憾の意を表すると共に、『安倍政権下において、重要

法案のたびに繰り返されるこうした「国会軽視」の暴挙は、心ある国民の皆さんは決して許さないと申し上げ、質問を行った。

本定例会での質問として ①「介護保険事業支援計画」について、②「持続可能な農業・農村の実現について」③「種子法の廃止について」④「県立高校の再編について」質問した。



6月15日の一般質問

「高校再編」小規模校の廃止ありきは問題！

問 「県立高校の再編」問題について、前期再編を踏まえ、地域バランスに十分配慮することや、市町村との協議、地域住民や保護者への適切な情報提供と理解を得ながら、慎重に進めるべきである。

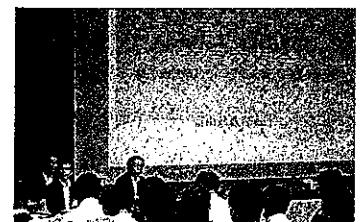
教育長 ① 前期の高校再編については、平成25年度に設置された検討委員会で、その評価と今後の課題がまとめられた。

まず評価については、前期再編により学校規模が確保され、学習活動、学校行事、部活動の面で、生徒相互に切磋琢磨できる教育環境が整備され、教育内容の充実が図られたとされた。また、今後の課題については、生徒の急激な減少に対し、毎年の学級編成だけで対応することは困難であり、

今後さらなる再編統合について検討する必要があるとされた。

また議員ご指摘のとおり、高校をバランスよく配置していく視点が必要で、再編を進める際には市町村と協議を行い、再編に関する情報を地域住民や保護者に的確に伝え、理解を得ながら慎重に進める必要があるとされた。

② この地域バランスへの配慮や市町村との協議などは重要な事であり、今後総合教育会議で議論を深める過程で、その概要を各学区で説明し、ご意見・ご要望を伺うなど幅広い県民の方々のご意見をたまわり、検討・協議を進めていきたい。



7.10砺波学区意見交換会

第7期介護保険事業支援計画の考え方は!

問

平成30年度からの第7期介護保険事業支援計画の策定に当たっては、第6期計画の状況を踏まえ「住み慣れた地域で安心して暮らせる」介護保険事業計画を目指すと思うが、基本的な考え方は。

知事

① 本県では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域包括ケアシステムを構築するため、第6期介護保険事業支援計画



に基づき、若い時代からの健康づくりや介護予防、認知症施策の推進、在宅と施設のバランスの取れたサービス基盤の整備に取り組んできた。

② また先般、介護保険法が改正され、高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止等を図ると共に、サービスを必要とする方に必要なサービスが提供されるよう、地域包括ケアシステムの強化が図られることとなった。そこで、第7期の介護保険事業支援計画では、地域包括ケアシステムの着実な構築を図るため、市町村が行う自立支援、重度化防止の推進、医療・介護の連携の推進、認知症施策の推進、介護人材の確保等に取り組んでいきたい。

③ 今後、7月以降に国から提示される計画策定上のガイドラインとなる基本指針等を踏まえて、県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会等で審議いただくと共に、医療計画との整合性を図りながら、市町村や医療・介護・福祉関係者と十分協議し、県民からも幅広く意見を伺い、第7期介護保険事業支援計画を策定して参りたい。

要介護認定者の現状と課題は

問

要介護認定者と介護サービス別受給者の現状と課題をどう捉えているか。また、要介護認定率が改善している市町村の取り組みの成果や課題等を共有化し、要介護者数の減少や重度化防止に役立てるべき。

厚生部長

① 本県の要介護認定者数は、平成28年3月末現在で約5万9千人であり、要介護認定率は18.1%と全国平均の17.9%とほぼ同水準である。

また、介護サービス別受給者数については居宅サービスが約3万6千人、地域密着型サービスが約5千人、特別養護老人ホームなどの施設サービスが約1万2千人となっている。

② 要介護認定者の要介護度別構成比を全国平均と比較すると、要介護3～5の重度者の割合が

39.6%と全国平均の34.7%より高くなっている。特に施設サービスにおいて重度者の割合が87.2%と、全国平均の83.1%より高くなっている。これは本県の高齢化の進行が要因であり、介護予防や要介護状態の重度化防止が課題だと認識している。

③ このため、県内市町村では、高齢者の運動機能向上を目的とした教室や、閉じこもりを防止する地域サロンの開催など介護予防の取り組みを進めており、要介護認定率が低い状態を維持している市町村もある。

県としては、こうした取り組みを研修会等で積極的に情報提供するほか、顕著な成果を挙げている介護事業所等を表彰しており、こうした取り組みを通じて介護予防や重度化防止に努めてまいりたい。



特養入所、原則「要介護3以上」について

問

特別養護老人ホーム入所について、平成27年度から「原則、要介護3以上」とされたが、入所状況や待機者の現状はどうか。また、要介護度の低い人の入所希望ニーズにどう対応していくのか。

厚生部長

① 本県の特別養護老人ホームの入居者数は平成29年4月現在で5,789名となっており、待機者数については平成28年4月現在で1,813名となっている。これは前年度が2,073名であっ

たことから、260名の減少となっている。

- ② 平成27年4月から新規入所は原則要介護3以上に限定された所であるが、要介護1・2の方であっても、認知症等により居宅において日常生活を営むことが困難などやむを得ない事由が認められる方については、特例的に入所が認められる。
- ③ 県では「富山県特別養護老人ホーム入所指針」において、特例的な入所要件や入所判定の手続きを定め運用しており、平成29年4月現在で要介護1・2の方で特例的に入所されているのは、179名となっている。今後とも、特例的な入所が適切になされるよう制度の周知や施設に対する指導・助言に努めてまいりたい。

問

要支援1・2の介護予防給付について、市町村事業への移行が図られたが、県内市町村の状況はどうか。また、市町村の地域支援事業に移行される事により、サービスの不安定化を招かないか。

厚生部長

① 要支援1・2の認定者に対する訪問介護および通所介護については、地域の実情に応じた多様なサービスを提供するため、今年4月から市町村が実施する新しい介護予防・日常生活支援総合事業に移行した所である。

- ② 現在県内では、改正前の予防給付に相当するサービスは全ての市町村で実施されている。また、地域の事情に応じて実施する、ミニディサービスなどの緩和した基準によるサービスは14市町

村で、サロン・通いの場など住民主体によるサービスは4市町村で実施されている。

- ③ 県ではこれまで、市町村への移行が円滑に進み、地域によって大きな差が生じない様、市町村職員等のセミナー開催や先進事例のノウハウを学ぶモデル事業の実施、生活支援コーディネーターの養成等に取り組んできた。

今後とも、新しい総合事業において地域の実情に応じた多様なサービスが提供され、安定して実施されるよう、市町村の支援に努めてまいりたい。



問

平成27年度より、年金収入等が280万円以上の介護高齢者のサービス利用料負担が1割から2割になったが、その対象者数と負担増の影響について、どう捉えているか。

厚生部長

① 平成27年8月から、一定以上の所得がある人の自己負担割合が2割に引き上げられた。2割負担が適用された県内の要介護認定者数は、平成28年3月現在で4,541人で、要介護認定者全体の約7.7%となっている。これは全国平

均の9.6%よりはかなり低い水準と考えている。

- ② 負担割合の引き上げに関する影響については、先ごろ5月に改正された介護保険法の付帯決議にも記されているが、今後国において引き上げ前後における介護サービスの利用の変化や、介護施設からの退去者数の状況、家計への負担、高齢者の地域における生活等に関して実態調査を十分行った上で分析・評価するとされている。
- ③ 県としては、この国の実態調査の状況を見ながら、県内保険者との連絡会議等を通じ、制度改正の影響についての状況把握に努めてまいりたい。

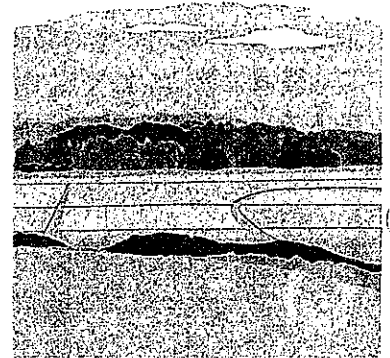
持続可能な農業・農村の実現について

問 中山間地域の活性化は、安心して住み続けられる、持続可能な地域づくりを、県民と共に創り上げる観点が大切である。その為には県が一丸となった総合的・計画的な取り組みが必要では。

知事 ① これまで、中山間地域総合整備事業などによる、用排水、農道などの農業生産基盤や、下水道処理施設、集落道などの生活環境整備、水と緑の森づくり税の活用による森林整備などを取り組んできた。また、市や町、NPO法人によるバスの運行、福祉コミュニティ活動への支援など、安全・安心で持続可能な地域づくりを進める

ための「ふれあいコミュニティ・ケアネット21」は、県下259地区、3,231のケアネットチームで進められている。

② 中山間地域の活性化は大切であり、引き続き県の関係部局が密接に連携し、総合的かつ計画的に取り組むことが重要と思っている。今後とも市町やJA、地域活性化協議会などと十分連携しながら、実効性ある振興施策を展開してまいりたい。



種子法の廃止、本県農業に与える影響は

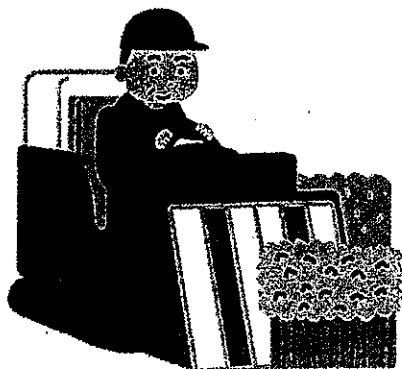
問 今国会において「種子法」が廃止された。全国一の種もみ出荷県である本県農業に与える影響はどうか。また、主要農作物の種子の生産・普及に今後とも、どう取り組むのか所見を問う。

知事 国会での審議において、種子法の廃止によって種子の品質確保や安定供給に対する懸念が示されたことから、参議院において廃止法案に対する付帯決議がなされた。国ではこの付帯決議を受け、

①種子の品質確保のために「種苗法」に基づく告示の規定の中に、主要農作物種子の品質等に関する基準を定めて運用すること。
②また、都道府県が行う優良種子の

普及・生産を図るため、ほ場の指定やほ場・生産物審査の実施などの取り扱いを含むガイドラインを、この夏を目途に示すこと。③さらに都道府県の種子に関する事務経費を対象としている地方交付税措置を引き続き確保すること。などの対応を行い引き続き優良な種子の安定供給を維持するよう努めて行くとされた。

県としては、国から示される予定の種苗法に基づく告示や都道府県の業務の根拠となるガイドライン等について、事前の情報収集に努め、本県の種子生産現場の実情に即した内容になるよう、国に働きかけてまいりたい。



島村 進 事務所

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3
TEL 0766-64-3747
FAX 0766-64-4147
E-mail

県政に対する
ご意見を
お聞かせ下さい!

(平成29年度政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-9-1
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年9月4日									
場 所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所									
活動の概要・ 支出目的	北陸中日新聞代金 2017年8月分									
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他
				0						
										2,988
										(A)
										2,988
										活動費計(B)
										0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

2017年 8月分

お問合せNo. 33813
福岡町江尻 5 6 4 - 3 (2)1673.00集金

島村 進 様

款 別 名	部 数	金 額	備 考	合 計 金 額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988 円

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店
高岡市運美町3-7-9 北陸中日新聞
TEL: 23-7799
FAX: 23-7782

(証 券 号 86-2017/08/20 17:15:58)

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民党・無所属議員会

整理番号	2017-9-2
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017/8/30 ~ 31										
場所・支出先	県外行政視察 (長野県庁、松本市、安曇野市等)										
活動の概要・支出目的	長野県における、高校再編の取り組み及び、地域公共交通政策について視察										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 23 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	19,100	2,000		851		800	13,000				

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

JR券代金 : 18,260 + しのの鉄道 : 840

自宅 ←→ 新高岡駅

新高岡駅の駐車場

2017-9-2 ①

No. 00419643-01
DATE: 2017年08月25日
PAGE: 1

富山県議会議員

観光庁長官登録旅行業 第818号

島村 進 様

(株)ニュージャパントラベル

本社

〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファートビル

TEL:076-441-2000 FAX:076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

ご請求内容

<input type="checkbox"/> 出発日	2017年08月30日 (水)	(A00001)	
<input type="checkbox"/> 明細			
MR SHTMAMURA SIJUMU	島村 進 様		
JR券代			
新高岡-豊科	明科-新高岡		¥18,260
宿泊代			
松本東急REIホテル			¥13,000

お支払は弊社下記銀行口座へ
 月 日 までにお振込願います。

ご請求額 ¥31,260

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥31,260

振込先：北陸銀行 奥田支店 当座：4038850
口座名：(株)ニュージャパントラベル

担当者 

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

2017-9-2 ②

領 収 証

No. 19553

富山県議会議員
島村 進 殿

平成 27 年 8 月 28 日

¥31,260- (税込)

但し 視察旅費にて

上記の金額正に領収致しました

収 入
印 紙

ニエールホテル

本社 富山県奥野新町(ボルファートとやま)
 TEL (076) 431-2000 FAX (076) 431-2735
 ファボーレ店 高岡天和店 金沢営業所
 名古屋支店 東京支店

係 員

H27.8. 2×50×100 ㊞

2017-9-2 (3)

<新高岡駅、駐車料金>

車内のダッシュボードの上の
見え易い位置に置いて下さい。

パーキングチケット
システムパーク新高岡駅前

9月1日
午前

08:07

まで駐車できます。

----- 切り取り線 -----

駐車料金領収書

駐車可能時間	48時間
駐車料金	800円
投入金額	1000円
払出金額	200円
受領金額	800円
2017年 8月30日 8時 7分発行	
T3174	
システムパーク新高岡駅前	

◎JR長野駅 ←→ 長野県庁

(H29年8月30日)

2017-9-2 ④

領収書

No.3901
日付 '17年08月30日 10:01
車番 001190 000
基本運賃 ¥910円

合計 ¥910円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車
ありがとうございます
又のご利用を
お待ちしております

アルピコタクシー㈱

026-283-8800

領収書

現金・クレジット・割引 No.0716
日付 2017年08月30日
車番 000076 0000
基本運賃 ¥1,010円

合計 ¥1,010円

上記の様に領収致しました
ご乗車頂き有難うございます
お忘れ物、又は御気付の点が
ございましたら

000 松代タクシー
〒381-1231 長野市松代駅前

(026) 278-7000

領収書

2017年08月30日
車両番号 0151
運賃 ¥910円

合計 ¥910円

ご乗車ありがとうございます
～感謝をかたちに～
ご利用20回で
500円分タクシー乗車を無料でプレゼント!
送距離別引

500円を超えた分のタクシー運賃は
半額になります
やさしい「まち」のおてつだい

KAIKO長野観光タクシー
長野市高田1482-5

☎026-222-1234(代)

領収書

2017年08月30日
車両番号 0154
運賃 ¥810円

合計 ¥810円

ご乗車ありがとうございます
～感謝をかたちに～
ご利用20回で
500円分タクシー乗車を無料でプレゼント!
送距離別引

500円を超えた分のタクシー運賃は
半額になります
やさしい「まち」のおてつだい

KAIKO長野観光タクシー
長野市高田1482-5

☎026-222-1234(代)

合計 3,640円

参加議員 菅沢、浅谷、井川、田嶋、島村 の 5人

※議員一人当り 728円

2017-9-2 (5)

北しなの線乗車券 (H29年8月30日)

② 長野駅 ↔ 牟礼駅 (往復)

(840円 × 5人) 4,200円

6

領収証		様
領収年月日	2017-8-30	
金額	¥ 4,200-	
上記金額確かに領収いたしました。		
購入内容	乗車券類購入	
原券番号	51-8803	
しなの鉄道株式会社		印紙税申告納 付につき上田 税務署承認済
長野駅発行 51-03287		

6

議員一人当り 840円

H29年 8月30日

2017-9-2 (6)

◎ 長野県 宇礼駅 ←→ 長野県立 北部高校
(タクシー代金) 合計 3,160円

領 収 証	
現・チ・ク・割引	No. 0309
日付	2017年 08月 30日
車番	001863 0000
基本運賃	¥700円
合計	¥700円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます
お忘れ物、車のご用命は
下記までお願いします

鳥居川
鳥居川観光タクシー(株)
長野県上水内郡飯綱町普光寺950
☎026-253-2525

領 収 証	
現・チ・ク・割引	No. 9294
日付	2017年 08月 30日
車番	001221 0000
基本運賃	¥700円
合計	¥700円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます
お忘れ物、車のご用命は
下記までお願いします

鳥居川
鳥居川観光タクシー(株)
長野県上水内郡飯綱町普光寺950
☎026-253-2525

領 収 証	
現・チ・ク・割引	No. 9296
日付	2017年 08月 30日
車番	001221 1000
基本運賃	¥700円
迎車料金	¥180円
合計	¥880円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます
お忘れ物、車のご用命は
下記までお願いします

鳥居川
鳥居川観光タクシー(株)
長野県上水内郡飯綱町普光寺950
☎026-253-2525

領 収 証	
現・チ・ク・割引	No. 0314
日付	2017年 08月 30日
車番	001863 1000
基本運賃	¥700円
迎車料金	¥180円
合計	¥880円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます
お忘れ物、車のご用命は
下記までお願いします

鳥居川
鳥居川観光タクシー(株)
長野県上水内郡飯綱町普光寺950
☎026-253-2525

参加議員5人 (菅沢、澤谷、井加田、岡崎、島村)

議員一人当り 632円

2017-9-2 ⑦

(H29年8月31日)

松本市役所 → 松本駅 タクシ代金

合計 1,800円

領 収 書

No.3964

日付 '17年08月31日 11:17

車番 001690 000

基本運賃 ¥900円

合計 ¥900円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車

ありがとうございます

又のご用命を

お待ちしております

アルピコタクシー 欄

0263-87-0555

領 収 書

No.0395

日付 '17年08月31日 11:17

車番 001510 000

基本運賃 ¥900円

合計 ¥900円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車

ありがとうございます

又のご用命を

お待ちしております

アルピコタクシー 欄

0263-87-0555

議員5名分 一人当り 360円

2017-9-2 (8)

(H29年8月31日)

豊科駅 → 安曇野市役所

タクシー代金

合計 1,400円

領 収 書

No. 6518

日付 2017年08月31日

車番 000167 0000

基本運賃 ¥700円

合計 ¥700円

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車
ありがとうございます。

南安タクシー(有)

長野県安曇野市豊科5951
TEL 0263-72-2855

領 収 書

No. 1268

日付 2017年08月31日

車番 000170 0000

基本運賃 ¥700円

合計 ¥700円

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車
ありがとうございます。

南安タクシー(有)

長野県安曇野市豊科5951
TEL 0263-72-2855

参加議員5人 (菅沢、澤谷、加田、岡崎、島村)

一人 280円

2017-9-2 ㊟

2日目

平成29年8月31日(木)

9:30 (1:30) 11:00	松本市役所 ※交通
11:19 (0:20) 11:39	松本駅 JR大糸線 豊科駅 <昼食>
13:00 (1:00) 14:00	安曇野市役所 ※交通
14:00 (1:00) 15:00頃	市役所 ※試乗 明科駅 ※交通
15:41 (1:01) 16:42	明科駅 JR篠ノ井線 長野駅
16:57 (1:03) 18:00 18:10	長野駅 JR北陸新幹線 富山駅 新高岡駅

8:37 8:47 (1:03) 9:50	新高岡駅 富山駅 JR北陸新幹線 長野駅
10:30 (1:30) 12:00	長野県庁 ※教育、交通 <昼食>
13:00 (0:22) 13:22	長野駅 北しなの線 牟礼駅
14:00 (1:30) 15:30	長野県北部高等学校 ※教育
16:16 (0:23) 16:39	牟礼駅 北しなの線 長野駅
17:00 (0:50) 17:50	長野駅 JR篠ノ井線 松本駅

平成29年8月30日(水) 1日目

長野県庁 議事事務局 小沢さん
〒380-8570
長野県長野市大字南長野字幅下692-2
電話026-235-7411

長野県北部高等学校 白鳥教頭
〒389-1206
長野県上水内郡飯綱町普光寺156
電話026-253-2030

松本市役所 議事事務局 吉沢さん
〒390-8620
長野県松本市丸の内3番7号
電話0263-34-3210

安曇野市役所 政策経営課 北条、丸田
〒399-8281
長野県安曇野市豊科6000番地
(2階 12番窓口)
電話0263-71-2401

県外・海外政務活動報告書

平成 29年9月4日

整理番号	2017-9-2	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究			
目的	長野県における高校再編の取り組み、及び地域公共交通の取り組みの視察			
日程	平成 29年 8月30日 (水) ~ 平成 29年 8月 31日 (木)			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	長野県及び松本市、安曇野市、長野県立北部高等学校			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県 : 上野敏(長野県教育委員会、高校教育課、高校改革推進係長)、下井一志(同、主任指導主事) 丸山幸一(長野県企画振興部、交通政策課、交通企画係長)、玉井慎市郎(同、主任) ・松本市 : 中島英文(松本市建設部、交通安全・都市交通課長)、大塚友宏(同、公共交通係長) ・長野県立北部高等学校 : 市川裕子(校長)、白鳥教頭、宮島千幸(事務長) ・安曇野市 : 北條敦(政策部政策経営課企画担当係長)、丸田俊彦(同、主査) <p>◎ 視察同行者 : 社民党・無所属議員会、菅沢裕明、澤谷清、井加田まり、岡崎信也議員</p>			
行程・活動内容 <別紙参照>				

※日帰りの政務活動を含む。

<別紙>

2017年 8. 30~31 長野県行政視察の行程・活動内容

・ 8月30日(水) 午前8:37、新高岡駅から新幹線で長野駅に着く。10:30から長野県庁を訪問し、長野県における地域公共交通の現状と課題について報告を受けた。また、教育委員会の高校教育課から、長野県における高校再編の経過と考え方について報告を受け意見交換を行った。

◎長野県の地域公共交通の現状として、パーソントリップ調査の結果から、自動車による移動が年々増加しており、自宅から300m以内の距離でも自動車を使う人が3割強である事。長野県における免許返納者数は年々増加しており平成28年度では5,210人に上る事が報告された。また、長野県内の市町村によるバス路線維持等に係る財政負担額は、この10年間で約8割増加している事、5,000万円以上負担している市町村が、H19年度の12市町村からH27年度20市町村に拡大している現状が報告された。

◎長野県教育委員会からは、長野県における高校再編の経過と考え方について報告があった。第一期の高校再編の議論と経過の中で第一期の高校再編を総括する為、「一期の再編統合校を視察したり、広く県民の意向を捉える為に高校の望ましい将来像に関する県民アンケートの実施や、当事者である高校生の意見や提案を聞いたりする中で、急激に進む少子化の中で如何にして充実した教育環境を整備するかを議論してきた。

そして特に重視したのは、次期の高校再編計画を、少子化に対応するための単なる縮小・統廃合計画とするのではなく、今時の激変を長野県の高校教育を21世紀型学力を育む教育に改革する為の絶好の機会と捉え、“21世紀型教育のトップランナー”として大きく踏み出すことである」としている。その様な考え方に基づいて具体的な再編に当たっては、「市街地にある高校は、規模の大きさを活かした学校づくりを通して、切磋琢磨しながら”新たな社会を創造する力”を育み、一方中山間地を中心に存立している高校は、小規模ならではの利点を活かし、生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな支援を行う事ができ、地域との連携を活かした協力活動を行い、規模の大きな高校とは異なる優位性を活かして”新たな社会を創造する力”を育むことが出来る。との考え方に基づき、「都市部存立校」と「中山間地存立校」の2種類を併存させる。

再編基準についても、①都市部存立普通校 ⇒ 規模が縮小し在籍生徒数が520人以下の規模が2年連続した場合には、再編対象とし、ア・他校との統合、イ・募集停止のいずれかの方策をとる。②都市部存立専門校 ⇒ 規模が縮小し在籍生徒数が280人以下の規模が2年連続した場合には、再編対象とし、ア・他校との統合、イ・募集停止のいずれかの方策をとる。③中山間地存立校 ⇒ 在籍生徒数が120人以下の状態、もしくは、在籍生徒数が160人以下かつ、卒業生の半数以上が当該高校へ入学している中学校がない状態が2年連続した場合には、再編対象として、ア・他校との統

合、イ・地域キャンパス化（分校化）、ウ・中山間地存立特定校の指定、エ・募集停止のいずれかの方策をとる。④中山間地存立特定校 ⇒ 県境に近い地域で、その高校が無くなることにより他県の高校に行かざるを得ない状況や近隣の高校と著しく離れているなど、再編等が困難な場合、教育委員会が中山間地存立特定校として指定を検討する。条件としては、A・県境に近い地域で、近隣の高校と著しく離れている。B・教育機会の確保の観点から高校の存続の必要性が高いこと。C・所在する市町村等、地域からの支援を得ながら、高校を単独で存続する体制が整備できる事としている。

以上、単なる生徒数や規模による機械的な再編論ではなく、子ども達の学びの権利を大切にしたい、柔軟かつ丁寧な再編の考え方を導入すると共に、地域との繋がりを大切にしたい再編の在り方を模索されている点が、非常に勉強になった。

また、長野県では第一期再編の議論の中で、「高等学校設置条例」を改正し、（統合又は廃止）

第3条 別表に掲げる高等学校を統合又は廃止する場合及び高等学校の統合又は廃止につながる当該高等学校の生徒の募集停止を行う場合は、議会の同意を得なければならない。

との改正を2006年6月議会で行い、高校再編という極めて関心の高い課題を地域住民の意見をより良く反映させる為に、議会の同意事項とした点は、極めて重要であり示唆に富んだものだと痛感した。

・14:00 長野県立北部高校を視察した。

◎長野県の小規模校の現場視察として、県立北部高校の校長先生や教頭先生等からお話を聞いた。

北部高校は在籍生徒数（2017年4月）が、1年生110人、2年生108人、3年生100人の合計318人の小さな高校である。

特徴としては、1年生で英語・数学・国語を中心とした基礎学力を固め、2年生からは個々の学びに応じた4つのコース（情報コース、スポーツコース、アートコース、進学コース）毎の特色ある授業を展開し夫々の進路や興味・関心に応じた授業を行っている。この様な小さな学校でも「都市圏の長野市から68%もの生徒が本校を選んで入校してくるのはなぜか」質問したところ、「めんどろみが良い所かな」と答えが返ってきた。子どもたちは色々な事情や問題を抱えているが、とことん面倒をみる、そんな一人ひとりの生徒を地域の人々と共に大事にする校風が、小規模であっても北部高校が選ばれている理由だと感じた。

16:20 牟礼駅 → 長野駅 → 松本駅

18:00 「松本東急REIホテル」で宿泊

・8月31日、9:30より松本市役所で「松本市の地域公共交通」の状況について説明を受けた。

◎松本市が交通事業者に交付している主な補助金（H29年度予算、千円）

・バス	西部地域コミュニティバス	45,149	国との協調補助
・バス	四賀地域バス	3,366	国との協調補助
・バス	四賀線、アルプス公園線、 空港・朝日線、内田線、稲核線	4,512	国との協調補助
・バス	南部循環線	8,486	
・バス	波田循環・ほしみ線・ 中山線・入山辺線	27,570	
・バス	松本周遊バス「タウンズニーカー」	55,400	経費から収入を差引
・鉄道	上高地線	45,840	国・県との協調補助

以上、補助額合計 190,323千円との事である。

特に特徴的な補助として、「波田循環・ほしみ線・中山線・入山辺線」は民間路線が撤退し「地域主導型公共交通事業」として、運行経費の90%を市が補助し、10%は運賃や地元負担で確保し、補助限度額は850万円という事業である。かなり思い切った市の負担で地域の足を確保している。

また、「次世代交通政策」として、自動車依存の社会を転換し、歩行者、自転車、公共交通を優先する町づくりを展望し、様々な社会実験も取り組まれていた。

・13:00から安曇野市役所において、「デマンド交通・あずみん」の運行状況について説明を受けた。

「あずみん」は、運行日は平日のみとし、8:00~17:00までの間1時間おきに上下とも出発、ドア to ドアで1時間以内に自宅から市中心部—中心部から自宅に届ける。利用料金は、大人（中学生以上）300円、小学生・障害者100円、未就学は無料となっている。

◎年間の収支は、支出が98,890,000円、収入が27,783,000円で安曇野市の財政負担額は71,107,000円である。車両は14人乗りのジャンボタクシー16台で運行。安曇野市全体の財政負担としては、スクールバスや福祉関係等も含め、年間1億2~3千万円になるとのことでした。

・視察が終わってから、「あずみん」に乗って市役所からJR篠ノ井線の明科駅まで体験乗車し、篠ノ井線で長野駅まで移動、長野駅から新幹線で新高岡駅に着き、帰宅した。

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-9-3

富山県議会社会民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	領収書 領収額	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年9月5日										
場所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年8月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-9-3

領収証

17年 08月分 29年9月5日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当 

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-9-4
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
										(A)	(B)
活動日・支出日	2017年9月14日										1,934
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)										1,934
活動の概要・支出目的	聖教新聞代金 2017年8月分										(A)
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2017年8月分

領収日 9月14日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-9-5
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年9月22日										
場所・支出先	参議院議員会館、日本橋富山会館、ふるさと支援センター(有楽町)										
活動の概要・支出目的	水産庁へブリ・クロマグロ等の水産振興の要望及び調査活動、日本橋「富山館」・ふるさと回帰センターの視察										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	26,920	323		0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ・JR 新幹線 富山ー東京 往復 = 25,460
- ・あいの風 福岡ー富山 往復 = 1,120
- ・東京地下鉄株式会社 = 340

2019-9-5 ①

請求書

平成29年9月20日

島村 進 様

(有)タイセイツアーズ
富山県庁生協旅行センター
 富山県知事登録旅行業 第3-226号
 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)
 TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153
 総合旅行業務取扱管理者: [Redacted]
 担当者: [Redacted]

ご請求金額	¥25,460
-------	---------

実施日: 平成29年9月22日 (金)

行先: 東京

人員: 1名

この度はご利用いただき誠にありがとうございます。下記の通りご請求させていただきます。

項目	数量	単価	金額	備考
JR券代	1	25,460	25,460	
ご旅行費用合計			¥25,460	-

お手数ですが下記口座宛にお振込下さるようお願い申し上げます。

振込手数料は誠に申し訳ございませんがお客様ご負担にてお願いいたします。

取引銀行 北陸労働金庫 富山支店 口座番号 普通預金 3983341 口座名 富山県庁生協旅行センター

取引銀行 北陸銀行 大島支店 口座番号 普通預金 4634060 口座名 (有)タイセイツアーズ

領収証

富山県知事登録旅行業 第3-226号

島村 進 様 No. _____

金額 7 25,460 -

内訳 東京JR券代

平成29年9月21日 上記正に領収いたしました

有限会社タイセイツアーズ(富山県知事登録3-226)
富山県庁生協旅行センター
 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)
 電話076-441-1152 FAX076-441-1153
 総合旅行業務取扱管理者: [Redacted]

消費税額等(%) _____

印紙

印

2017-9-5 (2)

領収書

様

ご利用日付 2017年9月22日
時刻 06時19分

券番号: 4427

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済

伝票番号: 07669

●ご利用ありがとうございます。

福岡駅 券01発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2017年9月22日
時刻 18時36分

券番号: 7636

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済

伝票番号: 36046

●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券02発行

あいの風とやま鉄道株式会社



東京メトロ

領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2017年09月22日
時刻 09時42分

伝票番号: 74184

東京地下鉄株式会社
有楽町駅 券02発行



東京メトロ

領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2017年09月22日
時刻 12時06分

伝票番号: 73943

東京地下鉄株式会社
永田町駅 券02発行

2017-9-5 (3)

領 収 書
(現金・チケット・クーポン・福祉)

日付 2017年09月22日
車番 1732
基本運賃 ¥970円
△計 ¥970円
(内消費税等 ¥71円)
-----内 訳-----
現金支払 ¥970円

通行料、他 円
上記正に領収いたしました。
ご利用ありがとうございました。

kmグループ
国際自動車株式会社
台東営業所
東京都台東区橋場2-20-13

お忘れもの、領収書に
関するお問い合わせは
TEL 03-6802-3577

お気付きの点、ご要望は
kmグループお客さま相談室
TEL 0120-717-039
または03-5520-5588
<kmタクシー-WEBサイト>
www.km-taxi.tokyo
<ナビコート>
A46-0374-0163
(営業回数3966)

日本橋 — 有楽町 タクシー —
(澤谷・岡崎・島村 議員同乗)

一人当り 323円

県外・海外政務活動報告書

平成 29年9月25日

整理番号	2017-9-5	党派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究			
目的	参議院議員会館にて、水産庁への要望と調査活動、日本橋富山館及び「ふるさと支援センター」の視察			
日程	平成 29年 9月22日 (金) ~ 平成 年 月 日 ()			
場所 〔 国名・都市名、施設名、訪問先等 〕	<ul style="list-style-type: none"> ・参議院議員会館(水産庁職員への要望と調査活動) ・日本橋「富山館」への視察 ・有楽町東京交通会館8階「ふるさと支援センター」 			
相手方等 〔 主催者、対応者、参加者、同行者等 〕	<ul style="list-style-type: none"> ・水産庁 別紙1参照 ・認定NPO法人「ふるさと回帰支援センター」 別紙2参照 ◎ 視察同行者：社民党・無所属議員会、菅沢裕明、澤谷清、井加田まり、岡崎信也議員 			
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいの風富山鉄道で、福岡駅6:30発で富山駅 ・北陸新幹線で東京駅、地下鉄で永田町に降りて、参議院議員会館に到着。 ・10:00 から、水産庁職員に対し <ul style="list-style-type: none"> ①日本海における水産資源の持続的利用のための対策の実施 ②TAC制度の導入を見据えたクロマグロ資源管理方策の改善、について要望・懇談をした。 ・水産庁からは、「ブリの分布と水準・動向」、「ブリ2015年漁期、富山湾の不漁、海況の影響」「太平洋クロマグロの分布・生態及び漁獲状況について」、「漁業収入安定対策事業」について説明を受けた。水産庁からは、我々の要望をしっかりと受け止め努力する旨の発言を頂き、要望・懇談を終えた。 <p>昼食後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本橋の「日本橋富山館」を見学・視察し、有楽町にある「認定NPO法人、ふるさと回帰支援センター」を視察。 <p>センターでは、高橋公理理事長をはじめ職員の皆さんから、「ふるさと回帰支援センター」の活動状況と富山県の取り組みや課題等について報告・説明を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示パネル資料コーナー設置が、6県24市町村 ・専属相談員の配置が、6府県 ・専属相談員・相談窓口スペース設置が33道県1市となっており、ほとんどの都道府県が参加している。 <p>富山県の状況としては、「移住希望先の人気ランキングでは、富山県は2013年の7位から昨年は15位に順位を下げた。先進県では先行した移住者が情報を全国に発信し、それが新規の移住者を呼び込むという好循環を生んでいる。富山はまだまだそこまでは至っていない」との指摘を受けた。懇談の中では、移住者の職と住の確保が大切との助言も受け、空き家の活用を含めた努力が必要と感じた。</p> <p>東京 16:24 かがやき511号にて、帰路につく。</p>				

※日帰りの政務活動を含む。

(別紙1)

水産庁資源管理部漁業調整課
漁業調整官

川村 浩

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話 03-3502-8476 (ダイヤルイン)
FAX 03-3595-7332
E-mail: [REDACTED]

水産庁 増殖推進部 漁場資源課
資源技術専門官

(3) 片桐 康孝

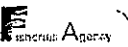
〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話 03-3502-8111 内線 6800
FAX 03-6744-2377 FAX 03-3592-0759
E-mail: [REDACTED]

水産庁漁政部漁業保険管理官補佐
(共済班担当)

武田 行生

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話 03-3502-8111 内線 6635
直通 03-6744-2356 FAX 03-3502-0827
E-mail: [REDACTED]

水産庁



資源管理部管理課

資源管理推進室 広域資源管理推進班

課長補佐 竹越 攻征
たけこし こうせい

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
代表 03-3502-8111 内線 6664
直通 03-6744-2361 FAX 03-5510-3397
E-mail: [REDACTED]

中村 真弥

水産庁資源管理部漁業調整課
沿岸・遊漁室課長補佐(沿岸調整班担当)

〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1
E-mail: [REDACTED]
電話 03-3502-8111 内線 6664
直通 03-6744-2361 FAX 03-5510-3397
E-mail: [REDACTED]

2019-9-5 ⑤

水産業振興対策の推進について

水産業を取り巻く環境は、漁業従事者の高齢化、後継者の不足や魚価の低迷など厳しい状況にあります。その中で、太平洋クロマグロの資源量の減少に伴い、資源管理が全国的に進められており、本県においてもブリの漁獲量の減少、小型クロマグロの漁獲規制によって、漁業経営の先行きは不透明な状況にあります。

つきましては、本県における水産業の振興発展のため、次の事項について格段の配慮をお願いいたします。

1 日本海における水産資源の持続的利用のための対策の実施

- (1) 定置網漁業者とまき網漁業者とのブリ資源の利用に関する調整を図るための協議組織の国主導による運営と指導
- (2) ブリなどの広域回遊魚について漁獲変動に対応した総合的な水産資源調査研究の推進と研究連携の強化

2 TAC 制度の導入を見据えたクロマグロ資源管理方策の改善

- (1) 定置網等の沿岸漁業と沖合漁業の漁獲枠配分の見直しや定置網漁業者の理解が得られる漁獲枠融通の枠組みの構築
- (2) 定置網漁法における小型魚の放流技術開発の加速化
- (3) 漁獲抑制のための休漁等の措置に伴う漁業収入安定対策の拡充

富山県議会議員 菅沢裕明

9/22(金)

午前 10時~11時
(10:10~11:30まで)
又市事会
水産庁関係者

16224

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-10-1

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	燃料費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
		2017年10月3日									3,072
			富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15								(A)
			富山新聞代金 2017年9月分								3,072
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-10-1

領収証

17年 09月分 29年10月3日 No. 730643

お名前 島村 進 様


ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

 富山新聞販売株

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

(平成29年政務活(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-10-2
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)		
	活動日・支出日	2017年10月4日										
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所											
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2017年9月分											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		
				0								
										2,988		
										(A)	2,988	
											活動費計(B)	0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2017年9月分

お問合せ№. 33813
福岡町江尻 5 6 4 - 3 (2)1673.00集金

島村 進 様

部 名	部 数	金額	備 考	合計金額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988円

北陸中日新聞 高岡専売所
朱地新聞店 北陸中8柳町
高岡市蓮美町3
TEL: 23-7791
FAX: 23-7782

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-10-3

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)	1,934
活動日・支出日	2017年10月11日											
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)											
活動の概要・ 支出目的	聖教新聞代金 2017年9月分											
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		
				0								活動費計(B)
												0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-10-3

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。

下記金額を正に領収いたしました。

2017年9月分

領収日 10月11日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-10-4
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公購広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	864
活動日・支出日	2017年10月22日											
場所・支出先	文苑堂書店 福田本店											
活動の概要・支出目的	書籍購入「なんとかする」子どもの貧困 (湯浅誠 著)											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		864
				0								0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A 975633

島村進 様 平成29年10月22日

金額	¥ 864	印	紙
----	-------	---	---

(内消費税 64円)
但「なんとかする」子どもの貧困

上記金額正に領収致しました。

電話・雑誌
株式会社 文苑堂書店 福田本店
TEL (0766) 23-3503
FAX (0766) 23-3503

〒933-0829 富山県高岡市福田4-3
TEL 0766-27-7800
FAX 0766-27-7805

BUNENDŌ

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-10-5

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	1,512
場											(A)	1,512
活動の概要・支出目的												
上記活動に要した経費												活動費計(B)
												0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


領 収 証 A 975631

島村 進 様 平成29年10月22日

金額	7,151.2	印
但「子ども食堂」(内消費税 112円)		紙

上記金額正に領収致しました。

〒933-0829 富山県高岡市稲田4-1
 株式会社 文苑堂書店 福田本店
 TEL (0766) 23-3503
 FAX (0766) 23-3503
 TEL 0766-27-7800
 FAX 0766-27-7805

書籍・雑誌


(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-10-6
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年10月27日										
場所・支出先	文苑堂書店 福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍購入 「ドイツの挑戦」エネルギー大転換の日独比較 (吉田文和 著)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							2,592
											(A)
											2,592
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

A 979434

領 収 証


島村進 様 平成29年10月27日

金額	円	2592	印	紙
----	---	------	---	---

(内消費税 円)

但「ドイツの挑戦」代

上記金額正に領収致しました。


 書籍・雑誌
 株式会社 文苑堂書店
 富山県高岡市
 TEL (0766) 23-3603
 FAX (0766) 23-3603

1933-0829 富山県高岡市福田43
 文苑堂書店福田本店
 TEL 0766-27-7800
 FAX 0766-27-7800

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-111-1

富山県議会社会民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年11月2日										
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所										
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2017年10月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	(A)
				0							
											2,988
											2,988
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



領収証

2017年10月分
お問合せ№. 33813
福岡町江尻 5 6 4 - 3 (2)1673.00集金

島村 進 様

宛 柄 名	部 類	金 額	備 考	合 計 金 額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988円

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店
高岡市運美町3
TEL: 23-7-7888
FAX: 23-7-7888

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-11-2
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年11月5日										
場 所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年10月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										3,072
											3,072

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-11-2

領収証

17年 10月分 29年11月5日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-11-3

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公職広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	印刷費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)			
												活動日・支出日	場所・支出先	活動の概要・支出目的
活動日・支出日	2017年11月7日													
場所・支出先	イタイタイ病を語り継ぐ会(富山市豊島町5-30)													
活動の概要・支出目的	書籍購入「イタイタイ病と教育」													
上記活動に要した経費											(A)	1,600		
												1,600		
												0		

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

富山県議会社民党・無所属議員会 様
島村 進

No.

★ 1,600 -

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

収入印紙

但書 富山県議会社民党・無所属議員会 様

2017年 11月 7日 上記正に領収いたしました

〒931-8322 富山市豊島町5-30

イタイタイ病を語り継ぐ会

（平成29年度政務活動費） 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民党・無所属議員会

整理番号	2017-11-4
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	印刷費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
												活動日・支出日
活動日・支出日	2017年11月11日											
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)											
活動の概要・支出目的	聖教新聞代金 2017年10月分											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				0								0
											(A)	1,934
											(A)+(B)	1,934

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-11-4

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年10月分

領収日 11月11日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-11-5

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年11月16日										
場所・支出先	砂防事業促進議員連盟の神通川砂防事業視察										
活動の概要・支出目的	神通川水系における砂防事業の現場視察										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	6,500			0			8,500				15,000

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-11-5 ①

領収書

富山県議会議員

島村 進 様

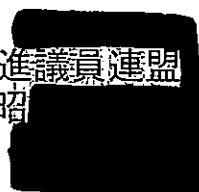
金15,000円

ただし、11月8日から9日に実施した神通砂防視察の参加者負担金として
上記の金額を受領しました

(内訳 バス借上料 6,500円、宿泊料8,500円)

平成29年11月16日

富山県議会砂防事業促進議員連盟
会長 中川 忠昭



2019-11-5 (2)

富山県砂防議員連盟 神通砂防現地視察 経費

視察期間 11月8日(水)~9日(木)

参加人数 議員 12 名
 土木部 3 名
 計 15 名

	総額		議連負担	参加者負担		
	総額	一人当たり		負担総額	一人当たり	
					議員	土木部
バス借上げ	113,400	7,560	30,900	82,500	6,500	1,500
宿泊費	150,000	10,000	22,500	127,500	8,500	8,500
食事代	95,250	6,350	95,250	0	0	0
飲み物代	24,620	1,641	24,620	0	0	0
二次会費用	16,500	1,100	16,500	0	0	0
乗務員宿泊代	8,790	586	8,790	0	0	0
お土産代	3,240	216	3,240	0	0	0
お茶代	3,900	260	3,900	0	0	0
計	415,700	27,453	205,700	210,000	15,000	10,000

県外・海外政務活動報告書

平成 29年11月16日

整理番号	2017-11-5	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究活動			
目的	砂防事業促進議員連盟による、砂防事業現地視察			
日程	平成 29年11月8日 (水) ~ 平成 29年11月9日 (木)			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・岐阜県、奥飛騨地域の砂防事業の現場視察 国土交通省、北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所 岩館知哉氏の同行説明を頂き、砂防事業の現場を視察した。			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	主催者 : 富山県議会 砂防事業促進議員連盟 対応者 : 国土交通省 北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所 所長:岩館知哉 同行者 : 中川議員、山辺議員、宮本議員、山本議員、癒師議員、藤井議員、浅岡議員 吉田議員、井上議員、山崎議員、川島議員			

行程・活動内容

◎ 富山県議会 砂防事業促進議員連盟の一員として、富山平野を流れる神通川流域の安全と暮らしを守る、神通川水系直轄砂防事業の現場を視察し、その事業の進捗状況や課題等について国土交通省北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所長「岩館知哉氏より説明を受けた。

11月8日 午前12:50に富山県議会議事堂前を貸し切りバスで出発し、別紙視察日程のとおり、神通川水系の砂防事業の状況について現地視察を行った。先ず、奥飛騨砂防壱において、奥飛騨地域全体の砂防事業の概要について、神通川水系砂防事務所では新猪谷ダムより上流の地域約760Km²で砂防工事が実施されており、上流域(蒲田川、平湯川)は脆弱で崩れやすい地質で急流河川という地形条件に加え、多雨多雪地帯で下流域に土砂が流失しやすい特性を持っており、砂防事業は極めて重要であることの説明を受けた。
また、外ヶ谷の砂防事業現場やしのぶ砂防堰堤の現場を訪れ、現地の状況をつぶさに見分した。

◎8日は、岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯温泉「穂高荘 山がの湯」で宿泊

◎9日

平湯大滝(滝谷流路工)の現地視察、白谷砂防堰堤群においては、景観に配慮した砂防施設の整備と、下流域の住民の安全確保のための工事内容の説明を受けた。

◎ 午前11時30分 県議会着

◎ 砂防工事の重要性と、工事には大変な努力が必要な事を改めて学べ有意義な視察となった。

砂防議連 現地視察 日程 (変更あり)

1. 開催日 平成29年11月8日(水) 12:50 (議事堂発)
 ~ 9日(木) 11:30 (" 着)

2. 行程

時間	行先	
11月8日(水)		
12:50	議事堂発	
14:00		休憩 (飛騨市神岡町)
14:15	①道の駅「 ^{スカイ} 宙ドーム」	
14:50	②洞谷、たから流路工、	現地視察 (奥飛騨地先: 車中より)
14:55	地獄平砂防えん堤	
15:00		事業概要説明 (奥飛騨地先)
15:30	③奥飛騨砂防塾	
15:35	④アルプス大橋、	現地視察 (奥飛騨地先)
15:45	鍋平ヘリポート (外ヶ谷)	
15:55		現地視察 (奥飛騨地先)
16:05	⑤新穂高溪流保全工	
16:15		現地視察 (奥飛騨地先)
16:35	⑥しのぶ砂防えん堤	
17:00	宿泊場所 着「穂高荘 山がの湯」	住所: 岐阜県高山市 奥飛騨温泉郷平湯138 電話: 0578-89-2306
18:30	夕食	
11月9日(木)		
8:00	宿泊場所 出発	
8:05		現地視察 (奥飛騨地先)
8:15	⑦平湯大滝 (滝谷流路工)	
8:25		現地視察 (奥飛騨地先)
8:45	⑧白谷砂防えん堤群	
9:00		現地視察 (奥飛騨地先)
9:15	⑨道の駅「上宝」	休憩 (奥飛騨地先)
9:45		現地視察 (飛騨市神岡町)
9:55	⑩神岡鉱山駅	
11:30	議事堂着	

- 3 服装等について
- ・作業服着用をお願いします。
 - ・長靴をご持参ください。
 - ・ヘルメットは用意します。

- 4 参加費
- ・1人15,000円(バス代、宿代(一泊二食))
 - (二次会費用等は、別途各自でご負担ください。)

平成 29 年 12 月 14 日

富山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察報告

報告者：川島、山崎

【全行程】平成 29 年 11 月 8～9 日

洞谷・たから流路工・地獄平砂防堰堤～奥飛騨砂防塾～鍋平ヘリポート～新穂高溪流保全工
～しのぶ砂防堰堤～平湯大滝～白谷砂防堰堤群～神岡鉦山駅。

【参加者】中川会長、山辺理事、宮本理事、山本事務局長、瘡師議員、藤井議員、浅岡議員、吉田議員
井上議員、山崎議員、川島議員、島村議員。





土木部（森田砂防課長、斎藤課長補佐、吉崎技師）

計 15 名

【報告】富山平野を流れる神通川流域の安全と暮らしを守る神通川水系直轄砂防事業の現場を視察し、事業の進捗や課題を捉えることで、富山平野の安心安全に繋げていくことを目的として現地視察を行いました。流域内 38 万人の命と生活を守るために、神通川水系砂防事務所では、新猪谷ダムより上流の 761 km²で砂防事業が実施されています。上流域の状況（蒲田川・平湯川）は、脆弱で崩れやすい地質、急流河川という地形条件に加え、多雨多雪地帯という気象状況によって、下流域に土砂が大量に流出しやすい流域特性を持っているとのことです。奥飛騨さぼう塾では、明治・大正・昭和・平成にかけての流域災害の詳細履歴から神通川水系砂防の概要、砂防の技術・歴史について岩館事務所長から説明を受けました。二度の大崩落があった外ヶ谷では、昭和 28 年の大崩落では、500 万 m³の土砂量が記録され、子供 3 人の命が奪われました。翌 29 年に神通川水系砂防工事事務所が設置され、現在まで砂防堰堤 16 基、谷の安定が図られています。新穂高溪流保全工は、国内最大級の雪崩が発生している危険な地区だが、流出土砂の抑制を図る土砂災害防止施設（溪流保全工）計画延長 600m を平成 32 年度完成へ向け整備されている。しのぶ砂防堰堤は、旧上室村長（今井しのぶ氏）の功績を称え、合わせて「奥飛騨を偲ぶ」溪流空間の拠点となるよう命名され、地域住民の安全を確保するとともに、平湯川の豊かな自然と親しめる溪流空間を創出している。滝谷流路工や白谷砂防堰堤群においても、景観に配慮した砂防施設が整備され、下流域の住民の安心安全を確保している。

【提言】神通川水系直轄砂防事業は、長期に渡り、過去の不幸な災害事故を教訓として着実に整備が進められ富山平野下流域住民の安全と安心を確保している。県民が広くそのことに理解を深め、事業進捗を早期に進めていけるように広報活動にも注力していくべきと提言いたします。

富山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察 行程

時刻	行 先
11月8日 (水)	
12:55	議事堂発
14:58	【説明者：北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所長 岩館知哉】
15:28	①洞谷、たから流路工、地獄平砂防えん堤 (車窓から視察)
14:58	②奥飛騨さぼう塾
15:28	展示資料により神通川水系砂防の概要や砂防の技術・歴史について岩館事務所長から説明を受ける。
	
15:36	③外ヶ谷砂防事業、北アルプス大橋
15:43	北アルプス大橋の上から外ヶ谷の斜面崩落の状況や砂防堰堤工事について説明を受ける。
	

15:55 ④新穂高溪流保全工

~
16:03

新穂高温泉や新穂高ロープウェイがあり、多くの観光客が訪れる新穂高地区において、景観や親水性にも配慮しつつ流出土砂を安全に流下させる溪流保全工が整備中である。



16:18 ⑤しのぶ砂防えん堤

~
16:35

平湯川最下流の砂防堰堤で、地域住民の安全を確保するとともに平湯川の豊かな自然と親しめる溪流空間を創出し、地域振興の拠点となること目指して建設された。



11月9日 (木)

8:07 ⑦滝谷流路工(平湯大滝)

~
8:21

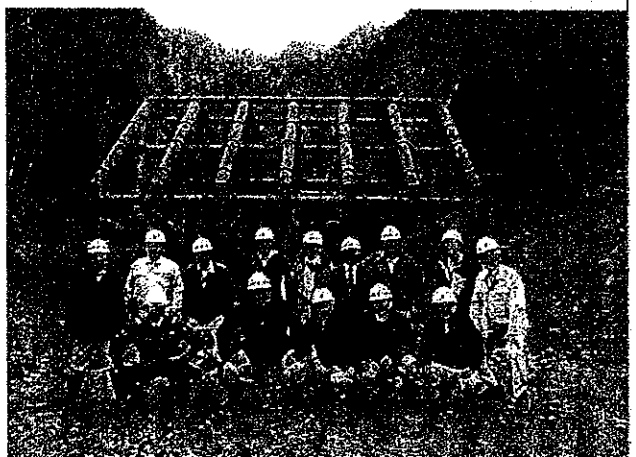
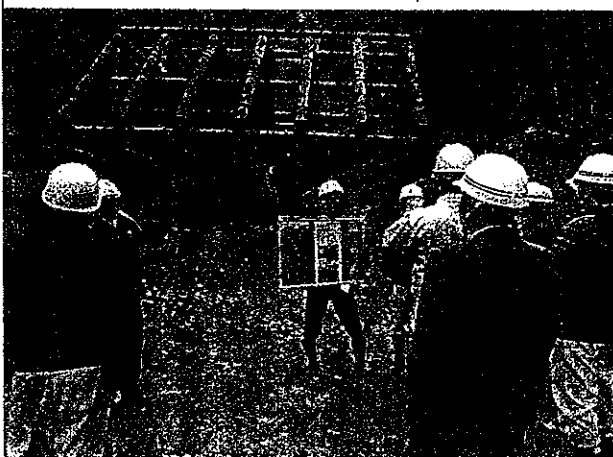
上流部には平湯大滝、中流部には平湯温泉スキー場、下流部には国道158号が横断する観光地であることから、景観に配慮し、自然環境や親水性に配慮した砂防施設が整備されている。



8:25 ⑧白谷砂防えん堤群

~
9:15

白谷は、土石流が頻発し大量の土砂が平湯川へ流出しているが、下流には観光・物流ルートとして重要な国道471号があるため、昭和63年から直轄砂防事業として着手された。これまでに5基の砂防堰堤が完成しており、現在、第3号堰堤が施工中。



11:30

議事堂着

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-11-6

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年11月22日										
場所・支出先	県内視察(イタイタイ病資料館)										
活動の概要・ 支出目的	イタイタイ病資料館の活動状況の調査										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 83 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				3,071							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

県外・海外政務活動報告書

平成 29年11月22日

整理番号	2017-11-6	党派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	調査研究活動			
目的	イタイイタイ病資料館の活動状況の視察			
日程	平成 29年11月22日 (水) ~ 平成 年 月 日 ()			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・富山市 富山県立イタイイタイ病資料館 同資料館の活動状況と、交流学習ルームや展示室など施設全体を視察した。			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	主催者 : 富山県議会 社民党・無所属議員会 対応者 : 副館長:堀理恵、副主任:宮島重憲、主任:遊井喜一、 厚生部健康課参事:加納紅代、厚生部健康課主事:宮岸裕太 同行者 : 井加田議員			
<p>行程・活動内容</p> <p>◎11月22日 午後1時から富山県立「イタイイタイ病資料館」を訪ね、その活動状況と施設全般を視察した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館者数は、平成24年からの累計で173,929人であり、平成28年度は28,308人で本年度はこれまで18,923人との報告があった。 ・展示室を視察し、一通りの説明を受けた。また交流学習ルームや資料閲覧室、資料室の中にも入れて頂き説明を受けた。 ・実際に資料検索ソフトを使った、資料探しの方法等についても勉強させてもらった。 <p>1時間半ほどの視察でしたが、施設の内容を充分に見聞でき、有意義な視察となった。 対応頂いた皆様に感謝します。</p>				

イタイタイ病について

しっかり学んでいただくために



子どもにもわかりやすい展示

●大切なポイントは興味をもって学べるよう工夫しています

- ・ジオラマに映像と絵本を組み合わせた解説
- ・さわったり、のぞいたりできる展示物
- ・大型スクリーンでの臨場感あふれる映像など

●展示を理解してもらうための解説を充実しています

- ・資料館スタッフやボランティアによる展示解説
- ・音声で展示内容をご案内する「音声ガイド」……5ヶ国語
- ・展示の概要を冊子にまとめた「展示ガイドブック」……5ヶ国語
- ※5ヶ国語/日本語、英語、中国語、韓国語、ロシア語
- ・展示をヒントに問題を解きながら学習する「子どもワークシート」

●タッチパネル端末でさらに詳しい情報を提供します

展示室の各コーナーには、展示パネルよりもさらに詳しい情報をご覧いただけるタッチパネル端末を設置しています。

貴重な体験をされた「語り部」による講話

患者のご家族などで、イタイタイ病の恐ろしさを実感し、多くの問題を乗り越えてきた「語り部」の方から、貴重な体験を聞くことが出来ます。(原則10名以上の団体が対象)

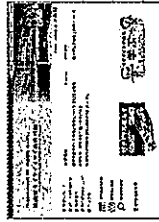


学校の課外授業の積極的な受入れ

- ・資料館見学の前学習などに活用できる副読本を発行
- ・語り部講話や解説付きの展示見学などのメニューを揃えた団体向け学習プランを用意

国内外への情報発信

イタイタイ病や資料館に関する情報を、5ヶ国語に対応したホームページなどで国内外に広く配信します。



神通川の水を利用していた頃の暮らしを再現したジオラマ



利用案内

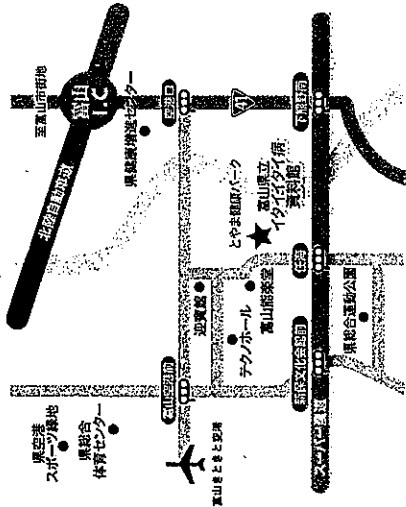
開館時間：9:00～17:00 (展示室への入室は16:30まで)

入館料：無料

休館日：月曜日 (休日の場合は翌日)、元日

*設備点検その他の理由により、臨時休館とする場合があります

交通案内



〈車をご利用の場合〉

富山ICから、国道41号線・岐阜方面へ。空港口交差点を右折、「富山迎賓館」を左折して約400mです(富山ICから約5分)。

〈駐車場のご案内〉

- ① 無料 400台
- ② バス等大型車の駐車は、第2駐車場のバス駐車スペースをご利用ください。

③ 車椅子利用専用駐車場は、9台あります。身障者手帳など車いすご利用とわかるものをタッチボードに提示願います。

〈電車をご利用の場合〉

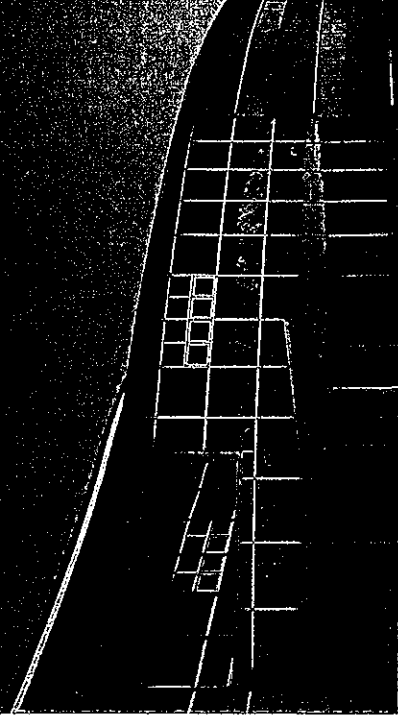
最寄り駅は「JR富山駅(南口)」です。富山駅からは、タクシーまたはバスをご利用ください(タクシー利用の場合は約20分、バス利用の場合は約30分かかります)。

〈バスをご利用の場合〉

- ① 健康パーク前 停車
JR富山駅前(南口)バスのりば～「富山空港/八尾鏡町/総合運動公園」方面(乗車時間約30分)
- ② 健康パーク最寄りのバス停「中野口」(乗車時間約30分+徒歩約10分)
- ③ 健康パーク最寄りのバス停「下熊野」(乗車時間約25分+徒歩約15分)

富山県立 イタイタイ病資料館

イタイタイ病の教訓を後世へ



富山県立イタイタイ病資料館

〒939-8224 富山県富山市友杉151番地(「とやま健康パーク」内)

TEL: 076-428-0830 FAX: 076-428-0833

<http://www.pref.toyama.jp/branches/1291/>

館内の案内

2F

資料閲覧室

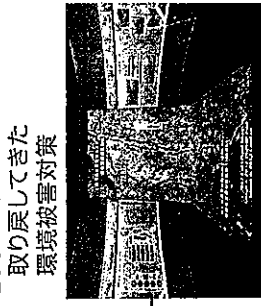
イタイイタイ病のほか、環境や健康などに関する図書や映像がご覧になれます。

交流学習ルーム

団体を対象としたガイダンスや語り部講話などに利用します。80名の収容が可能です。2室に分割できます。

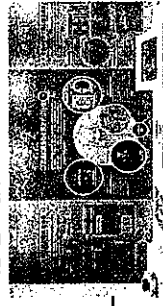
*「交流学習ルーム」は、貸出し(待機)も行っています。

⑤美しい水と大地を取り戻してきた環境被害対策



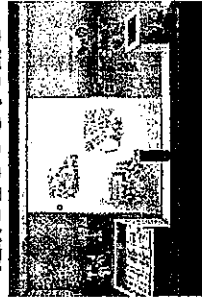
汚染された神通川や農地を元の美しい姿に戻してきた努力や成果などを紹介します。

④流域住民の健康を守り、患者を救う



患者認定の流れや条件、流域住民の健康調査の実施状況等をわかりやすく伝えます。

③原因究明、健康と暮らしを守る動き



原因究明、被害住民による裁判から原因企業との取決めに至る歴史を紹介いたします。

イタイイタイ病出来事年表

メッセーजीコーナー
年表でイタイイタイ病の歴史をふり返りながら、展示で感じたことをメッセージとして残します。

展示室

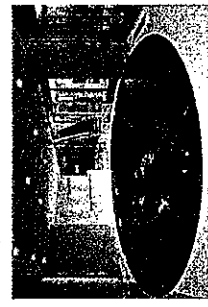
昔の暮らし、被害の発生から現在までの動きを時間の流れに沿って紹介します。

⑥環境・エネルギー先端県の実現をめざして

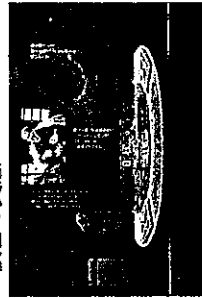
環境と健康を大切にしている行動のヒントとなる最新の環境施策などを紹介します。

エントランス

床面の水系図や神通川の大型イメージ写真で皆さんを展示室へ誘います。

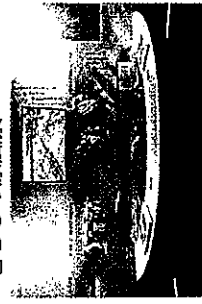


②イタイイタイ病の発生と被害の実態



稲の生育不良などの異変、原因不明の病気がかかった患者や家族の苦しみをたどります。

①神通川とともにあった暮らしの原風景



かつて神通川流域で川の水を利用して生活していた頃の暮らしをふり返ります。

イタイイタイ病の教訓を活かし 美しい水と豊かな大地を未来へ

イタイイタイ病は、富山県の神通川流域で起きた日本の四大公害病の一つで、患者が「イタイ、イタイ」と泣き叫ぶことからこの名が付いたといわれています。この病気は、大正時代頃から発生し、神岡鉱山(岐阜県飛騨市)から排出されたカドミウムが神通川の水や流域を汚染し、この川水や汚染された農地に実った米などを通じて体内に入ることによって引き起こされました。

患者はもちろん、その家族や地元に住む民たちもつらく苦しい日々が長い間続きました。裁判では住民側が勝訴しましたが、患者救済や健康調査は今もなお行われています。汚染された環境については、被害の克服に向けた長年にわたる努力によって、今では美しい水と大地がよみがえっています。

イタイイタイ病資料館は、子どもたちをはじめ、幅広い年代の人々が、

- 1 「イタイイタイ病の恐ろしさ」を知り
 - 2 「克服の歴史」を学び
 - 3 県民一人ひとりが「環境と健康を大切にしよう」という思いを育む
- 「ライフスタイルの確立や地域づくり」に取り組むことにつながる未来指向型の資料館をめざしています。



資料館入館者数等の状況

入館者累計 173,929人

(平成29年10月31日現在)

1 入館者数 (単位:人)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	累計
年間入館者数	38,207	31,824	29,144	27,523	28,308	18,923	173,929

(単位:団体、人)

	10月度						年度累計(10月分まで)					
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
入館者数	4,144	4,101	4,133	3,088	3,005	3,307	29,746	20,650	18,992	17,040	17,744	18,923
個人	2,370	2,270	2,555	1,613	1,685	1,373	23,714	14,057	13,203	11,583	12,402	11,247
団体	1,774	1,831	1,578	1,475	1,320	1,934	6,032	6,593	5,789	5,457	5,342	7,676
(団体数)	(50)	(48)	(47)	(39)	(36)	(42)	(216)	(199)	(177)	(153)	(161)	(158)

2 団体利用の状況

(1) 団体種別 (単位:団体、人)

		10月度						年度累計(10月分まで)					
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
小学校	団体数	4	13	12	14	10	13	16	35	29	27	27	30
	人数	347	974	628	817	515	1,090	1,082	2,318	1,669	1,684	1,458	1,929
中学校	団体数	2	0	2	2	3	0	7	9	13	12	14	9
	人数	63	0	57	199	280	0	298	492	555	829	823	748
高校 高専	団体数	0	0	2	1	3	4	7	1	5	7	6	9
	人数	0	0	76	31	169	201	186	90	187	236	289	381
大学	団体数	1	1	1	1	1	0	6	7	8	10	7	6
	人数	33	31	14	12	24	0	165	231	353	263	239	219
その他 一般	団体数	43	34	30	21	19	25	180	147	122	97	107	104
	人数	1,331	826	803	416	332	643	4,391	3,462	3,025	2,445	2,533	4,399
団体計	団体数	50	48	47	39	36	42	216	199	177	153	161	158
	人数	1,774	1,831	1,578	1,475	1,320	1,934	6,032	6,593	5,789	5,457	5,342	7,676

(2) 地域別 (単位:団体、人)

		10月度						年度累計(10月分まで)					
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29
県内 富山市	団体数	20	19	17	15	13	18	57	57	50	34	51	48
	人数	898	721	601	532	574	925	1,966	1,925	1,645	1,300	2,017	1,914
県内 市外	団体数	23	20	19	17	17	12	63	75	59	51	74	55
	人数	783	891	664	810	591	734	1,665	2,330	1,935	1,797	2,458	2,486
県外	団体数	6	7	9	5	6	9	25	16	19	24	29	48
	人数	84	192	281	111	155	246	480	435	590	768	738	3,161
国外	団体数	1	2	2	2	0	3	5	3	2	5	7	7
	人数	9	27	32	22	0	29	147	72	41	117	134	115
団体計	団体数	50	48	47	39	36	42	166	151	130	114	161	158
	人数	1,774	1,831	1,578	1,475	1,320	1,934	4,258	4,762	4,211	3,982	5,342	7,676

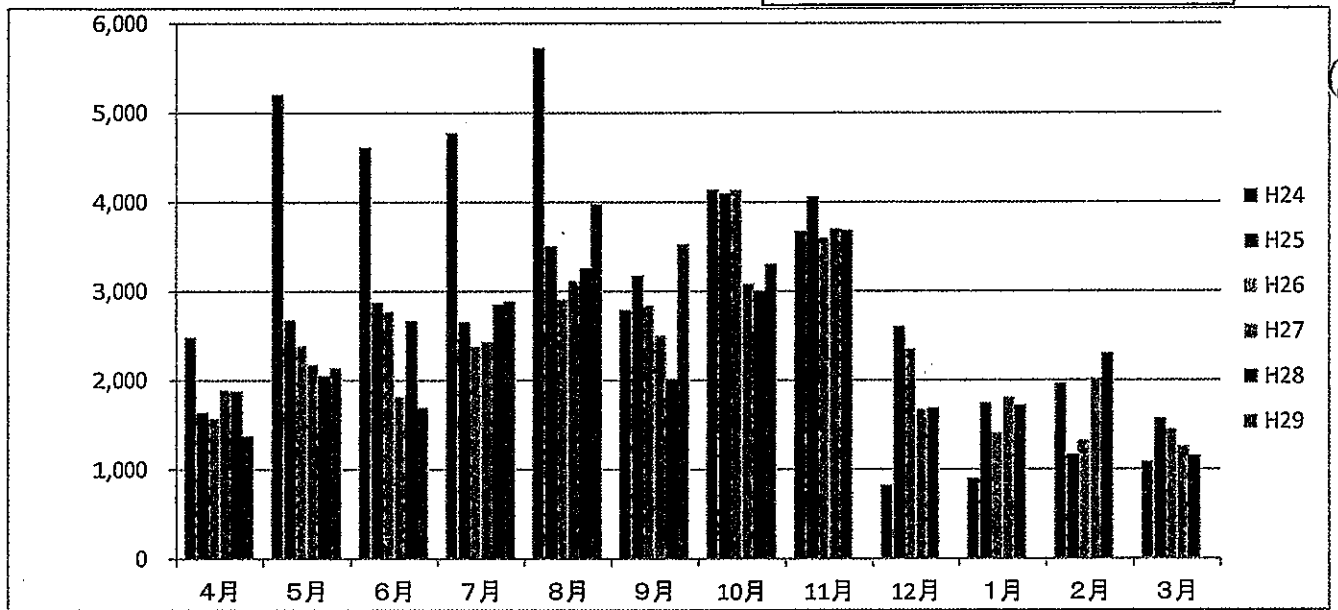
(3) 見学内容

(単位: 団体、人)

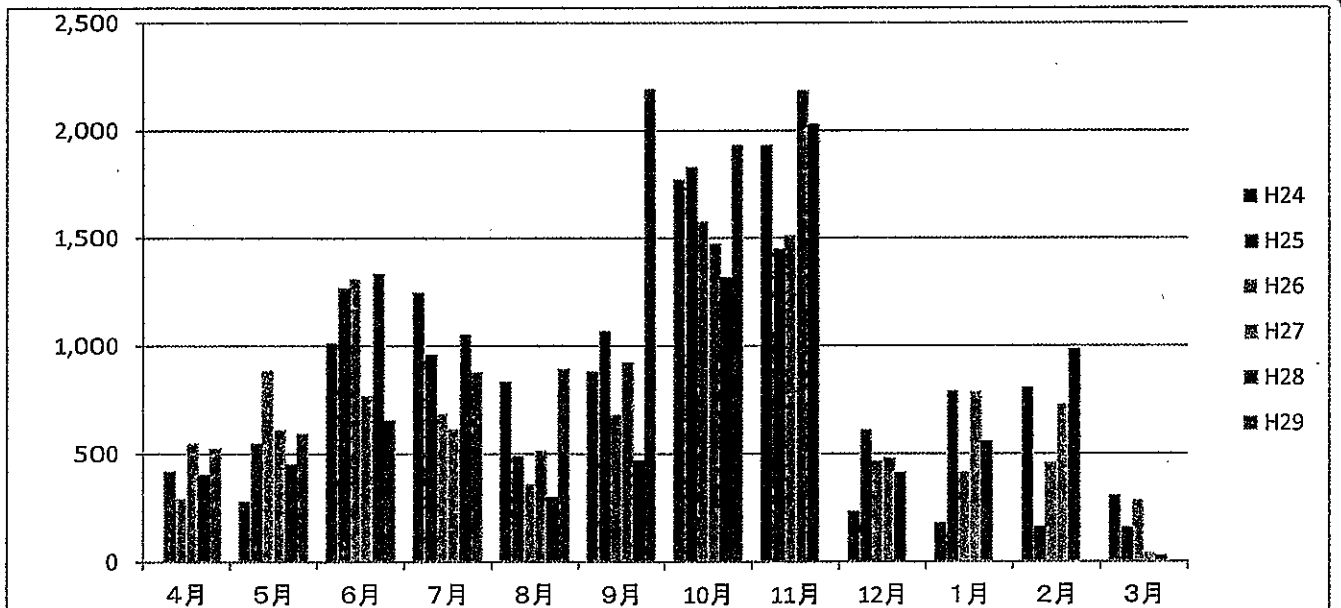
	10月度						年度累計(10月分まで)						
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
ガイダンス 映像	団体数	21	30	32	29	26	28	115	118	112	103	115	127
	人数	1,076	1,339	1,178	1,306	1,136	1,485	3,444	4,338	3,978	4,281	4,260	6,746
展 示 解 説	団体数	37	42	40	32	30	35	153	164	150	128	133	125
	人数	1,516	1,642	1,439	1,347	1,220	1,697	4,632	5,585	5,063	4,848	4,693	6,787
語り部 講 話	団体数	29	23	25	15	17	22	101	97	81	69	58	64
	人数	1,075	1,134	1,018	712	766	1,300	3,198	3,786	3,043	3,024	2,277	3,119
パーク 体 験	団体数	2	2	1	3	1	2	7	5	6	5	3	4
	人数	139	92	36	159	21	90	397	215	268	247	57	156
団体計	団体数	89	97	98	79	74	87	376	384	349	305	309	320
	人数	3,806	4,207	3,671	3,524	3,143	4,572	11,671	13,924	12,352	12,400	11,287	16,808

3 月別入館者数の推移

月別入館者数の推移



月別団体入館者数の推移



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-11-7

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年11月22日										3,260
場所・支出先	100満ボルト高岡店										
活動の概要・ 支出目的	プリンターのインク代金										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	
				0							0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

インク代金 : 6,520 × 1/2 = 3,260 (按分率1/2)

お買上明細書

発行日 2017年11月22日(水) 15:17
 店: 20148 100満ポルト高岡店
 電話 0766-50-9740
 担当者: XXXXXXXXXX
 No. 20148-002-512153 POS: 002
 取引種別: 持帰

プリンタ消耗品
 ブラザー
 LC12BK-2PK
 4977766697941 1 ¥2,613
 プリンタ消耗品
 ブラザー
 LC12-4PK
 4977766697958 1 ¥3,907
 (クーポン利用 ¥650)
 無コスト商品
 EDION
 7リビキッソ100
 2800050142648 5 ¥0
 無コスト商品
 EDION
 30カットインク(ソ外*リ)
 2800050143003 15 ¥0
△計金額 ¥6,520
 (内消費税 ¥482)

カード領収額 ¥6,520
 現金領収額 ¥0

支払方法
 クレジットカード ¥6,520
 100満Vカード・ジャックス/
 通常
 一括

今回ポイント 182ポイント
 このポイントは100満ポルトカード
 IDカード会員様のみ有効です。

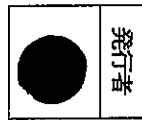
利用可能ポイント 442ポイント

予定ポイント数 0ポイント
 2018/03/31まで 0ポイント
 2019/03/31まで 8ポイント
 2020/03/31まで 434ポイント

年度別ポイントを更新するのに
 多少の時間がかかります。

商品の返品・交換につきましては
 必ずこのレシートをお持ち下さい。
 お持ちでないと対応致しかねます。

上記「お買上明細書」の金額はお買
 上金額を表示するもので、領収金額
 とは異なる場合がございます。



金額 ¥6,520 -
 但し 497代ポルト
 消費税等482円含んでおります

株式会社 サンキュー
 (所在地)
 福井県高岡市新保北一丁目
 601番地



2017年11月22日

領収証

島村 進 様

金額	内訳
現金	0
クレジット	6,520
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

発行店 No.082512153
 100満ポルト高岡店
 電話番号 0766-50-9740

2017-11-7

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-12-1
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年12月4日										
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所										
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2017年11月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										2,988
											2,988

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2017年11月分
 福岡合せNo. 33813
 福岡町江尻564-3 (2)1673.00集金

島村 進様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988

北陸中日新聞 高岡専売所
 矢野新聞店
 高岡市運美町3-1 北陸中新聞
 TEL: 23-779
 FAX: 23-778

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 社会民主党・無所属議員会

整理番号	2017-12-2
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	印刷費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年12月5日										
場所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・支出目的	富山新聞代金 2017年11月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										3,072
											3,072

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-12-2

領収証

17年 11月分 29年12月5日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-12-3

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料代	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年12月11日										
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)										
活動の概要・支出目的	聖教新聞代金 2017年11月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										1,934
											1,934

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-12-3

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年11月分

領収日 12月10日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422



お申込No. 16015-09373(396)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民党・無所属議員会

整理番号	2017-12-4
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	1,934
活動日・支出日	2017年12月25日											
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)											
活動の概要・支出目的	聖教新聞代金 2017年12月分											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	③37円× km	0							
												0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-12-4

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2017年12月分

領収日 12月25日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-12-5

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
												活動日・支出日
活動日・支出日	2017年12月25日											
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所											
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2017年12月分											
上記活動に要した経費											(A)	2,988
												2,988
												0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

島村 進 様

2017年12月分

お問合せ№. 33813
福岡町江尻 5 6 4 - 3 (2) 1673.00 基金

品名	数量	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988 円

今年も一年、大変お世話になりました。
来年も宜しくお願い申し上げます。

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店 北陸区新聞
高岡市蓮美町 3
TEL: 23-7799 取
FAX: 23-7782

(証券№. 79-2017/12/17 16:42:35)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2017-12-6

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料代	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年12月25日										
場所・支出先	とうざわ印刷工芸株式会社										
活動の概要・ 支出目的	平成29年11月議会、予特写真撮影										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017-12-6

請求書

約定・都度 No. 222958-1-A



平成 29年 12月 21日

代表取締役社長 東澤善樹

島村 進 様

お客様コード

〒939-2745

富山市婦中町広田5210番地

担当者

TEL (076)466-2711(代)

FAX (076)466-3292

品名	数量	単位	単価	金額	消費税等	摘要
議会撮影データ料	1			15,000	内税	212656-01/001
■	以下		余白	■		

毎度ありがとうございます。
上記の通りご請求申し上げます。

■お振込先
 北陸銀行富山駅前支店 当座 1048120
 富山銀行富山駅前支店 当座 1003047
 北陸労働金庫富山支店 普通 1027139
 富山第一銀行富山駅前支店 普通 215020

金額計	消費税等計	御請求金額
15,000	8%	15,000

領収証

No. 028133

平成 29年 12月 25日

島村進 様

金額	¥15000
----	--------

収入
印紙

(消費税額等 円含む)

但し 議会撮影データ料
上記金額を正に領収いたしました。

内訳	金額	期日
手形		・
小切手		・
現金		
相殺		
その他		



〒939-2745 富山市婦中町広田5210番地
 TEL (076)466-2711(代)
 FAX (076)466-3292

受領者印



2017.12-6 ①

平成29年11月議会 予算特別委員会 質問写真



2017年12月26日(火) 16時17分
 No. 58833 310610
 お買上明細書
 0001:持帰
 分類:00 00
 会員番号:XXXXXXX716623

2017-12-7 ①

Joshin

領収証

印紙税申告納付につき浪速税務署承認済

4977766758680 プリンタ複合機
 MFC-J698GCDW
 44P 47,304
 (税別価格 43,800)
 税込小計 47,304
 <<税込合計>> ￥47,304
 内消費税等 3,504
 (ジャックス(J) 47,304)
 現金(J-Debit含む)及び金券等に含まれる消費税等 0
 (「税別価格」は参考表示です)

2017年12月26日 No. 68714318

14	社員コード 311583	取引番号 58908	ターミナル番号 6871
----	-----------------	---------------	-----------------

社名: 社名党老所属
 島村 造 様

領収金額	百万	千	円
		52	164

(内消費税等 3,864 円)
 上記金額正に領収致しました。
 但し

金種内訳	1. 現金 ()	②クレジットカード (52,164)
	3. J-Debit ()	4. 金券等 ()
	5. ギフト ()	6. 他社ポイント ()
	7. Alipay ()	
現金 (J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等		0

ジョーシホイント情報
 通常獲得ポイント 44
 (有効期限 2018/12/31)
 利用可能ポイント 609
 (期間限定ポイント含む)
 ※利用可能ポイント内訳
 通常ポイント 209
 ・有効期限: 2018/12/31
 期間限定ポイント 400
 ▼▼失効が近いポイント▼▼
 ・有効期限: 2018/02/14 400
 ※ポイントは1ポイント=1円(税込)で
 ご利用頂けます。
 ※期間限定ポイントは、保有ポイント毎
 に有効期限が異なります。

領収	担当者コード 311583	担当者 [REDACTED]	販店コード 3103	店名 高岡店
得意	コード		売担当者コード	担当者

売上伝票番号 ご入金金額 売上種別 照合

入金内訳		¥47,304	U-1	・カ・
		¥4,860	U-1	・カ・

SEQ. 000793281 ｼﾞｮｼﾞｮ NO. 6871
 お問合せNo.
 3103-6871-58833

2017年12月26日(火) 16時17分
 No. 58883 311583
 お買上明細書
 0001:持帰
 分類:00 00
 会員番号:XXXXXXX716623

毎度お引き立てにあずかりましてまことにありがとうございます。
 ご入金内容につきましてご不明な点がございましたら下記の領収部署
 へ、商品につきましてはお買上げの店へお問い合わせ下さい。
 尚、本証は、金額の抹消、訂正されたもの及び店データ印無きもの
 は無効となります。
 上新電機株式会社

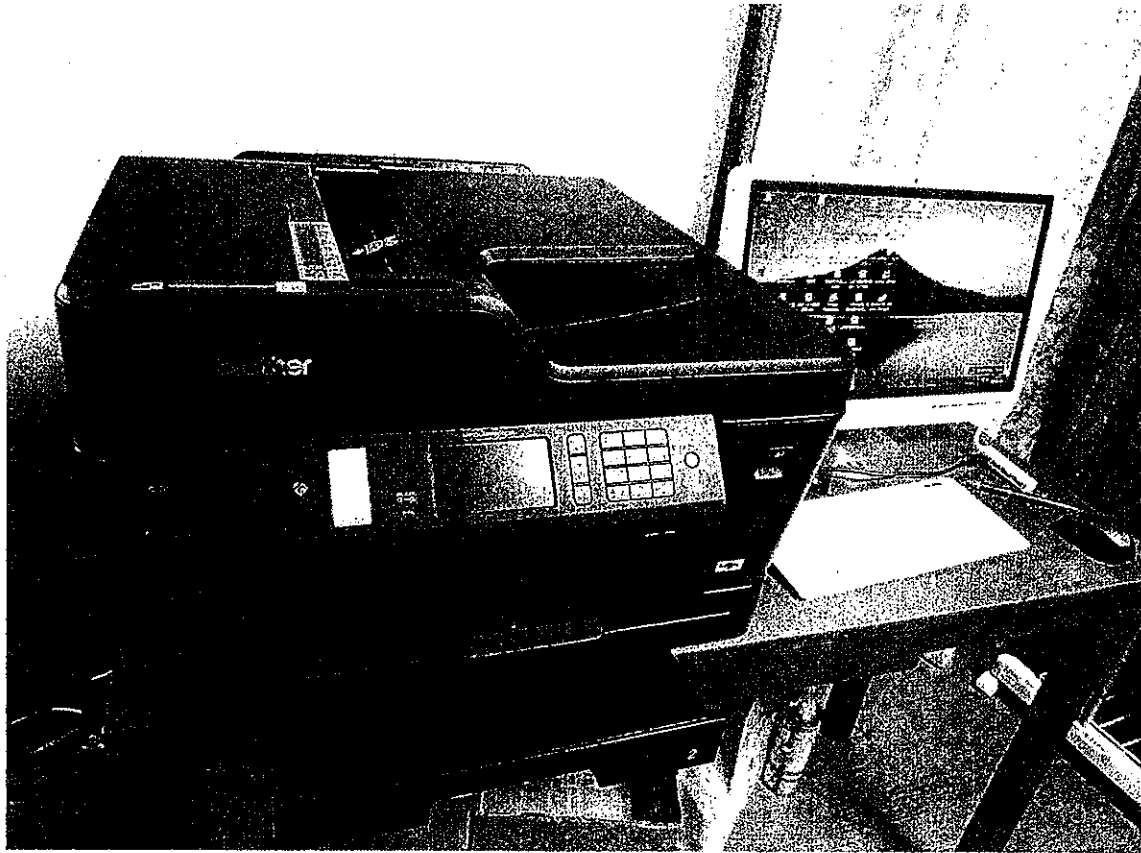
4977766769488 インク
 LC3117-4PK
 45P 4,860
 (税別価格 4,500)
 税込小計 4,860
 <<税込合計>> ￥4,860
 内消費税等 360
 (ジャックス(J) 4,860)
 現金(J-Debit含む)及び金券等に含まれる消費税等 0
 (「税別価格」は参考表示です)

領収部署	高岡店 0766-25-6003	店データ印 17.12.26
------	---------------------	-------------------

ジョーシホイント情報
 通常獲得ポイント 45
 (有効期限 2018/12/31)
 利用可能ポイント 654
 (期間限定ポイント含む)
 ※利用可能ポイント内訳
 通常ポイント 254
 ・有効期限: 2018/12/31
 期間限定ポイント 400
 ▼▼失効が近いポイント▼▼
 ・有効期限: 2018/02/14 400
 ※ポイントは1ポイント=1円(税込)で
 ご利用頂けます。
 ※期間限定ポイントは、保有ポイント毎
 に有効期限が異なります。

2019-12-7 ②

Brother プリンタ複合機 (MFC-J6980CDW)



（平成29年度政務活動費） 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2017-12-8
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2017年12月27日										
場 所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2017年12月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										3,072
											3,072

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019-12-8

領収証

17年 12月分 29年2月7日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-1-1

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	交通費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年1月15日										
場 所・支出先	北日本新聞サービスセンター 高岡本社 (高岡市赤祖父)										
活動の概要・支出目的	議会活動報告 島村 進レポートNo3号 福岡地区 新聞折込料										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										17,208
											17,208

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-1-1

C No. 40865

領 収 書

社民党 無所属
島村 進 様

印
紙

金額				7	1	7	2	0	8
----	--	--	--	---	---	---	---	---	---

但し

上記の金額を領収いたしました

平成 30 年 / 月 15 日

1/17 折込 福岡地区

現金
 小切手

折込料 _____

消費税 _____



株式会社 北日本新聞サービスセンター

- 本 社 / 〒939-2708 富山市婦中町島本郷10-7 TEL(076)421-8686 FAX(076)421-1452
- 高岡本社 / 〒933-0806 高岡市赤祖父594 TEL(0766)26-6738 FAX(0766)23-3408
- 新川本社 / 〒937-0041 魚津市吉島582-1 TEL(0765)23-9600 FAX(0765)23-0922
- 砺波本社 / 〒939-1363 砺波市太郎丸2-129 TEL(0763)32-2012 FAX(0763)33-1033

取扱者

6

6

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-1-2
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公費	要語陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年1月15日										
場所・支出先	読売新聞 福岡営業所 野口忠雄										
活動の概要・支出目的	議会活動報告 島村 進レポートNo3号 福岡地区 新聞折込料										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							7,020
	(A)										7,020
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

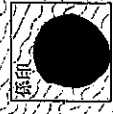
社民党無所属 様

金額	7,020
----	-------

但 島村 進

30年 1月15日 上記正に領収いたしました

読売センター 福岡
 〒939-0115 所長 野口 忠雄
 富山県高岡市福岡町下 菱新3-0-1
 TEL 0766(64)2235 FAX 0766(64)5696



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2018-1-3
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額		
										(A)	(B)	
活動日・支出日	2018年1月15日											
場所・支出先	富山新聞折込センター 高岡センター (高岡市広小路)											
活動の概要・支出目的	議会活動報告 島村 進レポートNo3号 福岡地区 新聞折込料											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円 × km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	(A)	活動費計(B)
				0								

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-1-3

領 収 証

No. 18601

社民党・無所属 島村進 殿

2018年1月15日

¥ 4914 -

現金 4914 -

小切手

手形

振込

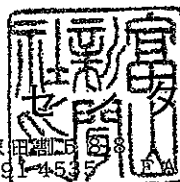
その他

収 入
印 紙

但し 2018年1月17日分折送料として領収致しました。

内容
記入

福岡地区 910枚として



富山新聞折込

扱者印



富山センター 〒939-8214 富山市黒崎字塚田 電話 (076)491-4812 FAX (076)491-4812
高岡センター 〒933-0057 高岡市広小路1-15 電話 (0766)24-6956 FAX (0766)26-9337

※ センター印および取扱者印のないものは無効とします。

（平成29年度政務活動費） 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 社民党・無所属議員会

整理番号	2018-1-4
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年1月17日										
場所・支出先	有限会社 新興プリント										
活動の概要・支出目的	議会活動報告、島村レポートNo4号の印刷費										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										409,320
											409,320

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-1-4 ①

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

納品書

年 月 日	担 当 者	伝 票 番 号
2018年 1月 15日	●	N01788

県議会社民党・無所属議員会 島村進

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070

お客様番号 ●

富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※平成28年9月より振込先支店が変更になっています

毎度ありがとうございます。

品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	島村進レポート No.4	12,000	部		379,000	
摘要		合計		379,000	30,320	税額 総額 ¥409,320

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3

請求書

年 月 日	担 当 者	伝 票 番 号
2018年 1月 15日	●	N01788

県議会社民党・無所属議員会 島村進

有限会社 新興プリント

〒930-0019 富山県富山市弥生町1-3-15
TEL. 076-441-9247 FAX. 076-432-7070

お客様番号 ●

富山信用金庫 本店営業部 001 当座預金 00918
※平成28年9月より振込先支店が変更になっています

毎度ありがとうございます。

品 番	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	島村進レポート No.4	12,000	部		379,000	
摘要		合計		379,000	30,320	税額 総額 ¥409,320

2018-1-4 (2)

振込日
 平成 30 年 1 月 7 日

振込依頼書
 (兼 預金払戻請求書)

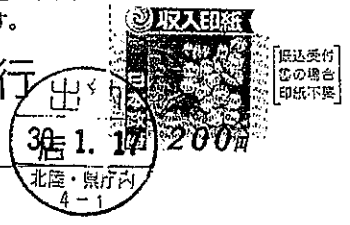
振込金受取簿(兼手数料受取簿)
 振込交付書(兼手数料受取簿)

電信扱

お振込先	銀行名(漢字) 左づめでご記入ください。	銀行 信金 信組 農協 その他	支店名(漢字) 左づめでご記入ください。	支店(出発所)
	富山	〇〇〇〇〇〇	本店営業部	
お受取人	姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。	預金種目	左づめでご記入ください。	
	ユウキニカイシヤシニコウ7 <small>濁点(・)、半濁点(゜)も1マスを使用してください。</small>	普通 当座 貯蓄 その他 <input type="checkbox"/> 庶務番号	00918	
ご依頼人	法人の場合は、カ) 等略称でご記入ください。記入しきれない場合は、下記「備考」欄に続けてご記入ください。	振込金額	十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円	
	おなまえ(漢字) 有限会社 新興 フォント 様		408456	
ご依頼人	姓と名の間は1マスあけて左づめでご記入ください。			
	シムラヌスム <small>濁点(・)、半濁点(゜)も1マスを使用してください。</small>			
おなまえ(漢字) 島村進 様				
日中のご連絡先 (0766 - 64 - 3747)				

当行をご利用いただきありがとうございます。
 今後ともよろしく願い申し上げます。

株式会社 北陸銀行



- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
- やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
- 控 書は、なるべく午後2時までにお持ちください。この時間以降のお受付分は、翌営業日のお取扱いとなることもあります。
- 訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込金額のうち
 未決済小切手
 万一小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込手数料 (清算税込)	本支店	3万円未満	3万円以上	その他
		他行	324	540
		648	864	

誰もが幸せに生きる富山県
未来への希望あふれる高岡市！

議会活動報告

島村 進レポート



元行員 富山県議会議員 社民党 無所属議員会 島村 進

2018年1月 No.4

平成29年11月議会 予算特別委員会で質問！

平成29年11月定例会は、11月27日から12月13日に開催され、平成29年度の補正予算として一般会計で22億9,754万円の追加、特別会計で731万円の減額、企業会計で5億7,800万円の追加などが提案され、全議案が可決・承認された。

私は12月11日に「予算特別委員」で質問に立ち、①「ひとり親家庭への支援強化について」アベノミクスの推進により、所得格差が進行し特にひとり親家庭の生活は極めて厳しいものがあり、支援を強化すべきである。②「子ども貧困対策の推進について」全国的にも子どもの貧困対策が大きな課題となっており、県としてどう取り組みを強化していくのか。③「がんばる子育て

家庭支援融資について」融資対象を子ども2人以上の家庭とすることで少子化対策の一助とすべき。④「生活保護施策及び生活困窮者自立支援制度の推進について」市町村ごとの差異を無くし全体的に取り組みを強化すること、等について質問した。



「がんばる子育て家庭支援融資」の拡充について

問1

今議会に、「がんばる子育て家庭支援融資」の補正予算案が提案されているが、本制度の導入経過と実績、今回補正の目的は。

厚生部長

- ① がんばる子育て家庭支援融資は、多子世帯（3子以上）の教育費等の負担の軽減を図るため、平成18年度に全国で初めて、大学等に就学する子どもを持つ保護者が利用できる融資制度として創設した。平成27年度には高校生以下までに対象を拡大し、あわせて借り入れ利率を実質無利子化した。こうした拡充に伴い利用が増加していることから、平成29年度当初予算で融資枠を14億円から16億円に増額した。
- ② 平成29年度のこれまでの利用状況は、9月末で654件、14億8,600万円であり、今後新入学準備など最も資金需要の高い年度末をひかえ、融資枠不足の可能性もあり、融資枠で2億円、県予算で1億円増額の補正を提案した。



問2

融資制度の対象を3人以上の子育て家庭から2人以上の家庭とする事で、子育て家庭の負担を軽減し、もって少子化対策の一助としてはどうか。

知事

- ① 厚生労働省の「まち・ひと・しごと創生サポートプラン」によりますと、「第3子以降の壁」これは、第3子を持たない理由は経済的理由が約7割と指摘されている。本県では第3子以降の子どもの出生率が他県に比べて相対的に低いことから、平成27年度から第3子以降の保育料の原則無料化、がんばる子育て家庭支援融資の実質無利子化に取り組んできた。
- ② 第2子の家庭にも拡充してはとの提案ですが、今般示された国の「新しい政策パッケージ」で、幼児教育・保育の無償化や高等教育の無償化の方針が示されまして、この第2子に対する公的な財政支援についても国の制度として拡充することが相当程度期待されますので、その国の制度拡充の実施内容なども踏まえて、今後、子育て・少子化対策県民会議等で議論していきたい。

ひとり親家庭の生活は極めて厳しい 県として支援の強化を!

本県のひとり親家庭の実態は

問1

平成28年3月に「富山県ひとり親家庭等自立促進計画」を策定し支援強化に取り組んでいるが、本県におけるひとり親家庭の実態はどうか。

厚生部長 ① 本県のひとり親家庭の世帯数は、平成25年5月現在で、母子家庭が8,082世帯、父子家庭が840世帯の計8,922世帯で全世帯数の2.3%となっている。

② 就業状況につきましては、「仕事を持っている人」の割合は母子・父子家庭とも9割以上であり、「雇用形態」ではそれぞれ正社員の割合が最も高く、母子家庭が50.2%、父子家庭が71.4%となっている。

③ 世帯収入につきましては、母子家庭の母の約4割は年間就労収入が200万円未満であり、父子家庭の父の約4割は年間就労収入が300万円を超えない状況である。また、子どもの数の平均は母子世帯で1.68人、父子家庭では1.71人となっている。

「ひとり親家庭」生活保護基準以下の生活で良いのか!!

問1

県内の母子家庭で、30歳の母親と9歳と4歳の子ども3人暮らしで、アパートに住みパート収入が年収150万円の家庭の児童扶養手当は月額いくらか。

厚生部長 ① ご指摘の家族構成と収入ですと、本体額42,290円と第2子加算額9,990円の52,280円となる。

問2

同じ条件の母子家庭が、生活保護を受けられるとしたら、その生活保護基準額＝「最低限度の生活を営むのに必要な額」はいくらになるか。

厚生部長 ① 生活保護を受けるためには、預貯金や生活に利用されていない土地・家屋等があれば売却して頂き生活費に充て、働くことが可能な方は能力に応じて働き、年金や手当等他の制度での給付を活用し、更に親族からの援助を受けられる場合はその援助を受け、その上で、世帯収入と厚労大臣が定める「最低生活費」と比較して、その不足する額を保護費として支給するものであります。

② そのうえで、仮に要件を満たしているとすれば、食費・被服費・光熱費等の日常生活に必要な費用「生活扶助」として173,960円、アパート等の家賃「住宅扶助」38,000円(上限)、義務教育に必要な「教育扶助」4,840円が支給され、総額は216,800円となる。

問3

先の母子家庭の1カ月の総収入は、パート収入月額125,000円、児童扶養手当が52,280円、これに児童手当を加えても197,280円である。

一方、同様な家庭の「最低限の生活を営むのに必要な、生活保護基準額」は216,800円であり、加えて保育・教育・医療費等は実質無料である。

児童扶養手当を受けている家庭の収入額が、生活保護基準額よりもかなり下回る実態を厚生部長はどう考えるか。

厚生部長 生活保護制度は、生活に困窮する方に対して、その困窮の程度に応じて必要な保護を行うものである。他方、児童扶養手当は、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進を通じて、児童の福祉の増進を図ることを目的としたものであり、生活保護制度のような前提はなく、貯蓄や親族の援助があっても手当支給額に影響は無いという制度の違いがあり、両者を単純に比較して論じることはできないと考えている。



12月13日、知事への平成30年度予算要望

児童扶養手当の支給状況について

問1

ひとり親家庭には、児童扶養手当が支給されているが、本県における受給状況はどうか。

円、第3子以降については1人当たり5,990円が加算される。また、この手当額は受給者の所得に応じた設定（所得制限がある）となっている。

- ② 県内の受給状況は、平成28年度末で5,824人が児童扶養手当を受給している。このうち約65%が一部支給、約35%が全部支給となっている。

厚生部長

① 児童扶養手当額は児童扶養手当法に定められており、平成29年度は全部支給の場合で42,290円とされている。また、第2子に対しては9,990

児童扶養手当の増額と毎月支給への改善を!!

問1

ひとり親家庭の生活をより安定したものとする為、児童扶養手当の増額について国に強く要請すべき。また、4カ月に1回の支給から毎月支給に改善すべきと考えるが見解は。

的な支援の充実に取り組み、児童扶養手当も第2子加算額や第3子以降の加算を約2倍とする見直し等が行われた。県としては、引き続き総合的な少子化対策の推進について要望していきたい。

- ② 平成28年度に児童扶養手当の見直しが行われた際、国会の付帯決議として「児童扶養手当を隔月支給にすること等、所要の措置を検討すること」とされ、厚労省において検討中である。県としては、国における議論の動向を注視しつつ、法改正があった場合には適切に対応してまいりたい。

厚生部長

① 国では、平成27年12月に「すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト」が策定され、経済的に厳しい状況に置かれた、ひとり親家庭や多子家庭の増加傾向を踏まえ、自立に向けた就業支援を基本としつつ、子育て・生活支援・学習支援などの総合

「児童育成手当」を新設してはどうか

問1

ひとり親家庭の生活の厳しさに鑑み、東京都などが児童扶養手当に上乘せし「児童育成手当」（月額子ども1人に13,500円）を支給しているが、本県も検討してはどうか。

県では、昨年の3月に策定した「第3次富山県ひとり親家庭等自立支援計画」に基づき、資格取得を支援する「高等職業訓練促進給付金」などの給付事業や、「母子父子寡婦福祉資金」、「母子世帯等援護資金」（無利子）などきめ細かな支援を行っており、今後とも、ひとり親家庭の実情も伺いながら、支援を続けてまいりたい。

- ② 求年度は、ひとり親家庭を対象とした実態調査を実施する予定としており、その結果も踏まえて計画の見直しについても、着手してまいりたい。

知事

① ご指摘の「児童育成手当」は、東京都や愛知県、名古屋市、相模原市など、物価水準が相対的に高い大都市部の一部で行われている。児童扶養手当は、児童扶養手当法に基づく国の制度であり、仮に手当額の見直しが必要であれば国において適切に検討されるべきと考えている。



ひとり親家庭「自立促進計画」の推進について

問1

「富山県ひとり親家庭等自立促進計画」の推進状況について伺います。まず、相談・情報提供、広報啓発の充実強化はどうか。

厚生部長

ひとり親家庭への総合的な支援の窓口といたしまして、各市および町村部を所管する県の新川厚生センター、中部厚生センターに「母子・父子自立相談員」を計13人を配置している。

平成28年度の相談件数は3,504件で、その内「資格取得・職業訓練など生活一般に関する相談」が1,686件、「保育所入所や虐待など児童に関する相談」が285件、「児童扶養手当や母子父子寡婦福祉資金貸付など経済支援・生活援護に関する相談」が1,478件、「その他の相談」が46件となっている。今後とも、市町村と連携しより複雑化・高度化する相談案件に対応できるよう、支援員の資質の向上を図ってまいりたい。

問2

若い人達は携帯で検索し情報を得ています。ホームページの検索条件の整備と改善で、情報提供・啓発活動の充実を図るべき。

厚生部長 ▶ ひとり親家庭に対する相談はマンツーマンの話が重要であり、各市や厚生センターの相談員の力というのがまず重要と考えている。

インターネットにつきましても、項目設定や表示方法を工夫する点もあると考えており、改善を検討したい。



問3

ひとり親家庭の不安定な就業実態を克服し、経済面での自立を図る「就労支援」は特に重要である。取り組みの状況は。

厚生部長 ▶ パートや派遣などの非正規雇用から収入の高い安定した仕事につなげる支援や資格取得に向けた支援が重要と考えている。

平成28年には、相談件数は500件ほどいただきまして、就業支援バンクに登録された方が136人、採用決定された方が77人という状況である。また、「高等職業訓練促進給付金」とか「自立支援教育訓練給付金」、貸付事業としては資格の取得を目指すための入学準備金と就業準備金を貸し付ける「高等職業訓練促進資金貸付事業」を実施しており、今後とも制度の周知に努めてまいりたい。



生活保護施策および生活困窮者自立支援制度の推進について

問1

生活保護の保護率および、生活困窮者自立支援に関する相談や支援について、市町村ごとの実績とその差異の原因をどう考えているか。

厚生部長 ▶ ① 生活保護ですが、平成28年度では県全体で3,073世帯3,550人で、保護率（人口を分母とし被保護実人員を分子とする）は0.334%となっている。本県の生活保護率は平成7年度から27年度まで、全国で最も低くなっておりますが、その要因としては持家率が高く、勤労世帯の実収入も高いこと、離婚率が低く三世帯同居率が高いこと等が考えられる。

市町村別の保護率では高岡市の0.458%から、舟橋村の0.056%と差がある。生活保護制度の運用自体は、国が規定する「保護の実施要領」に基づいて統一的に行われており、市町村の保護率の差は、それぞれの持家率や勤労世帯の実収入、離婚率等の差によるものと考えている。

② 生活困窮者自立支援制度は、平成27年4月に施行された「生活困窮者自立支援法」に基づいて、生活保護に至っていない生活困窮者に対する「第2のセーフティネット」として創設されたものである。

本制度は、各自治体が相談窓口を設置し、生活困窮者からの相談を受け付け、そのニーズを分析・把握し

て自立支援プランを策定し、各種支援を行うものである。平成28年度の県全体の状況は、新規相談件数は776件、プラン作成件数は175件であり、人口10万人当たりの件数を全国と比べますと、全国が14.5件、本県は6.0件で相対的に低い状況にある。

自治体別に見ますと、対象地区人口の10万人当たり月平均で、氷見市が新規相談受付が29.6件、プラン作成件数が11.9件でいずれも最も高くなっている。氷見市は、本制度実施前に県内の他自治体に先駆けて、平成26年1月からモデル事業として実施しており、市庁舎内に、福祉の総合相談支援窓口である「ふくし相談サポートセンター」を設置し、ワンストップ型で相談業務を実施していることによるものと考えている。

島村 進 事務所

〒939-0128
高岡市福岡町江尻564番地3
TEL 0766-64-3747
FAX 0766-64-4147
E-mail

自宅

県政に対する
ご意見を
お聞かせ下さい

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 社民党・無所属議員会

整理番号	2018-1-5
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年1月17日										
場所・支出先	日本郵便株式会社 福岡郵便局										
活動の概要・支出目的	議会活動報告、島村レポートNo4号の労組への郵送料										
上記活動に要した経費	鉄道・バスタクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		
			0								7,180
											7,180
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書
毎度ありがとうございます
社民党・無所属 島村進様

[別納引受] 第一種定形外(規格内) @140 22通	67.0g ¥3,080
小計	¥3,080
第一種定形外(規格内) @205 20通	119.5g ¥4,100
小計	¥4,100
郵便物引受合計通数	42通
課税計	¥7,180
(内消費税等)	¥531
非課税計	¥0
△計	¥7,180
お預り金額	¥10,000
おつり	¥2,820

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時: 2018年1月17日 15:43
担当: [REDACTED]
発行No. 180117A7724 端N47箱01
連絡先: 福岡郵便局
TEL: 0766-64-2962

郵便局からのお知らせ

2018年1月8日(月)以降に
年賀はがきを差し出される場合は、
さらに10円分の切手を貼り足して
いただく必要がありますので、
ご注意ください。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-1-6
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年1月29日										
場所・支出先	文苑堂書店 福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍購入「地方議員を問う - 自治・地域再生を目指して」(梅本清一 著)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)									1,728	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A 984525

島村進 様 平成29年1月29日

金額 円

(内消費税 円)

但地方議員を問う自治・地域再生を目指して

上記金額正に領収致しました。代として

島村進 印

文苑堂書店 福田本店

TEL 0766-27-7800 FAX 0766-27-7800

（平成29年度政務活動費）調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-2-1

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年2月6日										
場所・支出先	Joshin 砺波店										
活動の概要・支出目的	プリンター インク代金										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

プリンターインク代 7,452円 × 1/2 = 3,726円 (按分率1/2)

Joshin

領収証

印紙税申告納
付につき浪速
税務署承認済

島村 進 様

2018年02月06日 16:31 No. 17121778

14	社員コード 342213	取引番号 15730	ターミナル番号 1712
----	-----------------	---------------	-----------------

領収金額	百万	千	円
		¥ 7,	452

(内消費税等 552 円)

上記金額正に領収致しました。

但し7'リソクインク代金として

金種内訳	1. 現金 ()	②クレジット (7,452)
	3. J-Debit ()	4. 金券等 ()
	5. ギフト ()	6. 他社ポイント ()
	7. Alipay ()	
現金 (J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等 0		

領収	担当者コード 342213	担当者 [REDACTED]	販店コード 3138	店名 砺波
得意	コード		売担当者コード 342213	担当者 [REDACTED]

売上傳票番号 ご購入金額 売上種別照合

入金内訳		¥7,452	U-1	・カ・

毎度お引き立てにあずかりましてまことにありがとうございます。
ご購入内容につきましてご不明な点がございましたら下記の領収部署
へ、商品につきましてはお買上げの店へお問い合わせ下さい。

尚、本証は、金額の抹消、訂正されたもの及び店データ印無きもの
は無効となります。

上新電機株式会社

領収部署	砺波	0763-34-5811
------	----	--------------



2018年02月06日(火) 16時31分

No. 15716 342213: [REDACTED]

* お買上明細書 *

0001:持帰

分類:00 00

会員番号:XXXXXXXX716623D

4977766769488 インク
LC3117-4PK
45P 4,860
(税別価格 4,500)

4977766761864 インク
LC3117BK
24P 2個 1,296単
2,592
(税別価格 2,400)

税込小計 7,452
 <<税込合計>> ¥ 7,452
 内消費税等 552
 (ｼﾞｬｯｸｽ(J) 7,452
 現金(J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等 0
 (「税別価格」は参考表示です)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民党・無所属議員会

整理番号	2018-2-2
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	印刷費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年2月6日										
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所										
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2018年1月分										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							2,988
	(A)										2,988
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2018年1月分

本組合世№. 33813

福岡町江尻 5 6 4 - 3

(2)1673.00集金

島村 進 様

品名	数量	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988円

今年も宜しくお願い申し上げます。

北陸中日新聞 高岡専売所
 天地新聞店 3
 高岡市蓮美町3
 TEL: 23-779 9 9
 FAX: 23-778 2

(証券№. 80-2018/01/20 15:59:56)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-2-3

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	食料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年2月7日										
場 所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15										
活動の概要・ 支出目的	富山新聞代金 2018年1月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	(A)
				0							
											3,072
											3,072
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-2-3

領収証

18年 01月分 30年 2月 7日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当



今年もみなさまのご健康とご健勝をお祈り
申し上げます。雪害と体調管に、ご留意を。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-2-4

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年2月7日										
場所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)										
活動の概要・ 支出目的	聖教新聞代金 2018年1月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	(A)
				0							
											1,934
											1,934
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-2-4

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年1月分

領収日 2月9日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-2-5
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)					
												活動日・支出日	場所・支出先	活動の概要・支出目的	上記活動に要した経費	鉄道・バス
活動日・支出日	2018年2月8日～9日															
場所・支出先	東京都 TOC有明 EAST															
活動の概要・支出目的	2018年、地方財政セミナーへの参加															
上記活動に要した経費	27,480	620					0				19,800	3,000				50,900
											(A)					50,900

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ◎ 2月8日大雪のため、あいの風運休の危険あり、
2月7日、富山市内に前泊した。 = 富山地鉄ホテル8,300円
- ◎ 2月8日、東京宿泊 サンプルト有明 = 11,500円
- ◎ 2月8日、東京宿泊 サンプルト有明 = 11,500円
- ◎ 地財セミナー参加費(資料代) = 3,000円
- ◎ タクシー(福岡駅～自宅) = 620円
- ◎ あいの風とやま鉄道 福岡駅～富山駅 往復 = 1,120円
- ◎ 北陸新幹線、富山駅～東京駅 往復 = 25,260円
- ◎ 東京都内 交通費(ゆりかもめ等) = 1,100円

2018-2-5 ①

請求書

平成30年1月24日

富山県議会社民党無所属議員会 島村 進 様

(有)タイセイツアーズ
富山県庁生協旅行センター
 富山県知事登録旅行業第3-226号
 〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)
 TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153
 総合旅行業務取扱管理者: [REDACTED]
 担当者: [REDACTED]

ご請求金額	¥25,260
-------	---------

実施日: 平成30年2月8日 (木) ~ 2月9日 (金)
 行先: 東京
 人員: 1名

この度はご利用いただき誠にありがとうございます。下記の通りご請求させていただきます。

項目	数量	単価	金額	備考
JR券代	1	25,260	25,260	
ご旅行費用合計			¥25,260	-

お手数ですが下記口座宛にお振込下さるようお願い申し上げます。
 振込手数料は誠に申し訳ございませんがお客様ご負担にてお願いいたします。
 取引銀行 北陸労働金庫 富山支店 口座番号 普通預金 3983341 口座名 富山県庁生協旅行センター
 取引銀行 北陸銀行 大島支店 口座番号 普通預金 4634060 口座名 (有)タイセイツアーズ

領収証

富山県議会社民党無所属議員会 島村進様

金額	¥25,260	取入
内訳	但 2/8~2/9 JR代2枚	印紙
現金	2018年 2月01日 上記正に領収いたしました	
小切手	有限会社タイセイツアーズ(富山県知事登録3-226)	
手形	富山県庁生協旅行センター	
消費税額等 (%)	〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)	
	TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153	
	総合旅行業務取扱管理者 [REDACTED]	

富山県庁生協旅行センター

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)

TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153

総合旅行業務取扱管理者 [REDACTED]

富山県庁生協旅行センター

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7(富山県庁1F)

TEL:076-441-1152 FAX:076-441-1153

総合旅行業務取扱管理者 [REDACTED]

あいの風鉄道 (福岡駅~富山駅 往復) ¥ 1,120円

領収書

様

ご利用日付 2018年2月7日
時刻 13時27分

券番号: 0151

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 08709

●ご利用ありがとうございます。

福岡駅 券01発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

様

ご利用日付 2018年2月9日
時刻 16時17分

券番号: 5385

取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 36383

●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券04発行

あいの風とやま鉄道株式会社

東京都内鉄道 ¥ 1,100円



東京地下鉄 領収書

●ご利用ありがとうございます。
●この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥200

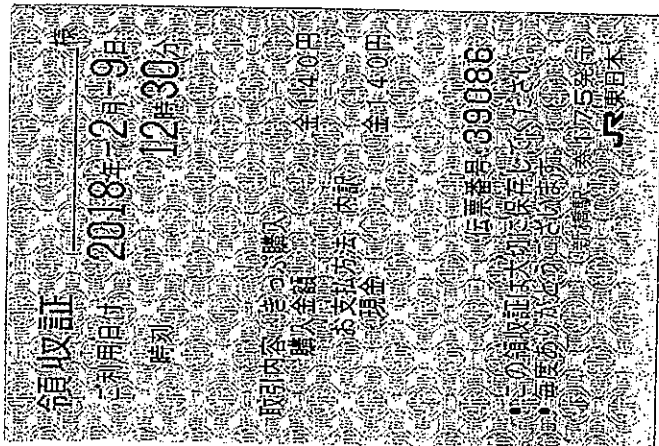
上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2018年02月08日
時刻 12時34分

印紙税申告納付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 78459

東京地下鉄株式会社
東京駅 券07発行



◎宿泊券
2月7日 富山地鉄ホテル

2018-2-5 (5)

Receipt
領収書

Mr. 島村 進 様
Ms.
¥8,300

室番号 2831
Room No.

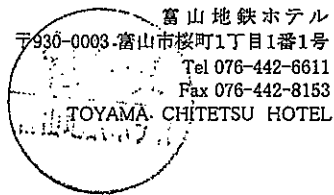
ご到着日 2018-02-07
Arr.Day

ご出発日 2018-02-08
Dep.Day

ご宿泊日数 1泊
Nights

但
 宿泊代として 駐車場代として その他()

上記金額を領収致しました。過不足はご出発の際、精算させていただきますので、2Fフロントへお立ち寄りくださいますようお願い致します。



発行No. 203052
No.201802070171 2018-02-07 17:28 77 CA

2月8日 東京 ホテルサニールト有明

領収証 島村 進 様 No. 11568

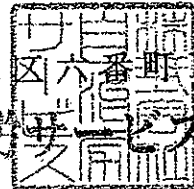
★ ¥11,500-

内訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但2/8「ホテルサニールト有明」宿泊代として
2018年 2月 7日 上記正に領収いたしました



東京都千代田区六番町
株式会社 自治労



コクヨ ウケ-98

合計 19,800円

⑤ 地方財政セミナー参加費 (資料代)

領 収 証

島村 進

様 No. 11562

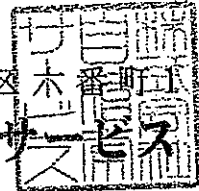
★ ¥3,000-

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

但 2/8~9 地方財政セミナー参加費とし 2018年 2月 7日 上記正に領収いたしました



東京都千代田区木番町
株式会社自治労サービス



コクヨ ウケ-98

⑥ 及び 風福岡駅 ~ 自室

772- ¥620円

領 収 証

No. 2699

日付 2018年 02月 09日

車番 106450 0000

基本運賃 ¥620円

合計 ¥620円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。

様

経路

代行料

(株)福岡タクシー
高岡市福岡町下装2344-1
TEL (0766) 64-2031
FAX (0766) 64-5340
フリーダイヤル
0120-84-2031

2018-2-5 (5)

富自セ 2018 第 14 号

2017 年 12 月 6 日

自治体議員 各位

公益社団法人富山県地方自治研究センター
理事長 竹川 慎吾
(公印省略)

2018 年度「地方財政セミナー」への参加要請 について

連日のご活躍に深く敬意を表します。

さて、毎年恒例の 2018 年度「地方財政セミナー」が下記のとおり開催されます。
各位の積極的なご参加をお願いいたします。

記

- 1 日時 2月8日(木) 13:00～2月9日(金) 12:00
- 2 会場 TOC有明 EASTホール
東京都江東区有明 3-5-7
<http://www.toc-ariake.jp/>
- 3 日程(予定) ※演題は仮題です。変更される場合があります。
【1日目】2月8日(木)
13:00～ 開会あいさつ
13:15～ 講演①「生活保障と自治体の役割」
井出 英策 慶応大学経済学部教授
14:45～ 講演②「地方税財政をめぐる課題と今後の方向性」
星野 菜穂子 和光大学教授
16:45～ 講演③「2018年度政府予算と地方財政計画」
其田 茂樹 地方自治総合研究所研究員
17:30 1日目終了
【2日目】2月9日(金)
9:00～ 課題提起 「地方財政への自治体関与の強化に向けて」
9:15～ 講演④「持続可能な地域づくりと地方財政」
沼尾 波子 東洋大学教授
10:15～ 講演⑤「地方交付税制度の問題点とあり方検証」

飛田 博史 地方自治総合研究所研究員

11:55～ まとめ (12:00 終了予定)

4 資料代 3,000 円 (セミナー資料 2,300 円及び月刊自治研 2 月号 700 円の一体資料、分割は不可)

5 富山県参加者懇親会

日時・場所 2月8日(木) 初日夜 ※詳細は後日事務連絡します
参加費 5,000 円

6 宿泊 各自でご手配ください。必要な方は、自治労旅行センター (Tel.03-3263-0279) で宿泊を斡旋しています。

7 資料代・懇親会費の振り込みについて

資料代は 3,000 円、懇親会費は 5,000 円です。合計 8,000 円を 1 月 24 日 (水) までに下記の口座に振り込んでください。

振込先 北陸労働金庫 富山支店、普通 1205914
自治研センター事務局

8 締め切り 1 月 24 日 (水) までに申込書にご記入の上、富山県地方自治研究センター (担当 ■■■■) まで FAX(076-441-1155) にてご報告ください。

以上

6

6

県外・海外政務活動報告書

平成30年 2月13日

整理番号	2018-2-5	党派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	自治労、2018年度地方財政セミナーへの参加			
目的	2018年度の富山県財政を考えるに当り、国の地方財政計画等の調査研究を行うため			
日程	平成30年 2月8日（木）～平成30年 2月9日（金）			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	東京都 TOC 有明 EAST			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	全日本自治団体労働組合、自治体議員連合が主催 講演者：慶応大学経済学部教授 井出英策、和光大学経済学部教授 星野菜穂子教授 他			
<p>行程・活動内容</p> <p>◎ 2月8日 13:00～ 全日本自治団体労働組合、自治体議員連合が主催する、「2018年度地方財政セミナー」に参加し、「2018年度の政府予算と地方財政計画」について勉強した。</p> <p>1. まず第一に慶応大学経済学部教授の『井出英策』氏より、「生活保障と自治体の役割～自治体財政構想PTの議論から」と題し、内閣府の国民経済計算の統計を示しながら、1995年から2015年までの家計貯蓄率の推移から、15.6%が貯蓄ゼロ、2人以上世帯の3割・単身世帯の5割が貯蓄ゼロであり、もはや成長依存ではもたない時代が来ている。そんな中であって、基礎自治体と都道府県による「地方連帯税の構想」について問題提起を受けた。</p> <p>2. 次に、和光大学経済学部教授の星野菜穂子氏から「地方税財政をめぐる課題と今後の方向性」と題して、地方財政、特に一般財源を中心に地方財政計画・地方交付税のここ10年の推移の特徴を示し、今後の課題について講演を受けた。</p> <p>3. また、3人目の講演者として地方自治総合研究所研究員の『其田茂樹』氏から、「2018年度の政府予算と地方財政計画」について、2017年12月22日に閣議決定し現在国会において審議中の、2018年度政府予算案の内容説明を受けた。</p> <p>☆ 2月8日はホテル サルート有明に宿泊</p> <p>◎ 2月9日 9:00～</p> <p>4. 自治労徳永政策局長の「地方財政への自治体関与の強化に向けて」との問題提起を受け討議。</p> <p>5. 東洋大学国際学部、国際地域学科教授の『沼尾波子』氏より、「持続可能な地域づくりと地方財政」との演題で講演を受けた。教授は、2000年をピークとした人口増・経済成長という時代から、人口減と経済停滞+超高齢化という時代を迎え、「地域政策」も大きく転換しなければならないとし、「持続可能な地域づくり」の為の小規模多機能自治の地域自主組織の構築が必要であるとの問題提起を受けた。全体として、人口減少社会における地方財政のあり方や、政策課題について学ぶ事ができ、有意義な研修となった。</p> <p>2月9日の午後、帰路につく。</p>				

※日帰りの政務活動を含む。

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-2-6

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
											123,638
											(A)
上記活動に要した経費	50,370	6,217	29,290	851			36,700			210	123,638

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ◎ 北陸新幹線、新高岡 ~ 東京駅 = 13,380円
- ◎ 国内航空券 羽田 ~ 鹿児島 = 29,290円
- ◎ JR券 出水-広島、広島-富山 乗車券、モノレール料金
出水-博多特急券、博多-広島特急券、鹿児島空港-出水バス = 36,990円
- ◎ タクシー 視察中の移動 = 6,217円
- ◎ 鶴観察センター入場料 = 210円
- ◎ 宿泊代金
 - ・2/14 東京「相鉄フレッサイン銀座7丁目」 = 13,700円 (政務活動費の、宿泊費上限額の13,100円を計上)
 - ・2/15 博多「ホテルニューオータニ博多」 = 15,200円 (政務活動費の、宿泊費上限額の13,100円を計上)
 - ・2/16 広島「三井ガーデンホテル」 = 10,500円

2018-2-6 ①

2月14日

北陸新幹線

新高岡 — 東京

東車券、特急券 1/2

6

領 収 書		鳥村 文彦 様	
Receipt	領収年月日	2018. 2. 13	
金額	¥13,380 (消費税等込み)		
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類 JR tickets		
(20359 1枚)			
西日本旅客鉄道株式会社			
新高岡駅			
新高岡駅F11発行	40361-02	印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済	

6

2018-2-6 ②

No. 00429612-06
DATE: 2018年02月13日
PAGE: 1

観光庁長官登録旅行業 第818号

(株)ニュージャパントラベル

本社

〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルフ

TEL:076-441-2000 FAX:076-431-2735

島村 進 様

請 求 書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

ご 請 求 内 容

<input type="checkbox"/> 出発日	2018年02月14日 (水)	(A00003)	
<input type="checkbox"/> 明 細			
MR SHIMAMURA SUSUMU	島村 進 様		
宿泊代			
2/14 東京	1泊朝食付		¥13,700
2/15 博多	1泊朝食付		¥15,200
2/16 広島	1泊朝食付		¥10,500
国内航空券			
2/15 羽田-鹿児島	特割3D		¥29,290
JR券代			
2/15-16 出水-広島	特急券:2/15出水-博多		¥12,320
2/17 広島-富山			¥18,460

お支払は弊社下記銀行口座へ
____月 ____日 までにお振込願います。

振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座: 4038850
口座名: (株)ニュージャパントラベル

ご 請 求 額

ご 入 金 額

今回ご請求額

担当者

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

2018-2-6 ③

領収証

No. 20559

高山県議会議員

新村 進 殿

30年 2月 13日

¥ 99,470-

(税込)

但し

上記の金額正に領収致しました



ニューエポックホテル

本社 富山県奥野町新町 (ホテルファットとやま)
 TEL 076-231-2000 FAX (076) 431-2735
 ファホーレ店 高岡大和店
 名古屋支店 金沢営業所



⑥ 東京モノレール駅～羽田空港
モノレール代

⑦ 広島三井ガーデンホテル～広島駅
タクシー代

領収証

利用年月日 2018年02月15日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 490円

・毎度ありがとうございます。
・この領収証は大切に保存してください。

羽田駅

発売駅名 モノレール浜松町
券番号 A13
伝票番号 6767
東京モノレール株式会社

領 収 証

No. 3527

日付 '30年02月17日

車番 000577 000

基本運賃 ¥1190円

合計 ¥1190円

上記の通り領収致しました

通行料 円

(チケットの場合：料金確認証)

毎度ご乗車ありがとうございます。

お客様との出逢いを大切に致します。

広交タクシー株式会社

本社 広島市西区観音新町3-2-1

TEL 082-291-3232

緑井 安佐南区緑井6-25-35

TEL 082-870-1616

② 2月15日, バス (鹿児島空港 ~ 出水駅)

領 収 証

富山県議会 様 30年 2月 15日
 社民党無所属議員会

★ 乗車 250

但 バス運賃 として
 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 鹿児島県霧島市構辺町麓822番地
 消費税額等(%) 協同組合 鹿児島空港バス案内所

コクヨ ウケ-1048

乗車
 鹿児島、那覇、那田
 岡崎、島子
 一人 1,650-

③ 2月16日 JR 特急券 (博田 ~ 志島)
 (澤谷、那田、岡崎、島子) 一人 4,090-

領 収 書

Receipt
 領収年月日 2018.-2.16
 金額 ¥16,280

上記金額確かに領収いたしました
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (50278 4枚)
 九州旅客鉄道株式会社
 博多駅
 博多駅-R北1発行 60279-01

印紙税申告納
 付につき博多
 税務署承認済

④ 2月17日 リュンバス
 JR志島駅 ~ 志島空港
 (澤谷、那田、岡崎、島子)
 一人 1,340

JRバス中国

中国ジェイアールバス株式会社
 広島駅営業所
 富山県議会
 社民党無所属議員会 様

2018年02月17日(土) 10時28分

⑤ 2月17日 新幹線 乗車券・特急券
 (澤谷、那田、岡崎) 一人 12,730-

領 収 書

Receipt
 領収年月日 2018.-2.17
 金額 ¥38,190 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (50012 3枚)
 西日本旅客鉄道株式会社
 本島駅
 本島駅 F.8 発行 60013-01

印紙税申告納
 付につき大湊
 税務署承認済

領 収 書

広電バス乗車券 @1,340×3	¥4,020*
合計 3点 (内税売8% (内消費税等 お預り)	¥4,020 ¥4,020 ¥297 ¥4,020

但し

印紙税申告納
 付につき広島東
 税務署承認済

宛先 NO. 000027
 担当: 548
 店: 0002
 店: 0001

② タクシ-代電

2018-2-6 (5)

・ 2月14日 新橋駅 ~ 永田 相鉄フレックス銀座7丁目
(澤后、中野、周崎、島子)
122円 + 123円 + 122円 + 123円 = 490円

No019
領収書

2018年02月14日
車番 2130
運賃 490円
運賃料金計 490円
計 490円

DAIWA TAXI GROUP
昭栄自動車株式会社
☎ 03-3886-4177
タクシーの御用命は無線配車センターへ
☎ 03-3563-5151

・ 2月15日 相鉄フレックス ~ 東京モルビル駅
(菅沢、澤后、中野、周崎、島子) ¥2440-

(-1人 488円)

領収書
現・チ・ク・割引 No.1262
日付 '18年02月15日
車番 5062 800
メ-ク運賃 ¥890円
迎車料金 ¥410円
運賃料金計 ¥1300円
合計 ¥1300円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

日本交通グループ

お忘れ物は当社へ

すばる交通株式会社
第一営業所

東京都足立区入谷7-14-16
TEL 03-3867-6001

ご要望は当社又は
財団法人 東京タクシーセンター TEL 03-3648-0300

GPSコード

391-0345-334A

領収証

(チケット・カード・クーポン)
2018年02月15日
無線番号 4703号
乗車料金 ¥730円
迎車 ¥410円

計 1140円

日本交通グループ
葛交通株式会社

TEL 03(3607)3789
公益財団法人 東京タクシーセンター
TEL 03(3648)0300
GPS)391-1545-392A

2018-2-6 ⑤

② 772-1 代金

・ 出水駅 ~ 出水市役所 (菅沢、澤谷、加藤、岡崎、島村)

2/15

1,240円 (-1,248円)

領収書

2018年 2月15日

運賃 ¥620
合計Amount ¥620

旭交通株式会社

出水市上知識町 729

TEL 0996-62-1411

本日のご乗車誠にありがとうございます。

車番:00000109 乗務員No. 00000370
No. 0024

領収証

現・チ・ク・割引 No. 6792

日付 2018年 02月 15日

車番 000122 0000

基本運賃 ¥620円

合計 ¥620円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車 ありがとうございます

伊藤 タクシー

出水市上鯖淵56-4

TEL 0996-62-1321

6

・ 出水市役所 → ツル観察セツ → 新幹線 ~ 出水駅

2/15

(菅沢、澤谷、加藤、岡崎、島村)

13,440円 (-1,268円)

6

領収証

現・チ・ク・割引 No. 5958

日付 2018年 02月 15日

車番 000114 0000

基本運賃 ¥6,720円

合計 ¥6,720円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車 ありがとうございます

伊藤 タクシー

出水市上鯖淵56-4

TEL 0996-62-1321

領収証

現・チ・ク・割引 No. 6792

日付 2018年 02月 15日

車番 000122 0000

基本運賃 ¥6,720円

合計 ¥6,720円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車 ありがとうございます

伊藤 タクシー

出水市上鯖淵56-4

TEL 0996-62-1321

2018-2-6 ②

⑨ 292-1 金

・2月15日 JR博多駅 ~ 杉ノ木二丁目 = 博多

2,210円 (一人442円)

(博多、博多、博多、博多、博多)

領収書

2018年02月15日 -016

メーター運賃 ¥1,130円

合計 ¥1,130円

現金支払 ¥1,130円

車輦番号 770

毎度ご利用ありがとうございます。

当社は個人タクシー協同組合所属

福岡市城南区长尾3-16-4

☎ 552-5555

個人旗大タクシー

領収書

2018年02月15日 -004

メーター運賃 ¥1,080円

合計 ¥1,080円

《お支払内訳》

現金支払 ¥1,080円

車輦番号 219

毎度ご利用ありがとうございます。

双葉交通株式会社

福岡市南区清水3丁目19-28

無線室 092-541-0231

・2月16日 杉ノ木二丁目 = 博多 ~ 福岡県庁

(博多、博多、博多、博多)

1,480円 (一人370円)

領収書

No. 2326

日付 '18年02月16日

車番 000202 000

基本運賃 ¥1480円

合計 ¥1480円

上記の通り領収致しました

毎度ご利用ありがとうございます

タクシーの御用命は

TEL 504-6695

福岡市博多区西月隈4丁目6-7

藤丸タクシー(株)・(株)藤丸交通

504-6690 503-3556

② 792-1 (代金)

2018-2-6 (8)

・ 2月16日 福岡県庁～博多駅

(津彦、和由、周崎、宇千子) 1080円 (一人270円)

領収書

2018年02月16日 -010

メーター運賃 ¥1,080円

合計 ¥1,080円

現金支払 ¥1,080円

車両番号 709

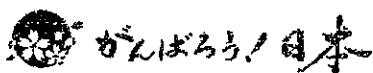
毎度ご乗車ありがとうございます。

上記金額正に領収致しました。

(有)明星タクシー

福岡市南区的場2丁目16-15

☎ 092(591)5433



・ 2月16日

JR広島駅～広島国際会議場

(津彦、和由、周崎、宇千子)

397円 + 398円 + 397円 + 398円

= 1,590円

領収書

2018年02月16日

車両番号 0518

運賃 ¥1590円

合計 ¥1590円

双葉タクシー

広島市西区山田町539

TEL 082-273-6366

2018-2-6 (2)

2月15日

出水市 ツル観察センター入館料

(管沢、澤谷、加田、岡崎、島野)

¥210

6

領収証

富山県議会社民党無所属様

金額 ¥1050

内訳 但 ツル観察センター入館料

現金 平成30年 2月 15日 上記正に領収いたしました

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

白ゴヨウ ウケ-890

鹿児島県出水市 2478-4
出水市ツル観察センター 指定管理者
会長 [Redacted]
TEL 0996-85-5151

取入
印
領印

16

No. 00027

いずみ 鹿児島県「出水のツル」

出水市 ツル観察センター 入館券

¥210 (個人券)

平成30年 2月 15日

この券は当日1回限り有効

☆色々な種類のツルを見つけてみましょう☆

県外・海外政務活動報告書

平成30年 2月23日

整理番号	2018-2-6	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	国内(九州・広島)行政視察			
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県出水市の原子力防災事業と自然保護(鶴飛来地の保全事業)の調査 ・福岡県庁・教職員の働き方改革、流木被害対策、若手農業者の育成事業等の調査 ・広島市の平和行政について、原爆被害者の会の活動状況の報告を受け、平和公園慰霊碑をめぐり説明を受けた 			
日程	平成30年 2月14日(水) ~ 平成30年 2月17日(土)			
場所 (国名・都市名、施設名、訪問先等)	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県 出水市役所 及び 出水市ツル観察センター ・福岡県庁 ・広島国際会議場、広島平和公園 			
相手方等 (主催者、対応者、参加者、同行者等)	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島県出水市・・・出水市議会副議長「榎園 隆」、議会事務局「浦崎紀光」、出水市ツル博物館クレインパークいずみ館長「松井 勉」 ・福岡県教育庁教育企画部教職員課免許・職員係長「黒岩計光」、環境部廃棄物対策課課長技術補佐「帆足慶一郎」、流木処理専門チーム主任技師「亀田真吾」、農林水産部経営技術支援課後継人材育成室企画主幹「仁田原靖子」、同主任技師「八児友香梨」 ・広島市原爆被害者の会「XXXXXXXXXX」 			
行程・活動内容	別紙参照			

※日帰りの政務活動を含む。

<別紙>

◎ 2月14日 新高岡駅15:53発 つるぎ718号、富山16:14発かがやき510号で東京に着き、「相鉄プレッサイン銀座7丁目」で前泊(15日の航空機出発が早い為)

◎2月15日 羽田空港の9:00発ANA621便で鹿児島空港に着く
14:00から、出水市役所において「原子力防災計画と防災訓練等の実施状況」について、川内原発の30km圏内に市の約半分の世帯が暮らしており、平成27年3月の「原子力防災マップ」や「平成29年度原子力防災訓練」の概要について資料提供を受けた。また日本一の鶴飛来地である出水市の環境保全と野生動物との共生の取り組みについて説明を受けた。
出水市では、10月中旬ごろから遙かロシアのアムール川沿いから遙々3000kmの期よりを約1カ月かあけて越冬のために鶴が飛来する。一番多いのはナベズルで二番目はマナズルであり約1万羽が245ヘクタールの飛来地に来る。この地域は1952年に「ツル及びその飛来地」として国の特別天然記念物に指定されていている。出水市では市内の小中学校の生徒が率先してツルの観察事業を担っており、その保護者や農家等の地域の人々が正にツルと共生している姿を聞かせて頂いた。続いて「ツル観察センター」を訪ね沢山の鶴が飛来し餌をついばむ様子を観察し、保護活動の苦勞や面白さ等を交流でき、有意義な視察となった。
その後、博多市に移動し「ホテルニューオータニ博多」に宿泊した。

◎2月16日は、9:00より福岡県庁を訪ね①教員の働き方改革ーITを活用した教職員の長時間労働改善施策について②土砂災害と流木被害に対する取り組みについて、③専業で食える農業を目指した「若手農業従事者の育成施策」について夫々担当部局から丁寧な説明を受けた。

教員の働き方改革では、教員の長時間労働の実態は社会問題化しており福岡県の教育庁としてもITによる労働時間管理という事で、エクセルを使った勤務時間管理の取り組みを行ってきた。また、平成28年3月には「効率学校における教職員の超過勤務縮減に向けた業務改善ハンドブック」を策定し、教育現場における業務改善に取り組んでいる。今後はICカードによるより簡易で客観的な勤務状況把握も検討したいとの事であった。

また、土砂・流木災害処理の問題については、平成26年8月20日の大災害の状況と特に流木処理について説明を受けた。まず災害廃棄物を速やかに撤去するための「一次仮置き場」の確保、リサイクルや処理を進めるための広大な「二次仮置き場」の確保と選別・破碎機等の確保や民間事業者等との連携など、様々な苦勞があったことが報告された。

一方若手農業者育成事業については、九州一の大都市圏という利点を生かし、魅力ある農業・食える農業を目指す若者を支援する取り組みを聞いた。福岡県では県内20市町村で営農から資金支援、生活面や農業に関するあらゆる相談に応えるワンストップ窓口を設置し支援している。午後は新幹線で広島に移動し、15:00から広島国際会議場において、広島市原爆被害者の会の■■■■さんから「被爆者を巡る状況」について講演を受けた。被爆者は放射線の傷という時限爆弾をしかけられたと言え、「死ぬまでつきまとう時限爆弾」を抱えている。また原爆症認定訴訟や黒い雨訴訟等の現状と課題についても報告頂いた。

説明の後、広島平和公園を案内頂き、慰霊碑等を巡りそのいわれなどの解説を受けることができ、大変有意義な見聞となった。2月16日は「三井ガーデンホテル」に宿泊した。

◎2月17日、午後富山市で用事があったので、朝広島駅から新幹線で富山に戻った。



出水市議会議員 副議長

のき 榎 園 たかし 隆

〒899-0405 鹿児島県出水市高尾野町下水流2197-3
TEL/FAX 0996-82-1068

古紙配合率50%の再生紙を使用しています



出水市
議会事務局

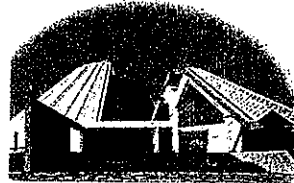
浦崎 紀光

〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号
TEL 0996-63-4074 (直通)
FAX 0996-63-1155
E-mail gikai_c@city.izumi.kagoshima.jp
LGWAN

出水市ツル博物館
クレーンパークいずみ

館長
松井 勉

“欲しい日本の有風景百選”
特別天然記念物「出水のツル」



〒899-0208 鹿児島県出水市文化町1000
TEL(0996)63-8915
FAX(0996)62-8915
E-mail: crane_c@city.izumi.kagoshima.jp
URL: http://www.city.izumi.kagoshima.jp/cranepark/

ツル博物館
クレーンパークいずみ

古紙配合率100%再生紙を使用しています。



環境部 廃棄物対策課
流木処理専門チーム

主任技師

亀田 真吾

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7
TEL 092-643-3398 FAX 092-643-3365



https://www.fb.com/fukuokaconicki



福岡県教育庁教育企画部教職員課
免許・職員係

係長 黒岩 計光

〒812-8575 福岡市博多区東公園 7番7号
電話 (092) { 代表 651-1111 (内5445)
ダイヤル 643-3891
FAX 643-3896

E-mail: kkyoshoku@pref.fukuoka.lg.jp

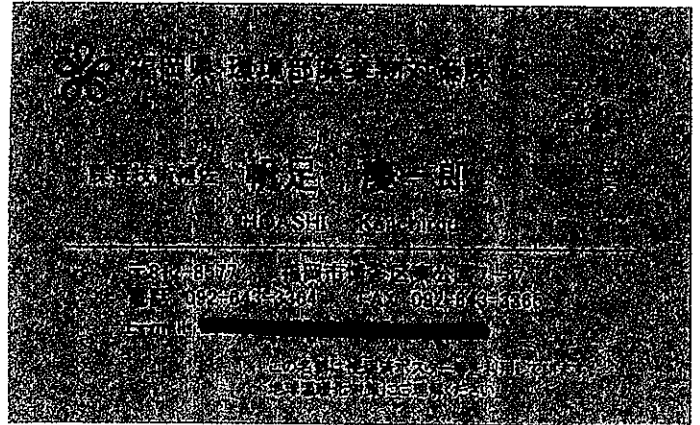


福岡県農林水産部
経営技術支援課
後継人材育成室

主任技師 やちご
八見 友香梨

ふくおかで農活!

☎ 812-8577 福岡市博多区東公園 7番7号 農業就職応援サイト
TEL:092-643-3495 (内線 3977) https://f-noukatsu.jp/
FAX:092-643-3516



広島県 農林水産局 農業技術課

農業生産管理グループ

主任 (エルダー) 熊田 哲治

〒730-8511 広島県広島市中区基町 10番 52号
TEL 082-513-3585 (ダイヤルイン)
FAX 082-222-2566



福岡県農林水産部
経営技術支援課 後継人材育成室

企画主幹 にたばる やすこ
仁田原 靖子



〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7 (行政棟 5F)
TEL: 092-643-3495 (直通)
FAX: 092-643-3516

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会 社会民主党・無所属議員会

整理番号	2018-2-7
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年2月23日										
場 所・支出先	デジタルシステム(株)										
活動の概要・ 支出目的	島村進レポートNo4号、発送作業及び郵送代金										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他		活動費計(B)
			0								0
	(A)										299,511
											299,511

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民党・無所属議員会

整理番号	2018-2-8
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公職広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年2月28日										
場所・支出先	文苑堂書店福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍購入「種子法廃止でどうなる?」(農文協ブックレット)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							972
											(A)
											972
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A 985355

島村 進 様 平成30年 2月28日

金額 7972

(内消費税 72円)

印 紙

但「種子法廃止でどうなる?」

上記金額正に領収致しました。

書籍・雑誌 富山県高岡市福田43
 株式会社 文苑堂書店福田本店
 TEL (0766) 27-7800
 FAX (0766) 27-7800



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

2018-3-1

富山県議会社会民主党・無所属議員会

島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情 等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合 計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月3日										
場 所・支出先	聖教新聞 販売店(山内信人)										
活動の概要・ 支出目的	聖教新聞代金 2018年2月分										
上記活動 に要した経 費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	(A)
				0							
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-3-1

新聞購読料 領収証

島村 進 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2018年2月分

領収日 3月3日

領収金額 ￥1,934 ☆

品名	定価(税込)	部数	金額
聖教新聞	1,934	1	1,934

販売店 山内 信人
住 所 高岡市五福町7-16
TEL 0766-20-0420 FAX 0766-20-0422

お申込No. 16015-09373(396)



(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-3-2
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請情報等活動費	会議費	資料作成費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年3月4日										
場所・支出先	文苑堂書店福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍購入「老後破産一長寿という悪夢」(NHKスペシャル取材班 著)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							594
	(A)										594
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A 985246

島村 進 様 平成30年3月4日

金額 ¥594 (内消費税 44円)

但、老後破産一長寿という悪夢

上記金額正に領収致しました。

書籍・雑誌 1933-0829 富山県高岡市福田43

株式会社 文苑堂書店 文苑堂書店福田本店

TEL (0766) 27-7800
FAX (0766) 27-7800

富山県高岡市 文苑堂書店

TEL (0766) 23-3603
FAX (0766) 23-3603

BUNENDO

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-3-3

富山県議会社会民主党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
												活動日・支出日
活動日・支出日	2018年3月4日											
場所・支出先	富山新聞販売(株)、高岡市広小路1-15											
活動の概要・支出目的	富山新聞代金 2018年2月分											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	0	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	0
											(A)	3,072
												3,072
												0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-3-3

領収証

18年 02月分 2018年3月4日 No. 730643

お名前 島村 進 様

ご住所 福岡町江尻 564-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売株

高岡市広小路1-15
TEL0766-26-7968
FAX0766-26-3460

集金担当

1月から紙面を刷新し地域に密着した多彩な
連載をスタートさせ地元の話題を充実させます。

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2018-3-4
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年3月5日											
場所・支出先	北陸中日新聞 高岡専売所											
活動の概要・支出目的	北陸中日新聞代金 2018年2月分											
上記活動に要した経費		鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	0	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他
												活動費計(B)
											(A)	2,988
												2,988
												0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2018年2月分
お問合せ№. 33813
福岡町江尻564-3 (2)1673.00集金

島村 進様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
北陸中日新聞	1	2,988		2,988円

北陸中日新聞 高岡専売所
矢野新聞店(北陸中日新聞)
高岡市蓮美町3
TEL: 23-719 駅
FAX: 23-778 Z

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2018-2-5
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
場所・支出先	県庁、農産食品課との打合せ調査										
活動の概要・支出目的	「種子法廃止後の農業政策の課題について」農産食品課の野尻課長にヒアリング										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 72 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				2,664							2,664

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

○農林水産省告示第千五百一十号
 主要農作物種子法を廃止する法律(平成二十九年法律第二十号)の施行に伴い、並びに種苗法(平成十年法律第八十三号)第六十一条第一項及び農産物検査法(昭和二十六年法律第四十四号)第二十一条の規定に基づき、主要農作物種子法を廃止する法律の施行に伴う農林水産省関係告示の整備に関する告示を次のように定め、平成三十年四月一日から施行する。
 農林水産大臣 齋藤 健
 平成二十九年十月二日

主要農作物種子法を廃止する法律の施行に伴う農林水産省関係告示の整備に関する告示
 第一 平成二十九年一月三十一日農林水産省告示第百十二号(主要農作物種子法第四十五条第五項)に基づき、農林水産大臣が定める基準を定める事は、廃止する。
 第二 指定種苗の生産等に関する基準(平成十四年四月一日農林水産省告示第九百三十三号)の一部を次のように改正する。
 次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付した部分(以下「傍線部分」という。)をこれに対応する改正後欄に掲げる規定の傍線部分があるものは、これを当該傍線部分のように改め、改正後欄に掲げる規定の傍線部分でこれに対応する改正前欄に掲げる規定の傍線部分がないものは、これを加える。

改正後	改正前
<p>一 稲、粟類(大麦、裸麦及び小麦をいう。以下同じ。)、及び大豆(いずれも食用又は酒造用に限る。以下同じ。)、並びに野菜(別表一及び別表二の種類の種に属するものに限る。以下同じ。)、の種子の生産に関し、指定種苗の生産を業とする者及び種苗業者が遵守すべき基準</p> <p>次に掲げる事項を遵守すること等により、品種の純度(異種、異品種及び品種特性が明らかに変化した変異株の種子(以下「異種等種子」という。))を除いた種子の全体の種子に対する粒数割合をいう。以下同じ。が稲、粟類及び大豆にあつては百パーセント、野菜にあつては九十五パーセント以上になるよう努めること(購入した種子(委託生産に係る種子を除く。))について種苗法第五十九条第一項の規定に基づき表示をする種苗業者にあつては、品種の純度が稲、粟類及び大豆にあつては百パーセント、野菜にあつては九十五パーセント以上になるよう努められた生産が行われたことを確認するよう努めること。)</p> <p>ア 稲、粟類及び大豆</p> <p>(イ) 採種ほ場において前作と同じ農作物の種子を生産する場合には、前作の収穫後一年以上経過した後栽培が開始されていること。ただし、前作で生じた異種等種子がほ場に残留しないための措置を講じている場合は、この限りでない。</p> <p>(ロ) 隣接して同じ農作物を生産するほ場がある場合には、当該ほ場と畦畔、除害物等によつて区分され、かつ、十分な距離が確保されるよう努めること。ただし、交雑を防止するためその他の措置を講じている場合は、この限りでない。</p> <p>イ 野菜</p> <p>採種ほ場の位置の適切な選定、採種ほ場周辺における父本以外の交雑花粉源の除去等により、母本の開花期に母本が父本以外の交雑花粉源から別表一に掲げる距離以上隔離されるよう努めること。ただし、被覆材、障害物等により隔離される場合は、この限りでない。</p> <p>(二) 品種の純度が高い優良な原種を使用すること。</p> <p>(三) 採種ほ場における異種株、異品種株及び品種特性が明らかに変化した変異株(以下「異種等」という。)について、次のとおり措置を講ずること。</p> <p>ア 稲、粟類及び大豆</p> <p>採種ほ場において、異種株等を除去すること。</p> <p>イ 野菜</p> <p>採種ほ場において、異種株等を開花前に除去すること。</p> <p>(四) 種子伝染性の病虫害の防除を徹底すること(以下「病虫害(種子伝染性の病虫害を除く。))及び雑草が農作物の生育に影響を及ぼさないよう管理すること。</p>	<p>一 野菜(別表一及び別表二の種類の種に属するものに限る。以下同じ。)、の種子の生産に関し、指定種苗の生産を業とする者及び種苗業者が遵守すべき基準</p> <p>(一) 農家で採種する品種の数を一作物につき一品種とすること等により品種の混同を防止すること。</p> <p>(二) 次に掲げる事項を遵守すること等により、品種の純度(異種、異品種及び品種特性が明らかに変化した変異株の種子を除いた種子の全体の種子に対する粒数割合をいう。以下同じ。))が九十五パーセント以上になるよう努めること(購入した種子(委託生産に係る種子を除く。))について種苗法第五十九条第一項の規定に基づき表示をする種苗業者にあつては、品種の純度が九十五パーセント以上になるよう管理された生産が行われたことを確認するよう努めること。)</p> <p>ア 採種ほ場の位置の適切な選定、採種ほ場周辺における父本以外の交雑花粉源の除去等により、母本の開花期に母本が父本以外の交雑花粉源から別表一に掲げる距離以上隔離されるよう努めること。ただし、被覆材、障害物等により隔離される場合は、この限りでない。</p> <p>イ 品種の純度が高い優良な原種を使用すること。</p> <p>ウ 採種ほ場において、異種株、異品種株及び品種特性が変化した変異株を開花前に除去すること。</p> <p>エ 一代雑種の場合には、必要に応じ、除雑並びに人工交配しなかつた花及び果実の除去を的確に行うこと。</p> <p>オ 収穫後の管理を適切に行い、異種及び異品種の混入を防止すること。</p> <p>(三) 種子伝染性病虫害の防除を徹底すること。</p>

採種ほ場において、一代雑種の種子を生産する場合は、次に掲げる措置を講ずること。

母本の開花期に母本が父本以外の交雑花粉源から十分に隔離されるようにすること。ただし、被覆材、障害物等により隔離される場合はこの限りではない。

イ) 野菜

必要に応じ、除雄並びに人工交配しなかつた花及び果実の除去を的確に行うこと。

収獲後の管理を適切に行い、異種及び異品種の混入を防止すること。

稲、麦類及び大豆並びに野菜の種子の調整に関し、指定種苗の生産を業とする者及び種苗業者が遵守すべき基準

作菜場の適切な管理を図ること、種子の搬入及び搬出の記録その他調整作業に関する記録を保存すること等により、調整時における品種の混同並びに異種及び異品種の混入を防止すること。

純潔種子(異種種子、異品種種子及びきょう雑物を除いた種子をいう。以下同じ)の全体に対する割合(稲、麦類及び大豆にあつては粒数割合、野菜にあつては重量割合とする。以下「純潔種子率」という。)が、技術的に困難な場合を除き、次のとおりとなるよう精選すること。

ア) 稲、麦類及び大豆

百パーセント。ただし、きょう雑物のうち、雑草種子及び病虫害種子の混入の限度は、次のとおりとする。

(ア) 雑草種子

稲及び麦類にあつては、〇・二パーセント

(イ) 病虫害種子

稲及び麦類にあつては、〇・五パーセント、大豆にあつては十パーセント。ただし、種子伝染性の病虫害種子は混入してはならないこと。

イ) 野菜

しゅんぎく及びびんにんじんにあつては九十五パーセント以上、その他の野菜にあつては九十八パーセント以上

(三) 稲 (略)

三 稲、麦類及び大豆並びに野菜の種子の保管に関し、種苗業者が遵守すべき基準

別表二

種 類	発 芽 率	含 水 量
アスパラガス (略)	九〇	一 (略)
いんげんまめ (略)	"	八・〇パーセント (略)
だいこん (略)	"	一 (略)
大豆 (略)	"	七・五パーセント (略)
たまねぎ (略)	"	"
みつば (略)	"	"

二 野菜の種子の調整に関し、指定種苗の生産を業とする者及び種苗業者が遵守すべき基準

作菜場の適切な管理を図ること等により、調整時における品種の混同並びに異種及び異品種の混入を防止すること。

純潔種子(異種種子及びきょう雑物を除いた種子をいう。以下同じ)の全体に対する重量割合(以下「純潔種子率」という。)がしゅんぎく及びびんにんじんにあつては九十五パーセント以上、その他の野菜にあつては九十八パーセント以上になるよう精選すること。

(三) 稲 (略)

三 野菜の種子の保管に関し、種苗業者が遵守すべき基準

別表一

種 類	発 芽 率	含 水 量
アスパラガス (新設) (略)	(新設) (略)	(略)
いんげんまめ (略)	(略)	八・〇 (略)
だいこん (略)	(略)	" (略)
大豆 (新設) (略)	(新設) (略)	七・五 (略)
たまねぎ (略)	(略)	" (略)
みつば (略)	(略)	" (略)

2018-2-5②

183900
農林水産省
農林水産部
農林水産課

29政統第1238号
平成29年11月15日

農林水産事務次官

稲、麦類及び大豆の種子について (通知)

稲、麦類及び大豆の種子について (通知)

主要農作物種子法を廃止する法律 (平成29年法律第20号) の施行に伴い、地方自治法 (昭和22年法律第67号) 第245条の4の規定に基づく技術的助言として、下記のとおり通知するので仰了知願いたい。

- ① 主要農作物種子法に併し、
- ② 主要農作物種子法に併し、
- ③ 1代雑種稲種子 (異なる品種を交配した1代雑種の稲種子) の暫定審査基準等について (平成4年7月7日付付4農産第2923号農林水産省農園芸局長通知)
- ④ 主要農作物種子に係る指定種苗制度の運用について (昭和62年8月4日付付62農産4943号農林水産省農園芸局長通知)

以上、命により通知する。

記

- 1 種子・種苗行政の改革について
 - (1) 農業競争力強化プログラムの策定
- 農業を成長産業とし、農業者の所得向上を図るためには、農業者に良質で低廉な農業資材が提供されることや、農産物の品質等が適切に評価された上で効率的に流通・加工が行われることといった、農業者の努力では解決できない構造的な問題に対処することが必要不可欠であることから、農業競争力強化プログラム (平成28年11月29日農林水産省・地域の活力創造本部 (総理が本部長) 決定) が取りまとめられたところである。
- イ 特に、農産物の価値を決定付ける種子その他の種苗については、我が国農業の国際競争力を決定付ける極めて重要な農業資材であり、常に国際競争力のある優良な種子その他の種苗を官民を含めた国の総力を挙げて開発し、国内に供給する体制を構築することが必要不可欠である。

このため、農業競争力強化プログラムにおいて、「戦略物資である種子・種苗については、国は、国家戦略・知財戦略として、民間活力を最大限に活用した開発・供給体制を構築する。そうした体制整備に資するため、地方公共団体中心のシステムで、民間の品種開発意欲を阻害している主要農作物種子法を廃止するための法整備を進める。」ことが明記されている。

- (2) 農業競争力強化支援法の制定と主要農作物種子法の廃止
- ア 農業競争力強化プログラムを踏まえて、第193回国会において農業競争力強化支援法 (平成29年法律第35号) が成立したが、この中において、良質かつ低廉な種子その他の種苗の供給を実現するために適正な競争の下で高い生産性を確保するための参入促進や、民間事業者による種苗の生産及び供給に関して活発な事業展開が可能となる環境を整備するため国の独立行政法人の試験研究機関や都道府県等からの種苗の生産に関する知見の提供といった取組が規定されている。
- イ 農業競争力強化支援法との関係において、都道府県中心の制度を一律に義務付ける主要農作物種子法 (昭和27年法律第131号。以下「種子法」という。) は、官民の総力を挙げる体制の構築と矛盾することから廃止されることとなり、主要農作物種子法を廃止する法律 (平成29年法律第20号。以下「種子法廃止法」という。) が成立し、平成30年4月1日に施行されることとなっている。

2 主要農作物種子法の果たしてきた役割と廃止に至るまでの経緯

- (1) 種子法は、昭和27年に戦後の食糧増産という国家的要請を背景に、稲、麦類及び大豆の種子については国・都道府県が主導して生産・普及を進める必要があるとの観点から制定されたものであり、種子法に基づき都道府県が中心となって種子生産が実施されてきた。
 - (2) 種子法等の効果もあって、稲の生産は拡大し、米の供給不足は解消したが、食生活の変化に伴い需要量の減少により供給過剰となり、昭和46年度から生産調整が本格化するなど、状況は大きく変化した。その結果、国による米の全量管理を基本とする食糧管理法 (昭和17年法律第40号) も平成7年に廃止された。こうした変化に伴い、種子法の意義も変質した。
 - (3) 一方で、種子その他の種苗の一般法である種苗法 (昭和22年法律第115号) においては、順次、稲、麦類及び大豆を取り込む方向で見直しが行われてきた。
- 具体的には、
- ① 昭和53年改正で稲、麦類及び大豆を品種登録制度の対象とし、新品種の権利保護を図る、
 - ② 昭和61年改正で稲、麦類及び大豆を指定種苗制度の対象とする
- など、民間事業者による稲、麦類及び大豆の種子生産への参入促進や、参入に伴う種子流通の広域化、多様化及び複雑化に対応するための措置が講じられてきたところである。
- (4) その後も、種子法においては、都道府県に対し、
 - ① 優良な品種 (以下「奨励品種」という。) を決定するための試験 (第8条) の実施
 - ② 原種及び原原種 (以下「原種等」という。) の生産 (第7条)
 - ③ 種子生産奨励場 (以下「原種等」) の指定 (第9条)
 などを一律に義務付けてきたが、
 - ① 各都道府県とも家庭用需要を指向した画一的な品種開発を目指し、
 - ② 外食・中食産業用や輸出用などの多様な需要に対応する品種や生産コストを下げる品種の開発にはほとんど取り組まれていない、
 - ③ 都道府県の開発品種が奨励品種のほとんどを占め、民間事業者が開発した品種については採用されにくい、
 - ④ したがって、民間事業者は稲等の品種開発の意欲が弱くない
 という状況が続いており、これでは我が国農業の国際競争力の強化に向けて官民の総力を挙げた種子の開発・供給体制を構築することはできないという判断に至ったところである。
 - (5) 以上のような経緯を踏まえ、今後、種子法を廃止することとしたところである。

3 種子法廃止後の都道府県の役割

(1) 都道府県に一律の制度を義務付けていた種子法及び関連通知は廃止するもの、都道府県が、これまで実施してきた稲、麦類及び大豆の種子に関する業務のすべてを、直ちに取らなければならないことを求めているわけではない。

農業競争力強化支援法第8条第4号においては、国の譲すべき施策として、都道府県が有する種苗の生産に関する知見の民間事業者への提供を促進することとされており、都道府県は、官民の総力を挙げた種子の供給体制の構築のため、民間事業者による稲、麦類及び大豆の種子生産への参入が進むまでの間、種子の増産に必要な栽培技術等の種子の生産に係る知見を維持し、それを民間事業者に対して提供する役割を担うという前提も踏まえつつ、都道府県内における稲、麦類及び大豆の種子の生産や供給の状況を的確に把握し、それぞれの都道府県の実態を踏まえて必要な措置を講じていくことが必要である。

(2) 都道府県が、稲、麦類及び大豆の種子の生産や供給に係る業務を実施するに当たっては、

- ① 米等の生産・販売を戦略的に行っている農業者や農業者団体等との意見交換等により、種子・種苗行政に関するニーズを的確に把握すること
- ② 都道府県内の農業者が必要とする種子の調達状況の調査を行うこと
- ③ 以上を踏まえて稲、麦類及び大豆の種子の供給に当たって都道府県の措置すべきことを整理すること

を大前提として、従来実施してきた業務を実施する場合には、必要に依り、従来の通知を参考とされたい。

(その際、種子法の廃止を踏まえ、民間事業者の育成品種についても適正に取り扱うことや、種子生産における民間事業者との連携を十分に考慮していただく必要がある。

(3) このような取組を行うに当たって、必要な場合には、都道府県段階における稲、麦類及び大豆の種子の安定的な供給や民間事業者の参入の促進を行うための協議会を設置すること等により、情報の共有、課題の解決策の検討を行うことも考えられる。

なお、都道府県域を越えた横断的な課題については、国が調整を行うこととする。

4 稲、麦類及び大豆の種子の品質の確保

(1) 種子法の廃止に伴い、今後、種子の品質の確保は、種苗法第61条第1項に基づく指定種苗の生産等に関する基準（平成14年4月1日農林水産省告示第933号。以下「生産等基準」という。）の遵守状況の確認によって行うこととなる。

(2) このことによつて、

① 従来は都道府県が指定した稲、麦類及び大豆の種子は撮に限って品質の確認が行われていたが、今後は民間事業者が生産する種子を含めた流通する全ての種子について品質の確認が行われる。

② 従来は都道府県による流通前の全ロットでの審査及び証明書の発行によって品質の確認が行われていたが、今後は国又は都道府県による流通する種子の検査によって確認が行われる

ことによつて、種子の品質が確保されることとなる。

(3) なお、稲、麦類及び大豆の生産等基準の確認業務は、広域種苗業者（2以上の都道府県の区域内に営業所（稲、麦類及び大豆の種子について、販売等に関する事務所、保管に関する施設及び種子の調整等に関する施設をいう。）を設けて種苗を販売する種苗業者）においては農林水産大臣が、それ以外の種苗業者においては都道府県知事が行うこととなる。

(4) その他

生産等基準は流通する全ての稲、麦類及び大豆の種子が対象となることから、都道府県においては、稲、麦類及び大豆の種子の生産を行う民間事業者に対しても生産等基準について周知されたい。

どよふちいんあふなか

5 民間事業者への種苗の生産に関する知見の提供

(1) 農業競争力強化支援法第8条第4号に基づき、今後、国の独立行政法人だけでなく、都道府県（試験研究機関）から、種苗の生産に関する知見を民間事業者に提供する事案が増加すると考えられる。

(2) 農業競争力強化支援法の目的は、官民の総力を挙げた種子・種苗の開発・供給体制を構築することであり、我が国農業の国際競争力を強化し、農業を成長産業にすることにあり、

したがって、民間事業者への知見の提供に当たっては、この観点から適切な契約を締結することが必要不可欠であるので、この点十分留意されたい。

また、必要な場合には、国に十分相談いただきたい。

105/6

2018-2-5 ③

種子の生産振興に係る県予算等

農産食品課

1. 種子生産に係る県予算の推移

	試験研究費	審査・推進指導費	計
H28 実績	13,850 千円	1,535 千円	15,385 千円
H29 予算	13,910 千円	1,535 千円	15,445 千円
H30 予算 (要求額)	13,910 千円	1,535 千円	15,445 千円

※人件費は除く

2. ほ場審査等に従事する職員数 (H29)

- ・ 種子審査員数 (県職員) 115 名
- ・ 試験研究 (原種・原原種生産に係る) に従事する職員数
育種課 4 名
 - ・ 原種等の生産に係る、ほ場管理や収穫等の作業は現業職員などを含め、分担して実施
 - ・ 原種等の純度管理については、専任 1 名を配置

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-2-6

富山県議会 社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月7日										
場所・支出先	県庁、建築住宅課との打合せ、調査活動										
活動の概要・支出目的	「耐震診断・耐震工事への補助とその実績、今後の方針」について建築住宅課の寺井課長にヒアリング										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 72 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				2,664							2,664

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

耐震診断・改修で

県・市町村が
支援します!

自分の命は自分で守る

早く耐震化
せんまいけ!

富山に大地震は
こんやろ!

もう他に誰も
入らんし

よくある声

もう年やし
面倒くさいちゃ

寒いから
暖かい家に
したいけど

本当にいいんですか?

- ・倒壊して下敷きになっても
- ・倒壊してお隣にご迷惑をかけたも
- ・ご家族が心配しますよ
- ・避難所生活があるかも
- ・リフォームといっしょに耐震改修は
いかがですか

倒壊した住宅(2016年 熊本地震)

昭和56年5月以前に着工した木造住宅は、**耐震診断**を受けましょう!

※昭和56年6月に耐震基準が見直され、それ以前に着工した住宅に被害が多く発生しています。

1

住まいの耐震診断について

県が**9割負担**

自己負担額は、住宅規模などに応じて

2,000円~6,000円

耐震診断の結果、
耐震性が
不十分な場合

2

住まいの耐震改修について

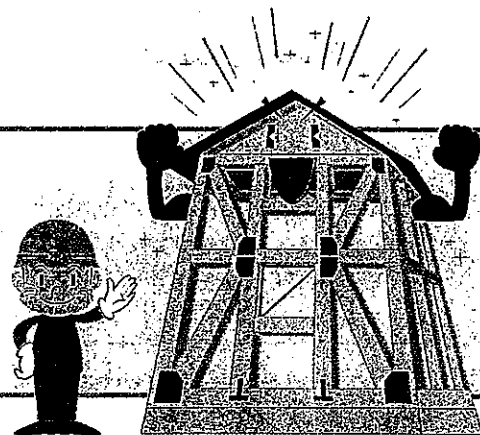
最大**60万円**まで補助

耐震改修の工事費について支援します。
部分的な改修も補助対象となります。

■対象となる住宅

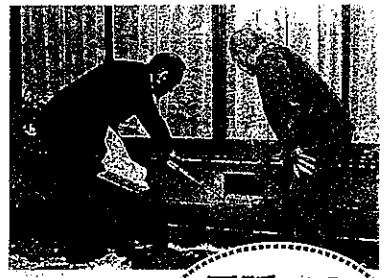
次の要件を満たす住宅

- ① 木造の一戸建てで、2階建て以下のもの
- ② 昭和56年5月31日以前に着工して建てられたもの
- ③ 在来軸組工法によるもの(柱・梁・筋かいで支える工法です)



① 富山県木造住宅耐震診断支援事業

建築士がご自宅にお伺いして、耐震診断を行います。



■ 自己負担額

申請者の負担額は以下の通りです。

	延べ面積	
	280㎡以下	280㎡を超える
図面あり	2,000円	3,000円
図面なし	4,000円	6,000円

※「図面」は、間取り、寸法、壁の位置が記載されたもの

■ お申し込み及びお問い合わせ先

(一社) 富山県建築士事務所協会
TEL 076-442-1135

電話でのお申し込みが可能です!

② 富山県木造住宅耐震改修支援事業

耐震改修工事費に対して
県と市町村が支援します。

■ お申し込み及びお問い合わせ先

窓口はお住まいの市町村担当課です。

■ 補助金額

耐震改修工事に要する経費の3分の2
(最大60万円)

お申し込みは
お早めに!

★ 注意事項

- ・ 工事着工前に申し込む必要があります。
- ・ 年度内に工事を完成させる必要があります。

■ 補助の対象となる工事

以下の①～③のいずれかに該当する工事

- ① 建物全体を改修する工事 (Iw値1.0以上)
- ② 1階だけを改修する工事 (Iw値1.0以上)
- ③ 1階の主要居室(居間・寝室等)だけを改修する工事 (Iw値1.5以上)

※詳しくは窓口にお問い合わせ願います。

市町村・担当課	連絡先(電話番号)
富山市 建築指導課	443-2107
高岡市 建築指導課	20-1429
射水市 建築住宅課	51-6683
魚津市 都市計画課	23-1031
氷見市 建設課	74-8079
滑川市 まちづくり課	475-2111 (内線433)
黒部市 都市計画課	54-2647
砺波市 都市整備課	33-1111 (内線246)
小矢部市 都市計画課	53-5845
南砺市 都市計画課	23-2022
舟橋村 生活環境課	464-1121 (内線22)
上市町 建設課	472-1111 (内線318)
立山町 建設課	462-9975
入善町 住まい・まちづくり課	72-1100 (内線346)
朝日町 建設課	83-1100 (内線216)

耐震改修工事の施工業者は
関係団体にご相談を

- 富山県優良住宅協会 TEL 076-420-8333
- 富山県住宅地協会の TEL 076-425-2033
- 富山県建築組合連合会 TEL 076-428-8255
- 富山県建設業協会 TEL 076-432-5576

※左記団体以外に
所属の業者でも
施工は可能です。

発行 富山県土木部建築住宅課

TEL 076-444-3356 FAX 076-444-4423

富山県 耐震診断



木造住宅の耐震診断・耐震改修の支援制度 http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1507/kj00002134.html



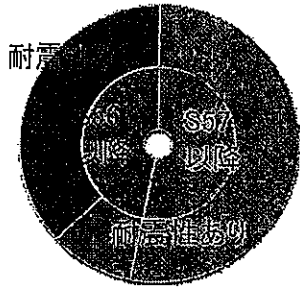
平成29年8月

富山県の住宅の耐震化の進捗状況

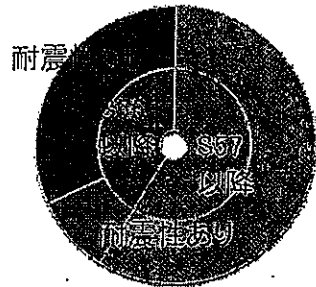
平成15年

平成20年

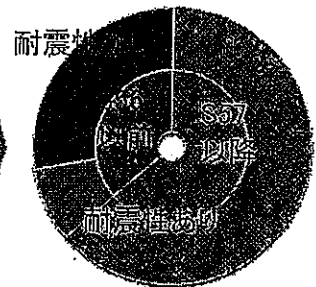
平成25年



総戸数 約35万5千戸
耐震性あり 約22万3千戸
耐震性なし 約13万2千戸
耐震化率 約63%



総戸数 約36万9千戸
耐震性あり 約25万1千戸
耐震性なし 約11万8千戸
耐震化率 約68%



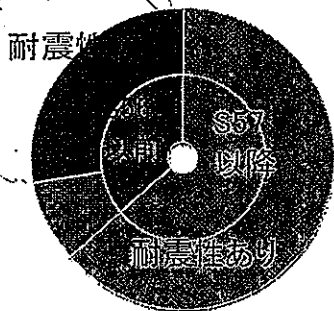
総戸数 約38万戸
耐震性あり 約27万5千戸
耐震性なし 約10万5千戸
耐震化率 約72%

富山県の住宅の耐震化の目標

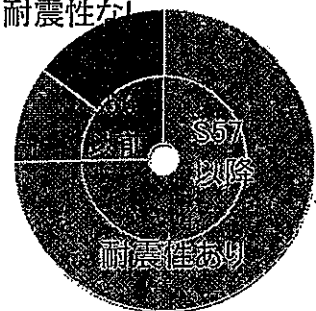
平成25年

平成33年
(新総合計画)

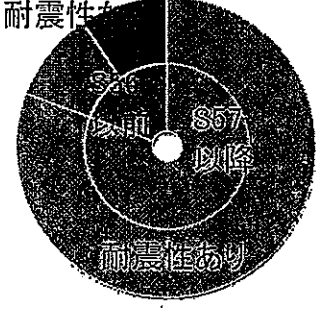
平成37年(目標)



総戸数 約38万戸
耐震性あり 約27万5千戸
耐震性なし 約10万5千戸
耐震化率 約72%



総戸数 約37万戸
耐震性あり 約31万5千戸
耐震性なし 約5万5千戸
耐震化率目標 約85%



総戸数 約36万4千戸
耐震性あり 約32万9千戸
耐震性なし 約3万5千戸
耐震化率目標 約90%

平成 30 年度耐震化促進関係事業概要

1件 6~7万半程度

1 住宅の耐震診断・耐震改修に対する支援

○安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業費

(1)木造住宅耐震診断支援事業費

木造住宅の耐震診断を行う者に対し、耐震診断経費の約9割を助成し、建築士を派遣する。

支援件数	460 戸		
申請者の負担額	280 m ² 以下	: 図面あり 2千円	図面なし 4千円
	280 m ² を超える	: 図面あり 3千円	図面なし 6千円

(2)木造住宅耐震改修支援事業費

木造住宅の所有者が行う耐震改修に対し、県と市町村が連携し、その費用の一部を助成する。

補助件数	100 戸	補助限度額	600 千円 (うち県補助分 300 千円)
補助率	耐震改修工事に要した費用の 2/3 (県 1/3 市町村 1/3 所有者 1/3)		

(3)その他普及啓発等

普及啓発用リーフレット等の作成・新聞折込等による全戸配布

新聞折込

○木造住宅耐震化促進PR事業費

・住宅耐震強化地区啓発事業

市町村が選定する住宅耐震強化地区を対象に、啓発資料の直接配布や、住宅耐震化啓発教材を活用したわかりやすい地区説明会等を開催する。

毎月3429

福井県防犯協会

年 1009 紙

富山県木造住宅耐震診断・改修支援事業の実績

平成 30 年 2 月 20 日時点 (単位: 件数)

	~H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	累計
診断	275	446	174	99	77	472	259	242	191	184	313	(130)	2,862
改修	28	19	25	16	11	39	37	47	18	17	12	(25)	294

毎年 6,~7000 戸 程度

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-3-7

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月7日										
場所・支出先	文苑堂書店福田本店										
活動の概要・支出目的	書籍購入 「種子が消えれば あなたも消えるー共有か独占か」(西川芳昭 著)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							1,944
											(A)
											1,944
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 A. 984572

島村進様 平成30年3月7日

金額 41944 円

但種子が消えればあなたも消え

(内消費税)

上記金額正に領収致しました。

書籍・雑誌 文苑堂書店福田本店

1933-0829 富山県高岡市福田43

TEL (0766) 27-7800

FAX (0766) 27-7800

BUNENDO

印 紙

取扱者

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会


整理番号	2018-3-8
議員名	島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月9日										
場所・支出先	県庁、県企業局電気課との打合せ、調査活動										
活動の概要・支出目的	「ダム水路設備改修計画について」坂井電気課長にヒアリング										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 83 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				3,071	1,190						4,261
	(A)										

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

行きは高速使用 : 福岡IC ~ 富山IC

ご利用ありがとうございます。
富山県道路公社
 料金所では一旦停車してください。
領 収 書
 料金所 小矢部東本線
 TEL 0766-61-3298
 18年 3月 9日 9時02分
 車種 普通
 通行料金 ¥210-
 (現金)
 冬の高速道路は、冬用タイヤで！
 交通情報は、アイハイウェイ中日本で確認！
 小矢部砺波JCT～福岡IC
 取扱番号4958-03-00

ご利用ありがとうございます。

 料金所では一旦停車してください。
領 収 書
 料金所 富山
 お問い合わせは、中日本お客さまセンター
 フリーコール 0120-922-229
 上記番号をご使用になれないお客さまは
 TEL 052-223-0333 (有料)

18年 3月 9日 9時23分
 車種 普通
 通行料金 ¥980-
 (現金)
 一入口料金所 小矢部東本線
 冬の高速道路は、冬用タイヤで！
 交通情報は、アイハイウェイ中日本で確認！
 中日本高速道路株式会社
 愛知県名古屋市中区錦2-18-19
 取扱番号208-00280902-00

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

2018-3-9

富山県議会社民党・無所属議員会

島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月11日										
場所・支出先	富山市 タワー111・スカイホール										
活動の概要・支出目的	「さよなら原発3.11富山集会」への参加										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 72 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	2,664
				2,664							

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

◎ 3月11日、福島第一原発事故から7年を記念し、「原発事故から7年・・・福島を忘れない さよなら原発3.11富山集会」に参加した。

別紙2018-3-9①のとおり、主催者代表挨拶、連帯の挨拶のあと、北海道ガンセンターで40年にわたって放射線治療に携わってきた名誉院長の「西尾正道」さんから、「原発事故と内部被曝」の講演を受け勉強した。



原発事故から7年・・・福島を忘れない!

さようなら原発 3.11 富山集会

2018年3月11日(日)14時開会 タワー111・スカイホール

プログラム 開会 (14:00) 司会 松浦晴芳 (原発をなくす県連絡会)

主催者あいさつ 呼びかけ人 金井英子さん (医師)

連帯のあいさつ 社会民主党・富山市議会議員 東 篤さん

日本共産党・憲法9条改悪阻止闘争本部長 青山了介さん

記念講演 (14:15~16:00 講演100分と質疑5分)

原発事故と内部被ばく

北海道がんセンター名誉院長 西尾 正道さん

プロフィール 1974年 札幌医科大学卒業。北海道がんセンターで臨床医として約40年もの間、放射線治療に携わる。3.11後は全国各地で内部被曝の危険性を訴える講演活動を行なう。また、ボランティアで福島県内に入り、甲状腺の検診を行うなどの活動を行っている。
※「市民のためのがん治療の会」顧問 ※「いわき放射能市民測定室・たらちね」顧問

集会アピール採択 提案 湯浅慎治さん (県教組執行委員)

閉会 (16:10)

集会後、北陸電力本店前でアピール行動をします

よびかけ人

*50音順・敬称略 2018年3月11日現在。17人

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ○青島 明生 (弁護士) | ○安念 鉄夫 (元砺波市長) |
| ○奥村 義雄 (富山大学名誉教授) | ○小熊 清史 (魚津市、歯科医師) |
| ○金井 英子 (核兵器廃絶をめざす医師の会) | ○川淵 映子 (「アジア子どもの夢」代表) |
| ○坂本 義夫 (弁護士) | ○滝沢 卓 (音楽家・シンセサイザー奏者) |
| ○瀧澤 弘 (富山大学名誉教授) | ○土井 由三 (元小杉町長) |
| ○富樫 行慶 (氷見市、光照寺) | ○橋本 順子 (精神保健福祉士) |
| ○星野 富一 (富山大学名誉教授) | ○向井 嘉之 (ジャーナリスト) |
| ○八十嶋 求 (美術家) | ○柚木 春雄 (元入善町長) |
| ○藤 四計夫 (前朝日町長) | |

主催：さようなら原発 3・11 富山集会実行委員会

事務局

富山県平和運動センター

☎(076)431-8756

原発をなくす富山県連絡会

☎(076)433-5850(県労連)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-3-10
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月11日										
場所・支出先	富山県平和運動センター										
活動の概要・支出目的	書籍購入「放射線健康被害の真実」正直ながんのはなし(西尾正道 著)										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							2,000
											(A)
											2,000
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

島村 進 様 2018年 3月 11日



但し放射線健康被害の真実 西尾正道さんの
上記正に領収いたしました
は、この代金として

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

富山県平和運動センター
富山市奥田新町8-1

富山県平和運動センター

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民主党・無所属議員会

整理番号	2018-3-11
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月11日										
場所・支出先	とやま原子力教育を考える会										
活動の概要・支出目的	書籍購入「私たちの放射線副読本」										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							500
											(A)
											500
											0

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

No. 008

島村 進 様

金額	7,500
----	-------

但「私たちの放射線副読本」一冊
2018年3月11日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額
 消費税額(%)

〒939-2722 富山県富山町赤島602-47
とやま原子力教育を考える会
TEL

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-3-12

富山県議会社民党・無所属議員会

議員名 島村 進

用途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月12日										
場所・支出先	県庁、教育委員会・県立学校課の本江課長へのヒアリング調査活動										
活動の概要・支出目的	・県立高校再編(後期)、意見交換会の開催状況と内容、寄せられた意見書等への対応についてヒアリング ・米政策の見直しに対応した本県の取り組みについて、野尻農産食品課長にヒアリング										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× 72 km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				2,664							2,664

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

（平成29年度政務活動費）調査研究・研修 活動実績報告書

整理番号 2018-3-13

富山県議会社会民党・無所属議員会

議員名 島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)	
活動日・支出日	2018年3月19日											
場所・支出先	Joshin 高岡店											
活動の概要・支出目的	プリンターのインク代金											
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)	
				0								0
											(A)	2,770

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

インク代金 = 5,540 × 按分率 1/2 = 2,770円

領 収 証

印紙税申告納付につき浪速税務署承認済

島村 進 様				No. 68714382	
14	社員コード 349933	取引番号 01589	ターミナル番号 6871		

領収金額	百万	千	円	¥ 5, 540
------	----	---	---	----------

(内消費税等 410 円)
上記金額正に領収致しました。
但し

金種内訳	1. 現金 ()	②クレジットカード (5,540)	
	3. J-Debit ()	4. 金券等 ()	
	5. ギフト ()	6. 他社ポイント ()	
	7. ICカード ()		
現金 (J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等			0

領収 得意	担当者コード	担当者	販店コード	店名
	349933	██████████	3103	高岡店
	コード		売担当者コード	担当者
			349933	██████████

売上伝票番号 ご入金金額 売上種別 照合

入金内訳		¥5,540	U-1	・カ・

毎度お引き立てにあずかりましてまことにありがとうございます。
ご入金内容につきましてご不明な点がございましたら下記の領収部署へ、商品につきましてはお買上げの店へお問い合わせ下さい。

尚、本証は、金額の抹消、訂正されたもの及び店データ印無きものは無効となります。

上新電機株式会社

領収部署	高岡店 0766-25-6003	
------	----------------------------	--

2018年03月19日(月) 14時28分

No. 01553 349933-██████████

* お買上明細書 *

0001: 持帰

分類: 00 00

会員番号: XXXXXX716623D S

4977766769488 インク

LC3117-4PK

24P* S 4,860

セール10%割引 -486

割引後価格 4,374

(税別価格 4,050)

4977766761864 インク

LC3117BK

6P* S 1,296

セール10%割引 -130

割引後価格 1,166

(税別価格 1,080)

対象セール 割引パスポート10%

クーポン発行枚数: 1枚

税込小計 5,540

《税込合計》 ¥ 5, 540

内消費税等 410

(ジャックス(J) 5,540

現金(J-Debit含む) 及び金券等に含
まれる消費税等 0

(「税別価格」は参考表示です)

(平成29年度政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社民党・無所属議員会

整理番号	2018-3-14
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	旅費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月22日										
場所・支出先	(有) ニューアート										
活動の概要・支出目的	平成30年2月議会、総括質問の写真撮影										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
				0							0
	(A)										12,960

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018-3-14 ①

請 求 書

県議会議員 島村 進様

有ニューアート
 富山市清水町3丁目4-6-2 422-1631(代)
 振込 / 北陸銀行清水町支店 ④4061860
 銀行 / 富山第一銀行堤町支店 ④001467

30年 3月 22日
 下記の通り御請求申し上げます。

摘 要	金 額	備 考
本 月 分 御 請 求 高		
本月分売上合計高 (別紙請求書通り)	¥12000	
消 費 税	¥960	
前 月 繰 越 高 (但し 月 日現在)		
合 計 御 請 求 高	¥12960-	

領 収 書

県議会議員 島村 進 様

30年3月22日

¥12,960-

売掛・売上	
現金	¥
現金	¥
現金	¥
現金	
現金	

有ニューアート
 ⑨930-0036 富山市清水町3-4-6
 ⑨076-422-1631 ⑨076-422-7637
 E-mail: [REDACTED]



180320_01.JPG



180320_02.JPG



180320_03.JPG



180320_04.JPG



180320_05.JPG



180320_06.JPG



180320_07.JPG



180320_08.JPG



180320_09.JPG



180320_10.JPG



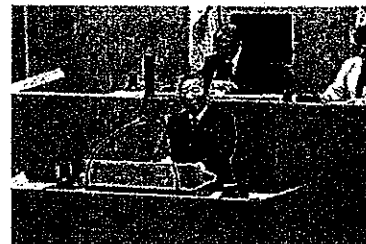
180320_11.JPG



180320_12.JPG



180320_13.JPG



180320_14.JPG



180320_15.JPG



180320_16.JPG



180320_17.JPG



180320_18.JPG



180320_19.JPG



180320_20.JPG



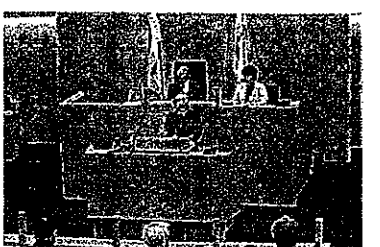
180320_21.JPG



180320_22.JPG



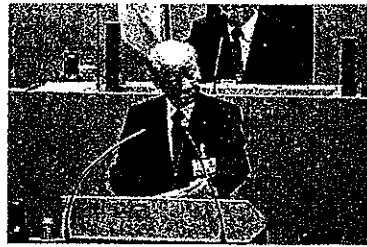
180320_23.JPG



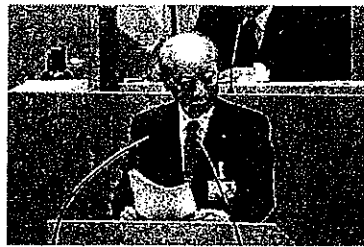
180320_24.JPG



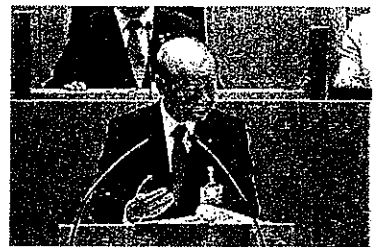
180320_25.JPG



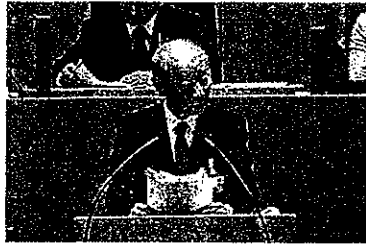
180320_26.JPG



180320_27.JPG



180320_28.JPG



180320_29.JPG



180320_30.JPG



180320_31.JPG



180320_32.JPG



180320_33.JPG



180320_34.JPG



180320_35.JPG



180320_36.JPG



180320_37.JPG



180320_38.JPG



180320_39.JPG



180320_40.JPG



180320_41.JPG



180320_42.JPG



180320_43.JPG



180320_44.JPG



180320_45.JPG



180320_46.JPG



180320_47.JPG



180320_48.JPG



180320_49.JPG



180320_50.JPG



180320_51.JPG



180320_52.JPG



180320_53.JPG



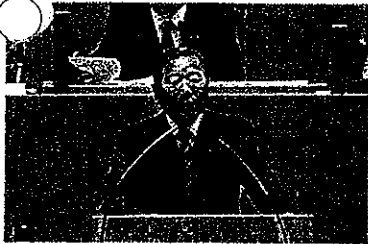
180320_54.JPG



180320_55.JPG



180320_56.JPG



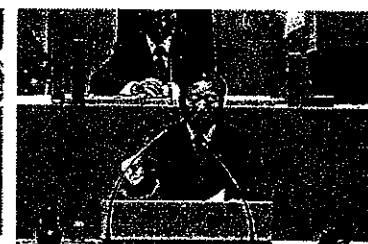
180320_57.JPG



180320_58.JPG



180320_59.JPG



180320_60.JPG



180320_61.JPG



180320_62.JPG



180320_63.JPG



180320_64.JPG



180320_65.JPG



180320_66.JPG



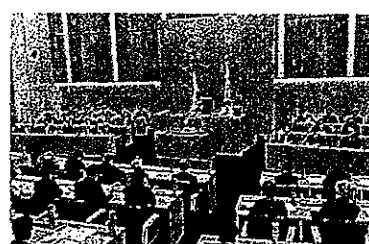
180320_67.JPG



180320_68.JPG



180320_69.JPG



180320_70.JPG

(平成29年政務活動費) 調査研究・研修 活動実績報告書

富山県議会社会民党・無所属議員会

整理番号	2018-3-15
議員名	島村 進

使途項目	調査研究費	研修費	公職広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費	この頁の合計額 (A)+(B)
活動日・支出日	2018年3月26日 ~ 29日										
場所・支出先	東京、早稲田大学地方議員研究会セミナーへの参加、及び大分県八丁原地熱発電所視察										
活動の概要・支出目的	地方議員セミナー 3コースへの参加、大分県八丁原地熱発電所の視察し地熱発電の現状と課題等を学ぶ。										
上記活動に要した経費	鉄道・バス	タクシー	航空機	自家用車 @37円× km	有料道	駐車場	宿泊料	食事代	会費	その他	活動費計(B)
	18,680	10,205	68,770	0			41,300		45,000		183,955
	(A)										

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ◎ あいの風鉄道 福岡駅～富山駅 往復 = 1,120円
- ◎ 北陸新幹線、富山駅 ⇒ 東京駅 = 12,930円
- ◎ 国内航空券 東京⇒大分、大分⇒東京 } = 68,770円
東京⇒富山
- ◎ 東京都内 電車・モノレール料金 = 1,120円
- ◎ バス料金 大分空港-湯布院駅往復、富山空港⇒富山駅 = 3,510円
- ◎ タクシー 湯布院駅⇒ホテル秀峰館、湯布院-八丁原地熱発電所往復 = 10,205円
- ◎ 宿泊代金
 - ・東京「ホテルサンルート高田馬場」2泊 = 29,200円 (政務活動費の、宿泊費上限額の26,200円を計上)
 - ・湯布院「ホテル秀峰館」 = 19,800円 (政務活動費の、朝夕食付き宿泊費上限額の15,100円を計上)
- ◎ 早稲田大学、地方議員研修会セミナー参加費 = 45,000円

2018-3-15 (1)

No. 00431923-02
DATE: 2018年03月17日
PAGE: 1

富山県議会議員

観光庁長官登録旅行業 第818号
(株)ニュージャパントラベル

島村 進 様

本社
〒930-0857 富山県富山市奥田新町8番1号
ボルファード
TEL:076-441-2000 FAX:076-431-2735

請求書

この度は弊社をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。
つきましては、下記の通りご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。

ご請求内容

<input type="checkbox"/> 出発日	2018年03月26日 (月)	(A00004)	
<input type="checkbox"/> 明細			
MR SHIMAMURA SUSUMU	島村 進 様		
JR券代			
3/26 富山-東京			¥12,930
国内航空券			
3/28 東京-大分	ANA3793 特割3E		¥27,290
3/29 大分-東京	ANA3792 特割3E		¥28,290
3/29 東京-富山	ANA321 特割3I		¥13,190
宿泊代			
3/26-28 東京	2泊朝食付		¥29,200
3/28-29 湯布院	1泊夕朝食付		¥19,800

領収証

No. 20793

富山県議会議員
島村 進 殿

30年 3月 20日

¥130,700-

(税込)

但し

上記の金額正に領収致しました



ご請求額 ¥130,700

ご入金額 ¥0

今回ご請求額 ¥130,700

担当者

振込先: 北陸銀行 奥田支店 当座: 4038850
口座名: 株ニュージャパントラベル

尚、振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

2018-3-15 (3)

領収書

様

ご利用日付 2018年3月26日
時刻 09時09分
券番号: 6100
取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 09026

●ご利用ありがとうございます。
福岡駅 券01発行
あいの風とやま鉄道株式会社


領収書

様

ご利用日付 2018年3月29日
時刻 22時11分
券番号: 8278
取引内容: 乗車券類購入 金560円

印紙税申告納付につき富山
税務署承認済 伝票番号: 54069

●ご利用ありがとうございます。
富山駅 券01発行
あいの風とやま鉄道株式会社

 **領収書**


●ご利用ありがとうございます。
●この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2018年03月26日
時刻 12時39分

伝票番号: 28015
東京地下鉄株式会社
東京駅 券01発行

 **領収書**

●ご利用ありがとうございます。
●この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥200

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2018年03月26日
時刻 16時55分

伝票番号: 77892
東京地下鉄株式会社
永田町駅 券02発行

領収証

ご利用日付 2018年3月28日
時刻 12時53分

取引内容: きっぷ購入
購入金額: 金260円

お支払方法: 内訳
現金: 金260円

伝票番号: 34034

●この領収証は大切に保存してください。
●ご利用ありがとうございます。
高田馬場駅 券185発行
JR東日本

領収証

ご利用日付 2018年03月28日
時刻 13時28分

取引内容: 精算連絡券
購入金額: 金490円
お支払方法: 内訳
現金: 金490円

伝票番号: 01016

●この領収証は大切に保存してください。
●毎度ありがとうございます。
浜松町駅 精112発行
東京モノレール株式会社

早稲田大学

環境総合研究センター

地方議員研究会

共催セミナー

in早稲田大学
大隈記念タワー

3/27

火曜日

10:00~12:30 (講師:岡田久典)

自然エネルギー・省エネルギーの 基礎知識&導入戦略

- ・自然エネルギーの基礎知識・導入戦略
- ・省エネルギー(特に公共施設、3セク施設)の基礎知識・導入戦略
- ・失敗しない自然エネルギー・省エネルギー事業
- ・自然エネルギーの地元トラブルの事例と対策

14:00~16:30 (講師:岡田久典)

地方創生の様々な事例、地方創生における 大学の上手な使い方

- ・地方創生戦略の概要
- ・地方創生の成功と失敗をわけるもの
- ・地方創生における大学の上手な使い方

10:00~12:30 (講師:岡田久典、三津川真紀)

空き家対策及び 住宅ストック社会形成の最前線

- ・空き家対策の各種施策と全国の事例
- ・地方自治体における空き家対策の現状(自治体アンケート調査から)
- ・住宅ストック社会形成戦略

14:00~16:30 (講師:吉田雄人)

人口減少社会における発想の転換 ~横須賀市の事例から~

- ・人口減少社会における地方自治体の発想の転換
- ・観光、シティーセールスにおける事例
- ・福祉(児童・高齢者)における事例

10:00~12:30 (講師:坂井雄二)

市民創生推進ポイントシステムの

領 収 証

富山県議会議員 島村進 様

30年3月27日

★ ¥45,000

- 但 3/27 10:00~「自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識&導入戦略」、
 - 3/27 14:00~「地方創生の様々な事例、地方創生における大学の上手な使い方」、
 - 3/28 10:00~「空き家対策及び住宅ストック社会形成の最前線」
- 3講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297

岡田 久典

早稲田大学環境総合研究センター
上級研究員(教授級)

筑波大学工学部環境学系(森林資源学)、メカバンクのシンクタンクで21世紀社会システム研究チームリーダーなどを歴任。足利市有みどりの分庫改革推進専門委員、独立行政法人環境政策センターの環境政策推進専門委員。



吉田 雄人

早稲田大学環境総合研究センター
上級研究員(教授級)

早稲田大学大学院政治学研究所 専攻科専攻(地方自治学) 2008年~2009年 特別川崎県 政策推進委員(2009年~2017年) 横須賀市長(2009年~2017年) 横須賀市長(2009年~2017年) 横須賀市長(2009年~2017年) 横須賀市長(2009年~2017年)



1975年12月3日生。慶応義塾大学経済学部卒業。1999年、早稲田大学政治学専攻を卒業。同年、イギリス・ロンドン・短大留学。2003年11月~2002年、ポセイドン株式会社を退社。2003年、横須賀市議会議員選挙にて初当選。2006年、早稲田大学大学院政治学専攻修士課程修了(政治学)。2007年、横須賀市議会議員選挙にて再選。2009年、横須賀市長に初当選。2013年、再選。2017年7月に退任(任期8年)。在任中は完全無所属で市長を務めた。

環境総合研究センター

早稲田大学理工学系
工学部環境学系
環境学系
環境学系
環境学系



環境学系
環境学系
環境学系
環境学系
環境学系

早稲田大学

環境学系
環境学系
環境学系
環境学系
環境学系



早稲田大学
環境学系
環境学系
環境学系
環境学系

2018-3-15 (9)

< バス代金 >

③ 3/28日 ~ 29日

大分空港 - 湯布院駅 往復

3,100円

(鳥子)

I No.000420

領収書

収入
印紙

殿

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					4	1	5	5	0

内訳 大分空港線バス代として

(消費税 円)

上記の金額有難く領収致しました

30年 3月 29日



亀の井バス株式会社

別府市大字鶴見3825番地の1

29.12. 3×50×100 フタバ納

領収書

ご利用有難う御座いました。

18. - 3. 28 17:21 4号機

様

1550 円

バス乗車券代として

大分交通株式会社 空港案内所

国東市安岐町下原13番地 (大分空港内)

TEL (0978) 67-1198

③ 3/29日

富山空港 → 富山駅

領収書

富山空港発バス代金

2018年 3月29日(木) 22:26 002号機

¥410-

上記金額を領収いたしました

富山地方鉄道株式会社 (富山方面)

加越能バス株式会社 (高岡砺波福野方面)

2018-3-15 (5)

< タクシー代金 >

① 2/28 湯布院駅 → ホテル秀峰館

(岡崎、島村)

領 収 書

No. 1355

日付 2018年 03月 28日
 車番 000403 0000
 基本運賃 ¥640円
 合計 ¥640円

一人 ¥320円

上記の様に領収致しました

第一交通(株) 湯布院営業所
 大分県由布市湯布院町中川51-2
 電話(0977)28-8822

② 3/29日

湯布院駅 - ハジ原地熱発電所、往復

19,770円

領 収 書

No. 8888

日付 2018年 03月 29日
 車番 000216 0002
 基本運賃 ¥10,000円
 遠割 -¥1,000円
 合計 ¥9,000円

上記の様に領収致しました

(24時間年中無休で営業中)
 タクシーのご利用は今すぐお電話を
 〒879-5104
 由布市湯布院町中川22
 みなとタクシー(株) 湯布院事業所
 電話0977-84-2141

領 収 書

No. 8889

日付 2018年 03月 29日
 車番 000216 0002
 基本運賃 ¥12,220円
 遠割 -¥1,450円
 合計 ¥10,770円

上記の様に領収致しました

(24時間年中無休で営業中)
 タクシーのご利用は今すぐお電話を
 〒879-5104
 由布市湯布院町中川22
 みなとタクシー(株) 湯布院事業所
 電話0977-84-2141

(岡崎、島村)

一人 ¥9,885円

2018-3-10



A STAR ALLIANCE MEMBER

eチケットお客様控

ELECTRONIC TICKET ITINERARY/RECEIPT

このバーコードを
出発保安検査場
搭乗口でタッチ!



保安検査場は出発の15分前までにご通過ください
搭乗口へは出発の10分前までにお越しください

搭乗者名: シマムラ ススム様
PASSENGER NAME

確認番号: 880 845 485 合計運賃額(税込): ¥68,770
CONFIRMATION NO FARE (TAXINCL)

発行所: ニュージャパントラベル ホンシャ
PLACE OF ISSUE

都市/空港 CITY/AIRPORT	便名 FLIGHT NUMBER	搭乗日 DATE (MONTH/DAY)	時刻 TIME	予約番号 RESERVATION NO	座席 SEAT	
[1] 出発 DEPARTURE 東京/羽田 TOKYO/HANEDA	ANA 3793便	3月28日	出発 DEPARTURE 14:45発	139	15E 中央	Skip
航空券番号 TICKET NUMBER 1010195090087013		航空券有効期限 INVALID AFTER: 2018年 3月28日		直接保安検査場へ		
到着 ARRIVAL 大分 OITA	運賃種別 FARE BASIS 特割3E	到着 ARRIVAL 16:20着	備考 REMARKS ソラシド エアによる運航			
運賃適用基準日 DATE OF APPLICABLE FARE: 2018年 3月15日						
[2] 出発 DEPARTURE 大分 OITA	ANA 3792便	3月29日	出発 DEPARTURE 16:55発	138	20D 通路側	Skip
航空券番号 TICKET NUMBER 1010195090087024		航空券有効期限 INVALID AFTER: 2018年 3月29日		直接保安検査場へ		
到着 ARRIVAL 東京/羽田 TOKYO/HANEDA	運賃種別 FARE BASIS 特割3E	到着 ARRIVAL 18:30着	備考 REMARKS ソラシド エアによる運航			
運賃適用基準日 DATE OF APPLICABLE FARE: 2018年 3月15日						
[3] 出発 DEPARTURE 東京/羽田 TOKYO/HANEDA	ANA 321便	3月29日	出発 DEPARTURE 19:50発	203	19C 通路側	Skip
航空券番号 TICKET NUMBER 1010195090087035		航空券有効期限 INVALID AFTER: 2018年 3月29日		直接保安検査場へ		
到着 ARRIVAL 富山 TOYAMA	運賃種別 FARE BASIS 特割3I	到着 ARRIVAL 20:45着	備考 REMARKS			
運賃適用基準日 DATE OF APPLICABLE FARE: 2018年 3月15日						

■ご案内

1. 本書は、お客様が購入された航空券にかかわる重要な内容が記載されておりますので、内容を充分にご確認のうえ、大切に保管してください。
2. お客様との運送契約は、国内旅客運送約款に則ります(旅程により一部のお客様には国際運送約款が適用になります)。
3. 本書に係るその他の取扱いについては、係員にお尋ねください。

■ご搭乗について

1. 航空券は、券面の名義変更、第三者への譲渡、およびご申告のあったご搭乗予定の方以外のご搭乗は出来ません。
2. 不正搭乗が発覚した場合、所定の違約金を申し受けるか、状況によっては法的手段を講じることも含め対応致します。
3. ご利用になる便に適用される運賃額と、ご購入時の運賃額が異なる場合は、差額の調整が必要です。
4. 購入された航空券で、予約のある場合は、当該予約便に限り有効です。
5. 予約のない場合は、特定の運賃を適用し別段の定めがある場合を除き、発行日(購入日(※))およびその翌日から起算して90日間有効です。
(※)ただし、コンビニなどでお支払いの場合、弊社が入金を確認した日
6. 航空会社を変更される場合は、航空券を購入された航空会社で変更手続きを行ってください。

■払戻しについて

1. お客様からのご申告に基づき、有効期間満了後10日以内に限り承ります。
2. 払戻の際には、ANAマイレージクラブカード、確認番号または購入時にご利用のクレジットカードが必要です。
3. 払戻の際に所定の手数料を申し受けます。
4. 払戻は発行所または当社事務所において承ります。ただし、旅行会社でクレジットカード等にてお支払いの場合は、発行所に限り承ります。

■ANA便ご利用に関するお問い合わせ

ANA国内線予約・案内センター 0570-020-222(全国一律料金)
コミュニケーション対応時間 8:30~22:00

全日本空輸株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD.

PAGE 1 / 1

PNR: DKX7H
TKT: P7YX1J
LSN: 81969

PRINTED 15MAR18

2018-3-15 (2)

参考様式の4

県外・海外政務活動報告書

平成30年 3月30日

整理番号	2018-3-15	会派・議員名	社民党・無所属	島村 進
活動名称	国内(東京・大分)行政視察			
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・東京、早稲田大学地方議員研修会のセミナーに参加。 ・大分県、八丁原地熱発電所の視察 			
日程	平成30年 3月26日(月) ~ 平成30年 3月29日(木)			
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都 早稲田大学大隅記念タワー1102号室 ・大分県、九州電力 八丁原地熱発電所 			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・早稲田大学 環境総合研究センター 上級研究員 岡田久典 ・一般社団法人 安心R住宅推進協議会代表理事 三津川真紀 ・九州電力株式会社 八丁原地熱発電所展示館店長 [REDACTED] ・視察参加者(同行者) 富山県議会議員、島村 進、岡崎信也 			
行程・活動内容 別紙参照				

※日帰りの政務活動を含む。

2018年 3月26日～29日、東京・地方議員研修及び地熱発電所視察報告

◎3月26日(月) あいの風福岡駅午前9:18分で富山駅へ、北陸新幹線10:05分発かがやき508号で東京に向かう。

15:00から、参議院会館の又市征治参議院事務所において、経済産業省・資源エネルギー庁、省エネルギー・新エネルギー部、新エネルギー課風力担当係長：菅伸生さんから、①洋上風力発電事業の国としての方針及び国内における開発状況について②洋上風力発電の適地及び規制等について③富山県における洋上発電の可能性について、報告を受け意見交換を行った。

6 また、経済産業省・資源エネルギー庁、省エネルギー・新エネルギー部、新エネルギー課、再生可能エネルギー推進室室長補佐：山瀬敦子さんからは、①再生可能エネルギー安定化に向けた蓄電技術の現状について②大型蓄電池実証の概要について説明を受け意見交換を行った。富山県においてもかなり難しい課題はあるが、再生可能エネルギーの推進に向け努力していく可能性について確認できた。(資料は別紙)

◎3月26日はその後高田の馬場へ移動し、「ホテルサンルート高田馬場」に宿泊した。

◎3月27日(火)は、早稲田大学の大隅記念タワーにおいて、早稲田大学環境総合研究センターが実施する「地方議員研修会」のセミナーに参加し、「自然エネルギー・省エネルギーの基礎知識と導入戦略」、「地方創生の様々な実例、地方創生における大学の上手な使い方」と題して、早稲田大学環境総合研究センター上級研究員・教授の「岡田久典」氏からの講演を受けた。岡田氏は、再生可能エネルギーとは、「エネルギー源として永続的に利用できる太陽光・風力・水力・地熱・大気中に存する熱やバイオマスが規定されている。再生可能エネルギーは資源が枯渇せず繰り返し使え、発電時に温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないものである」と定義し、固定価格買取制度の動向や課題、各再生可能エネルギーの現状と課題について説明を受けた。

6 地方創生については、地方創生とは「自らの地域資源を活用した、多様な地域社会の形成を目指し、全国一律ではなく地方自らが地域資源を掘り起こし活用する、多様な地域社会の形成」であるとし、その為には「外部との積極的なつながりにより、新たな視点からの活性化を図ることである」と問題提起された。

そして、地方創生の事例として、☆観光…インバウンド、DMO、海外交流、ローカルブランディング ☆しごとづくり…地域産業、農林水産業、企業立地促進、雇用促進 ☆まちづくり…市街地活性化、都市再生、環境モデル都市 ☆地域コミュニティ…集落再生、移住、定住促進、CCRC、小さな拠点 ☆地域医療…福祉、介護 ☆人づくり…教育、子育て、少子化対策、自立支援 ☆その他…地域交通、情報通信などの夫々の課題についてレクチャーを受けた。またその際に、地域の大学との連携を積極的に利用する事が、大学の為にも重要だとの提言を受けた。

◎3月27日は、引き続き「ホテルサンルート高田馬場」に宿泊した。

◎3月28日(水)の午前中は、早稲田大学の大隅記念タワーで「地方議員研修会」のセミナーとして、「空き家対策及び住宅ストック社会形成の最前線」との講演を受けた。
まず、「空家等対策の推進に関する特別措置法」の説明を受け、平成29年3月31日時点の、空家等対策計画の策定状況及び特定空家等に対する措置の実績について説明を受けた。決して充分に進んでいる状況ではない。

また、様々な全国的な取り組みの報告があり、富山県の取り組みとして富山市において平成28年度から取り組んでいる「買取優先権付き住宅の販売による持ち家化推進プロジェクト」の紹介があった。これは既存住宅の流通を図るには購入時のハードルやリスクの解消に着目し、賃貸物件の入居者に「将来の買取優先権」を付与し、頭金や与信などの軽減を図り、良質な既存住宅の活用と流通を図ろうとする取り組みである。「灯台もと暗し」である。これからの課題として「空家対策」は重要さを増していると感じた。

◎3月28日午後は、羽田空港に移動し、14:45発ANA3793便で大分空港に向かう。16:20大分空港に着き、バスで湯布院駅に向かう。
3月28日は、「ゆふいんホテル秀峰館」に宿泊した。

◎3月29日(木)の午前中、九州電力・八丁原(はっちょうばる)地熱発電所を訪問し、実際の地熱発電所の運転状況と課題等についてお聞かせ頂いた。

発電所では、九州電力株式会社八丁原発電所展示館、古賀純市店長から、詳細に渡り説明を受けた。

同発電所は1号機が1977年に140億円、5万5000KW/h、の規模で建設され、2号機は1990年230億円を投じ同じく5万5000KW/h合計11万KW/hの規模で運用されている。

具体的には、27本の蒸気井により地熱貯留層から温水・蒸気をくみ上げ、気水分離器で蒸気はタービンへ、熱水はダブルフラッシュシステムへ導き、再度蒸気をタービンへ送り(蒸気は20%増量)発電する。その後温水は基本的には全量「還元井」で地熱貯留層に戻され、永遠に循環するのである。

この発電所に勤務するのは約40人の職員で大岳発電所と共に集中管理されているとの事でした。メンテナンスは4年に1度正規点検を行い、2年に1度中間点検で全ての機器のメンテナンスを行うとの事でした。また、開発準備から設置までは様々な試掘や環境調査、地元との協議など約10年から15年が必要だとのお話でした。

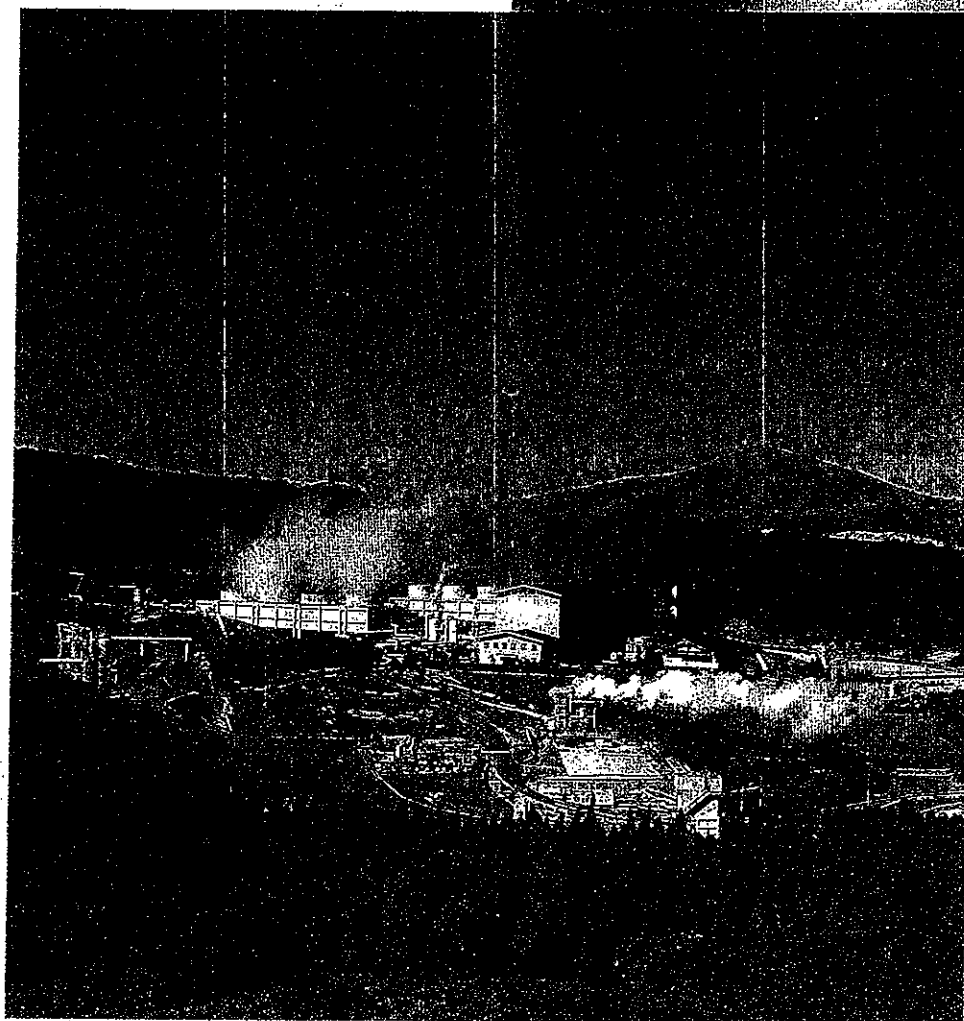
今回の視察を通し、富山県における地熱発電の実現にしっかりと活かして行きたいと痛感した視察でありました。

◎発電所視察の後、大分空港16:55発ANA3792便にて羽田空港、羽田19:50発ANA321便富山行きで帰京、バス・あいの風を乗り継ぎ自宅に帰る。

HATCHOBARU

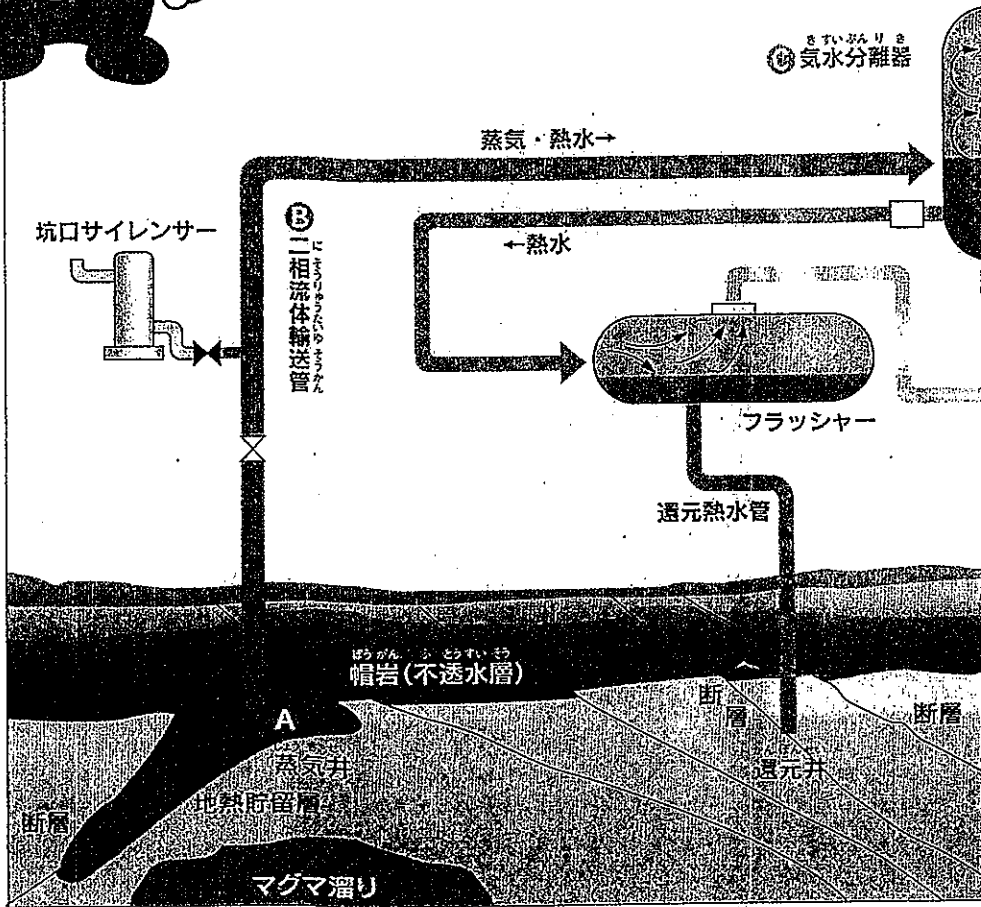
八丁原

地熱発電所



2018-3-15 (8)

わが国最大の地熱発電所です。



蒸気→

1次蒸気管

2次蒸気管

ガス

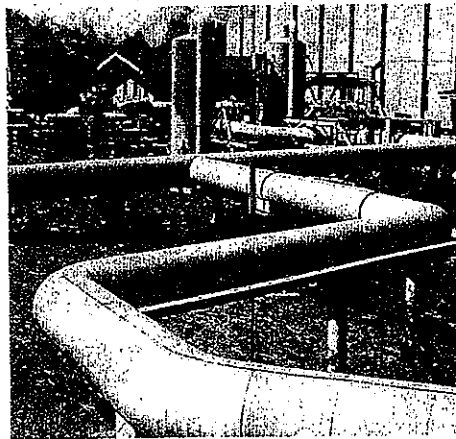
ガス抽出装置

復水器

地熱発電は、化石燃料を全く使わず地下から取り出した蒸気を利用するクリーンな発電方法です。火力発電のボイラーの役割を地球が果たしているのです。地下の岩盤の中に閉じこめられ、マグマの熱で高い温度になっている地下水を蒸気井で取り出して発電に使います。蒸気を取り出した残りの熱水は、再び地下へ戻ります。このように、地熱発電は、地熱という自然の力を利用した発電方法で、国内の資源を有効に活用しているのです。

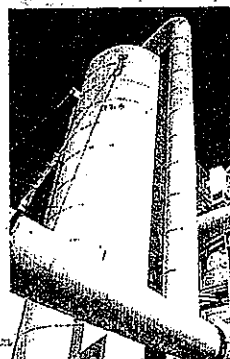
② 二相流体輸送管

蒸気と熱水が混じっている流体(二相流体)を蒸気井から発電所へ送る管です。



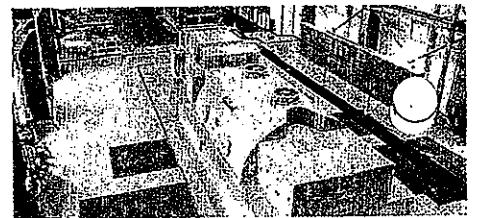
④ 気水分離器(セパレーター)

蒸気井から二相流体輸送管を通ってきた蒸気と熱水混じりの流体を、蒸気と熱水に分離する装置です。分離された蒸気は蒸気タービンへ、残りの熱水はフラッシャーを経由し、還元井により再び地下へ戻します。



⑤ 蒸気タービン・発電機

蒸気タービンは、発電機を回すための羽根車で、蒸気力で回る風車のようなものです。1分間に3,600回転で発電機を回し、電気を作ります。



ダブルフラッシュシステム

気水分離器で分離した熱水をフラッシャーに導き、圧力を下げることでもう一度蒸発させ、その蒸気も発電に使います。このように蒸気の有効利用をはかるシステムを「ダブルフラッシュシステム」と呼んでいます。八ヶ原発電所ではこのシステムを採用し、出力を約20%も増加させています。

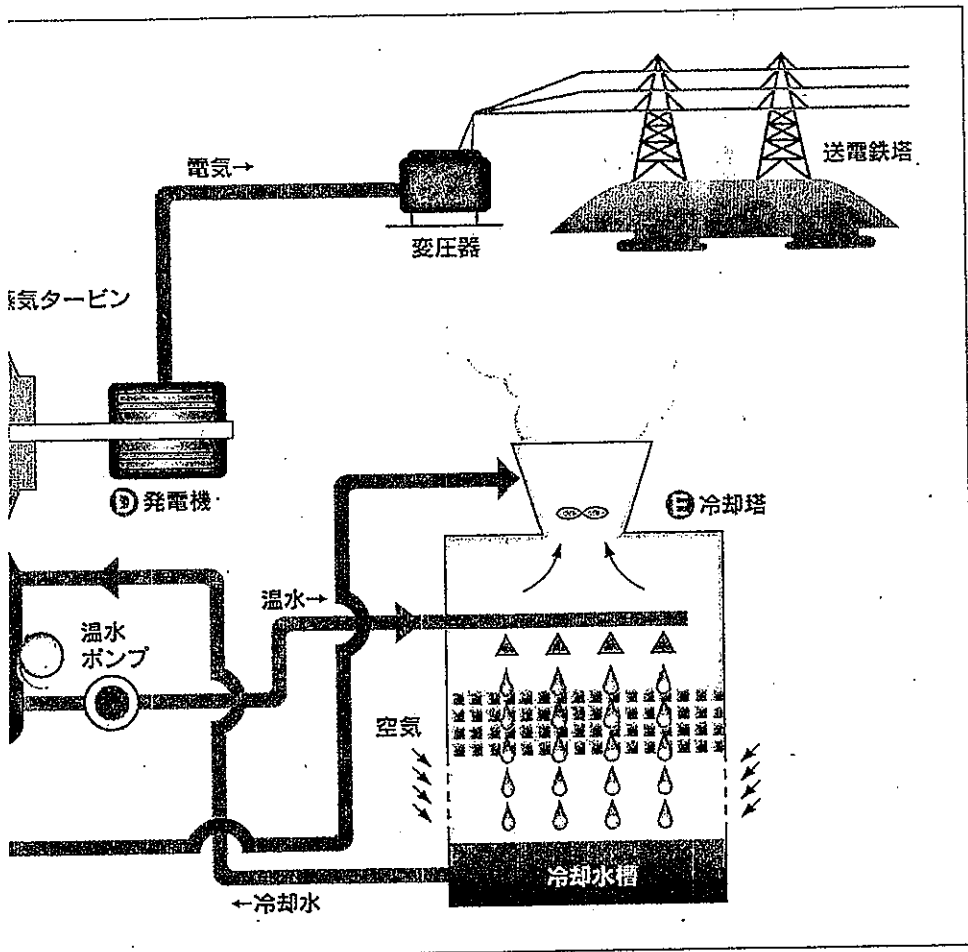


① 蒸気井

地下深部の地熱貯留層から熱水と蒸気を取り出すための井戸です。この蒸気で蒸気タービンを回し発電します。



発電所 なるほど 情報



発電能力は…

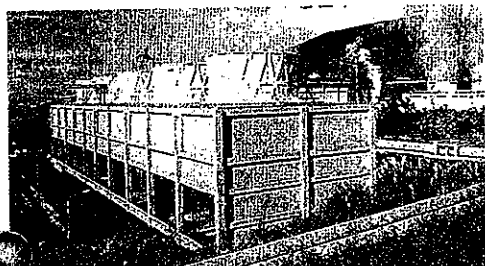
11万キロワット

八丁原発電所には、1・2号機があり、それぞれの出力は5万5千キロワットで、合計11万キロワットの電気を発電することができます。年間の発電電力量は約8億7千万キロワット時で、ほぼ20万キロリットルの石油が節約できます。

発電所の標高は…

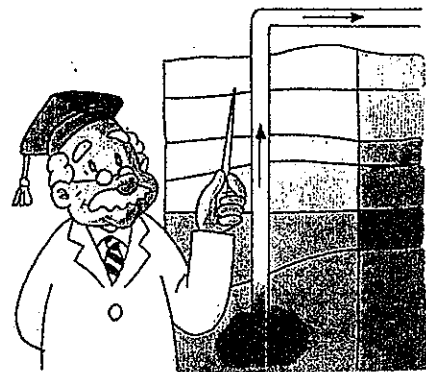
1,100メートル

八丁原発電所は、阿蘇くじゅう国立公園特別地域の一画にあり、九重連山のふところにいだかれ自然にめぐまれた標高約1,100メートルの地にあります。このために、周辺の環境と調和した植樹などによって、よりよい環境づくりをめざしています。



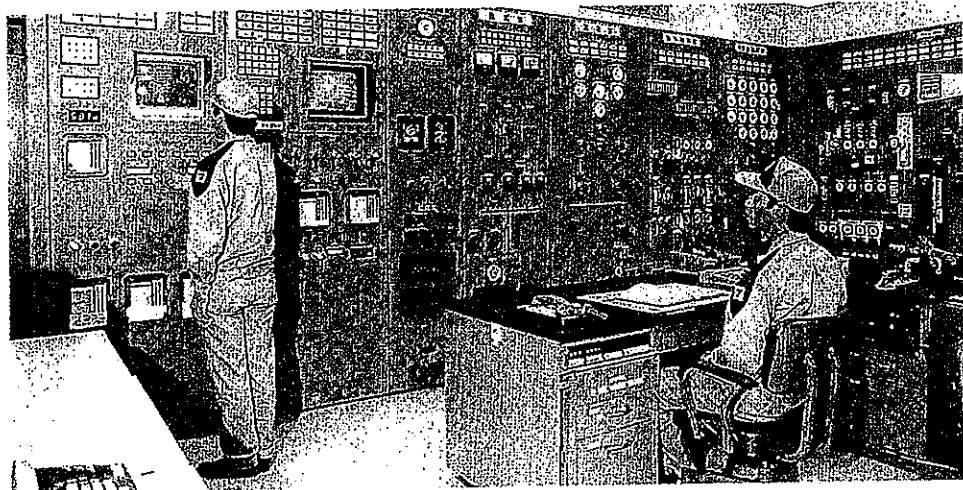
③ 冷却塔

復水器でできた温水を冷却させる装置です。この冷却水は、復水器に送られて蒸気を冷却するために再び使用されます。



効率よく発電所を運転するために…

八丁原発電所は、発電所の運転状況がひと目でわかるメーターや、運転の調整をするスイッチ類を約2キロメートルはなれた大岳発電所に集め、3交替24時間体制で運転監視を行っています。そのため、八丁原発電所に運転員はいません。



大岳発電所の運転員

蒸気井の深さは…

最深で

3,000メートル

八丁原発電所にある蒸気井は、最も深いもので3,000メートル、浅いもので760メートルです。

蒸気の使用量は…

1時間に

890トン

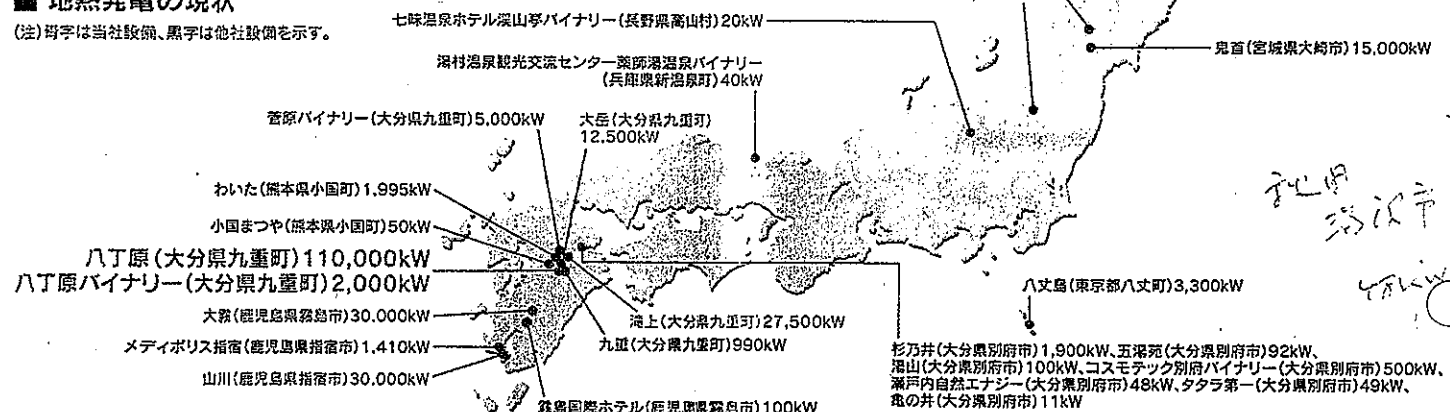
各々の蒸気井から出る蒸気は、地下の状態や深さで違いますが、発電所全体としては毎時890トンです。

九重連山の地熱を有効に活用。

八丁原発電所のある九重町は、大分県の南西部にあり、東と南を阿蘇くじゅう国立公園の九重連山、西側を耶馬日田英彦山国定公園の山々に囲まれています。町内には多くの温泉があり、なかでも筋湯温泉は最大の規模を誇っています。八丁原発電所は、わが国最大の地熱発電所で、昭和52年6月に1号機、平成2年6月には2号機が完成しました。九州では、大岳発電所（出力12,500kW、昭和42年8月完成）について2番目、全国では5番目に建設されました。また、平成18年4月に八丁原バイナリー発電所（八丁原発電所構内）が営業運転を開始しました。

■ 地熱発電の現状

(注) 母字は当社設備、黒字は他社設備を示す。



出典：火力原子力発電技術協会「地熱発電の現状と動向2015」に加筆

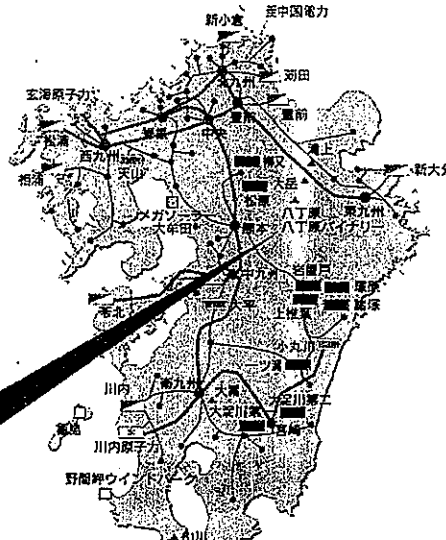
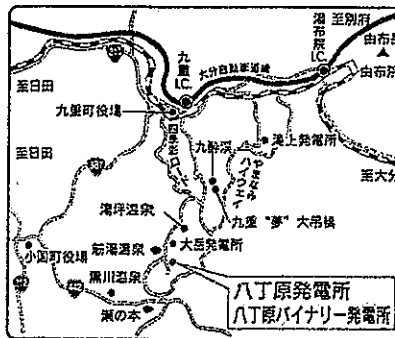
■ 八丁原発電所の概要

		1号機	2号機	
出力		55,000kW	55,000kW	
タービン	型式	単気筒複流衝動-反動型温川復水タービン		
	蒸気条件	1次蒸気	0.49MPa/158.1℃	0.59MPa/164.2℃
		2次蒸気	0.052MPa/111.4℃	0.029MPa/106.4℃
気水分離器		縦型円筒サイクロンセパレータ		
フラッシュャー		横置ドラム型遠心分離トレイ式		
冷却塔		機械通風式同流両吸塔型 (ファン4台)	同左 (ファン5台)	
発電機	型式	横置円筒同相誘起型 (水素冷却)		
	容量	62,000kVA		
	電圧/回転数	11kV/3,600rpm		
営業運転開始		昭和52年6月	平成2年6月	

地熱バイナリー発電とは

地熱流体(蒸気・熱水)を熱源として沸点の低い媒体を加熱・蒸発させ、その媒体蒸気でタービンを回し発電する方式です。地熱バイナリー発電システムでは、従来の地熱発電方式で利用することができない低温の蒸気・熱水での発電が可能です。

凡例	
	火力発電所
	原子力発電所
	地熱発電所
	水力発電所 (5万kW以上)
	揚水発電所 (貯揚水発電所)
	風力発電所
	太陽光発電所
	50万V送電線
	22万V送電線
	主要変電所、開閉所
	他社設備 (平成29年3月現在)



八丁原地熱発電所展示館へのご案内

- 所在地 〒879-4912 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原601番地
- 交通 JR久大本線・豊後中村駅から約20km、車で約40分 (バスは筋湯温泉まで約1時間、筋湯から徒歩約20分) 大分自動車道・九重ICから車で約40分
- 開館時間 9:00~17:00 (入場無料)
- 休館日 年末年始(12月29日~1月3日)
- お問い合わせ 八丁原発電所展示館 TEL 0973-79-2853
- URL <http://www.kyuden.co.jp/> (パソコン) <http://kyuden.jp/> (携帯)

八丁原発電所展示館

発電所本館に隣接して八丁原発電所展示館があります。発電所のしくみや種類をパネルや映像を豊富に用いてわかりやすく説明しています。

